

1. 件名:「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(1-21)及びMOX施設(1-21))」

2. 日時:令和3年4月19日(月) 13時30分~19時00分

3. 場所:原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋管理官補佐、中川上席安全審査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、河本安全審査官、田尻安全審査官、大岡安全審査専門職、河原崎安全審査専門職、武田安全審査専門職、二平係員

専門検査部門

大東首席原子力専門検査官、早川上席原子力専門検査官、館内主任原子力専門検査官

日本原燃(株)

大久保 理事 再処理事業部副事業部長 他21名

東京電力ホールディングス(株)

サイクル技術グループ チームリーダー 他1名

関西電力(株) 原子力事業本部 原子力燃料部門

原燃計画グループリーダー 他1名

四国電力(株) 原子力部 燃料技術グループリーダー

北陸電力(株) 原子力部 原子燃料技術チーム 副課長

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

「今後説明すべき事項とその見通し」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和3年4月9日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設及び濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年4月12日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和3年4月16日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX施設、濃縮施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の武田です。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
0:00:09	本日のヒアリングは4月16日に提出があった配布資料と本当日、本日ですね提出があった資料をもとに事実確認を行うものになります。
0:00:23	ではですね、まず規制庁側からの出席者ですが、まず本庁側から発生川管理官、ツガネとカワモトとオオハシ、専門検査部門からオオヒガシハヤカワ、タテウチになります。
0:00:44	WEBからの参加がタジリニヒラ
0:00:49	ナカガワ
0:00:52	カミデコサク
0:00:59	キシノハバサキ
0:01:02	以上になりますが、日本原燃の方からも出席者の紹介をお願いします。
0:01:11	はい、日本原燃大久保でございます。本日の出席者でございますが、幾つかのパートに分かれておりますので、パートごとにご紹介させていただきたいと思っております。本日の資料大変もございまして全部で、本日御提出させていただいた部分を含めまして17件ございます。
0:01:28	本日御提示させていただいた資料を冒頭に状況を御説明させていただいた後で説明の順番といたしましては、事業者検査の件をまず最初にさせていただいて設工認に係る対応状況進出次回審査会合に向けた
0:01:46	対応状況を整理中でございますのでそちらの状況、そのあと共通事項の補足説明資料、そのあと竜巻関係の補足説明資料という順番で御説明させていただきたいと思っております。それでは冒頭でございますけれども、
0:02:02	本日御説明させていただいた今夏本日御提出させていただいた今後説明すべき事項とその見通しということで御説明させていただきますが、説明に先立ちまして申し訳ございません原燃側のほうで全体管理に関わるところでのメンバーの追加がございましたので、一言御紹介させていただきます。
0:02:25	ちゃんと
0:02:27	日本原燃のムラノともムラノと申します。最終事業部の副事業部長をやっております。本日からのヒアリング参加させていただきまして、全体取りまとめ、オオクボと一緒に取りまとめさせていただいて、
0:02:43	規制庁さんとの意思疎通円滑なるように努めたいと思っております。よろしくお願いたします。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	はい。次目の子でございます。出席者でございますが、この今後説明すべき事項とその見通しにつきましては、新基準設計部のエビナ、それから土建部でフナコシトガシ、それから、MOX事業部でタニグチ。
0:03:05	すいません順番前後しますが、検査関係で、不二家でこのメンバーで対応させていただきます。
0:03:13	それでは、エビナ、
0:03:15	はい。それでは日本原燃のエビナです。本資料なんですけれども、前回のですね会合で市村部長の方からございました発言を踏まえまして、今後説明が必要な事項としてですね、事業者が論点として考えている事項。
0:03:33	及びヒアリングを踏まえてですね指摘事項の検討もいただいておりますがそういった検討がどこまで完了しております、検討が必要な事項を今後検討が必要な事項が残ってるものは何なのかということを確認す。
0:03:50	にするとともにですねその解決方針及び見通しを示すという目的で理想の形で資料を作成したのとなっております。
0:03:59	はい。それでは中身のほうを簡単に説明させていただきます。規制庁の長谷川ですけど。
0:04:08	中身の説明はいらないから、こんなのを見ればわかるんで。
0:04:13	ちょっと確認したいんですけども、これ注文をしたのも多くの方から注文したんだけど、ちょっと注文の品とは違いますよねっていうことなんだけど、それはそれで置いて、
0:04:28	これ、原燃の目的、これ作った目的ってさっきお話したけれども、もう1回これ目的。
0:04:37	説明してもらいます。
0:04:41	はい。日本原燃のエビナです。この資料はですね事業者が今後説明が必要な事項として、まず一つは、事業者がいわゆる論点と考えている事項、あとヒアリングを踏まえた指摘事項。
0:04:59	というのの検討状況を検討が完了した項目とですねですね後検討がまだ残っているものというものを明確にしてそもそも解決方針等を見通しを明確にするという目的でリストを作成してございます。
0:05:18	これらは3回呼び出され、これ誰が使うの。
0:05:24	これはですね日本原燃の中で、管理のために使うとともにですね、あとは規制庁さんの方との認識合わせという形でも使えるかと考えてございます。
0:05:41	現年の誰が使う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:48	まずは各項目をまとめる人達がここに表すことによって、それより上の人たちとですね認識を共通にするためのツールとして使えるかと考えてございます。
0:06:05	これはナンバーがふってあるけれども、
0:06:09	誰が何番っていうのはみんなもしてるのね、エビナ 3 ナンバー
0:06:17	はい。私のEL. 言えますので、そこにいる全員がいえるので。
0:06:25	自分は何番だって。はい。自分は何番かっていうのはいえると思います。ぜひ全員入れるので、
0:06:32	はい。うんじゃうわかったんじゃそれだったら来けれどもで計とここに書いてあるのは、文字だけで何々が示すとかって書いてあるけれども、
0:06:47	これでみんなできるのね。
0:06:53	はい、注文のシェアと違うって言ったのは、そもそも困難じゃできないんじゃないのかと思って言ってるんだけれども、
0:07:00	はい。
0:07:04	完了の項目で、そもそもね、検討完了とか検討中とかって書いてあるけどそれはいいんだけれども、そもそもの話としては説明のSaaS通りっていうのは全部できてるの。
0:07:21	それがちゃんとしてるのかっていうところでね、説明のストーリーの話は何も書いてないよね。
0:07:28	説明のストーリーができていれば仮にねまず説明のストーリーができてるか我々で 4 時ねロジックがちゃんとしているかということがまずそこがちゃんと書いているか書いてないのかよくわからないよね。そうすると、我々がね。
0:07:44	今注文してるのは、ロジックをちゃんと説明してまずロジックがまあそういうことねというね、雰囲気があれば、
0:07:55	ロジックを下支えするですね、根拠を 1 個 1 個示してもらえばよくて説明する必要はなくて根拠を示してもらえばいいんだよね、で示しているものがちゃんと準備が整うか家主まず示すものは何なのかっていうのは、
0:08:13	ロジックペーパーに書かれるんでねロジックペーパーからます。
0:08:18	出てくるはずなんだよね。それが何十公安kNということでそれとそろえるかそろえない片系の問題なんじゃないかと思っているんだけど、そんなふうには見えないんだよね。
0:08:32	でこういうことを書いてると、今のままの説明状況とかいって、設計方針について示すとかが何だかについて示すとかって書いてあるんだけどこれまで示してなかったからさとかね、示し方がわからなかったんじゃないの。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:48	だから具体的にそれる品物をちゃんと明確にしないと皆さん相変わらずできないんじゃないかと思ってるんだけど、これでできるし、我々にも納得できる説明をしてもらえるんだっいたらいいんだけども、
0:09:04	そういうことを日本原燃、
0:09:11	いやそれでよければ別に文句は言わないけれども、
0:09:16	今まで当貸していく中身変わってないっすよね。
0:09:25	日本原電のエビナです。ロジックにつきましてはいわゆるそのをどういうふうに説明していくかという大きな流れがあって、こういった項目が洗い出されますのでまずロジックに関しては、
0:09:41	等ありますんで、あとはですね
0:09:47	当検討は完了した部分につきましては、まだそのロジックとしては決まってるんですけど、まだあの資料が作成中修正中にあるとかですね、そういった状況はまずわかるようには記載しました。
0:10:03	以上です。
0:10:05	ロジックはさじゃあさ、その説明のシナリオロジックっていうのは我々ともう全部ここに書いてあるやつは、コンセンサスが得られてるっていうことでいいのかな。
0:10:21	日本原燃のエビナです。コンセンサスが得られてるというものではないですまだだから層厚挨拶がちゃんとへねええられてるかどうかっていう意味でまだから検討しているのもあるんじゃないの。
0:10:39	だからね、それとアイネットなんだよね。常に
0:10:44	今こちらに記載しているのは、社内の中での検討完了書いてますんで、まだ原燃すいません。だから予算とのコンセンサスという点では我々のコンセンサスを得るために、原燃が仕事するんでしょう。
0:11:02	はい。
0:11:03	だからさ、やるべきことをさっぱり明確にしとかないと、これはこれ何に使うのってのがわからないよね。
0:11:12	はい。
0:11:15	原燃また左右余分なことしてるかもしれないじゃん。
0:11:19	余計なことしたりさ我々とさ、違う趣旨でやってるかもしれないじゃん。
0:11:26	はい。
0:11:27	有効でできるんだっいたらいいんだけどさ、これでちょっとこれから管理できるの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:38	こちらで管理しようと思っておりますので、冒頭を御説明した通りですね、規制庁さんの方と認識の相違というかですねそういったところも、これの資料を使って確認できていければと思っておりますので、そのために必要な
0:11:57	記載というのが今の記載ではちょっとそこができないっていうのであれば、今後、この記載はですね見直していく必要があるかと考えてございます。
0:12:11	いやそれできるかできないかよくわからないんだけど少なくとも多くの注文の品とは違うし、原燃大丈夫なのかなこれで担当者なり管理者は全部
0:12:26	進捗だとか、これでいいとか悪いとかっていうのがちゃんと確認できるんだったらいいけれども確認できるっていう皆さん言ってるから。
0:12:34	いいけど、結構抽象的だしね。
0:12:38	できるのであればやってもらえばいいので。これ以上のことは言いません。
0:12:45	はい。日本原燃できなかつたらこれでできなかつたらまた手戻りになるからね。
0:12:50	はい、これを資料とあと声と今日、すぐその他、なんかいろんな資料あるけどこれ全部整合とれてるってことだよな。
0:13:00	はい。ええと整合がとれ取れるようにつけ作っております。
0:13:05	結果を見ればいい、いいだけなんで、それはそれでこれでスムーズにこれからできるのねで原燃はエビナさんとかその担当者に聞けば、今これについては、
0:13:19	それと検討中のこれについてはこれこれこういう状況ですっていうのは常に把握できる状況に今後はなっていくというそういう理解でいいのかな。
0:13:29	はい。日本原燃エビナです。はいその通りです。そのように考えてございまして、ちょっと記載が確かに抽象的な部分というのはあると思いますのでそそういうところについても具体的な記載に、
0:13:45	今後し、これ多分これ感染症終わりって話ではないのでこれツールですので、その都度、見直していっていただくことで考えてございます。以上です。
0:13:58	いや僕の方はいいや。
0:14:01	できるんだったらやってくださいということ以外ではないです。
0:14:08	はい、日本エヌエビナエスありがとうございます。
0:14:11	日本原燃のムラノです。ちょっと一つついて
0:14:16	当補足をさせていただきますけどこの表の中の検討中の事項っていう欄がございまして、ここはできれば説明したい事項をどのように説明していくかと思いません。我々としての説明の戦略的なものを書き込みたいというふうになってます。
0:14:32	できるかできないかっていうご質問に対しては、ちょっとできてないように見える箇所もありませんが、うちの幹部も含めてですね、こういった形でさらにでど

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ういう戦略で説明していくかということは明らかにしながらそれに沿ってスケジュール管理していくと。
0:14:48	いうふうに使いたいと思っております。以上です。
0:14:51	規制庁のハセガワ積話はわかったんで、そしたらここに書いてあるやつをまず全部ロジックペーパー出してもらえます。
0:15:01	だから説明のシナリオね、要するにこんなこういう説明なんですっていうのをまず出してもらわないとうち全然わかんないよね。
0:15:09	これやりますこれやりますって書いてあるんだけど、これどういう説明の中に効率が登場してくるのかっていうのがよくわからないんで、すでに出ているものもあるんでしょうけれども、一通りの要は説明のシナリオ。
0:15:27	ロジックのペーパーを紙 1 枚ないしは 2 枚ぐらいでいいと思うんだけど。
0:15:33	それ以上のものはむしろ要らないと、基本 1 かの紙 1 枚ぐらいのやつで、こんな感じの説明になりますというのをまずは出してもらった方がいいと思うんで、
0:15:46	でもできてるんだから、明日とか、今日でもいいから、
0:15:52	もらえる。
0:15:55	日本原燃のムラノです。
0:15:57	ちょっと物によっては例えばもう説明資料に反映してしまったほうが早いものもありましようしそれからちょっと我々として持つべき技術課題が残ってるものがありますので、そういったものは少しどういったロジックで説明していくかというのはつくれるかと思うんです。
0:16:14	ただ今ものが、このロジックペーパーが今すぐにあるものでもないものもありますので、ちょっと 1 日 2 日っていうふうにはなりませんけどちょっと複雑なものからですね少しといった説明のロジックなのかってことは、御説明していきたいなと思います。以上です。規制庁の長谷川ですけど。
0:16:33	いやだから寝た分ね僕 6 ロジックペーパーみたいなその説明シナリオっていうのはまだちゃんとできてないものがあるんじゃないかというふうに思っているんだけど、ただその中で検討が完了だとか、検討中の事項が出てくる自体がそもそもおかしいと思っていて、
0:16:50	まずちゃんとかいうシナリオで説明するんだよねっていうその根拠を示してもらえばいいんですね我々に
0:16:58	なので、そのロジックできてないのに、当検討が完了してますとか、っていうのが 5× 自体が不思議だというのが最初に戻った。そういう話なんですよ。だから皆さんは沢山のいろんなデータを持っている中で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:17	ある項目について説明をしようとしたときにこんな説明のシナリオだよねってこんな物語なんてなるんだよねというのがまずあって、だから、我々にはこの資料を
0:17:34	或いは根拠となるものがこういうデータだからそれは一提示しないといけな いっていうそんな感覚でこういうIIを
0:17:43	作っていくんじゃないかなと。
0:17:46	いうふうに思ってるんですけど違うんですか。
0:17:50	日本原電ムラノです。少し5億コメントいただいたもののイメージは湧きました。確かにちょっと検討完了っていう枠と検討中の事項っていう枠がイメージ が合っていないかもしれませんが、我々としても検討中の事項の中に、
0:18:07	どういう説明していくかっていうロジックを書き込んで必要なデータはこういうも のだと、それは全体のロジックの中にどのように組み込むとかそういうものま で書き込めば、社内の作成担当者までうまく伝わるっていうふうには思ってい ますので、
0:18:24	ロジックとここに入れるっていうことは決してないですよ。
0:18:28	だからロジックがちゃんと示せればロジックから必要な一がこれ出さなきゃって いうのがちゃんと明確に見えてくるはずなんで、そいつが完了だか、
0:18:43	今検討中だかのどちらかにエントリーされるっていうのはそれだけの話かなと 思って
0:18:49	すごい簡単な話をしてるんで、誰だとすると我々はまずロジックみたいよねと。
0:18:58	ロジックがなるほどこんな感じねと、この根拠が一つ一つ説明できれば、この ロジックとしては成立そうだなっていうのは、早いとそれで見極めつけたよねっ ていうのがあるわけですよ。
0:19:13	そのロジックが何かこのロジックだと我々なんかあんまり納得感がないねと言 ったらロジックから再構築しないといけないかもしれないじゃないですか。
0:19:24	日本原電です。その通りだと思います。了解です。ちょっと今冒頭で見せてる 共通部分というのは、一応ロジック的には前回整理させていただいて具体的 な説明に入るっていう意味で、今日はお示してますけど
0:19:39	例えば今、先ほど言いました耐震ですとかあといくつかのコメントいただいでる コメントについては少しロジック的なところが必要だと思うので、少し時間がか かるようなもののロジックを先にお示ししますし、単発で答えるものはもう、資 料の中でロジックも含めて説明したいと。
0:19:58	そういうふうに思ってます。以上です。わかりました。いずれにしろそうしてい ただければ、何かわかるようにしていただければ構いませんので、それとあと原

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	燃の中できちっと管理できるようになってというのが多分第1の目的で、こういうものもなくして誰が何やってんのかもわからないし、どこまでやればいいのかも。
0:20:16	よくわからない状況の中で仕事するのは、我々もなんか困るんで、そういったまでですので、今後適切にちゃんとお互いが話通じるようになれば、それはそれで構いません。
0:20:32	ありがとうございます。ちょっとこういったツールを少し工夫していきながらそれがここにも、私もそういうふうに使ってますので、そういうようなことを持っていきたいと思います。以上です。
0:20:41	日本原燃ムラノでした。すみません。
0:20:48	規制庁コサクですけど。
0:20:50	私もちょっとよくわからなくてですね、
0:20:55	全体の話は、これから話をするのでそうときでいいかと思うんですけど、ロジックは前回終わってますって言われましたけれども、
0:21:06	前回もコメントいっぱい出したので、その対応状況として不十分なところ、今日お話をするつもりですから、
0:21:13	まだまだ考えるところはあるだろうと思っております。
0:21:19	低耐震の最初の地盤モデルなんですけど。
0:21:24	これ
0:21:26	これもあるロジックがまだ十分じゃないということを前回会合で話をしてそれを埋めていかなきゃいけないんですけど、次のヒアリングが5月31日となっていて御実行詰めるには大分時間がかかってますねっていうことなんですけど。
0:21:41	この進め方は認識としてどうなってるんですか。
0:21:46	で、そういうことが、これ以降の項目すべてにおいてちょっと疑問なんですけど、項目ごとに何回一言ずつ言っていただけませんか。
0:22:03	はい。
0:22:04	まず、建物耐震が日本原燃富樫でございます。まず建物耐震側の今さんから御指摘のありました地盤モデルの部分でございますけども、ヒアリングの比としまして5月31日になっているところでございます。ちょっとこちらのほうでちょっと時間の方がかかっている要因といたしましては
0:22:21	ちょっと直下のPS検層を用いた部分の耐震の部分の評価上で、椎間ちょっと解析等がございまして、基幹的な部分はその部分がかかっているというような状況になってございます。
0:22:36	ただ検討にあたる部分の、今ほどありましてはどうしていくといった部分に関しましては、前々回からいただいているコメント等がございまして、そちらのほう

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で、私どもで考えている部分で追加でどういったところを説明していかないといけないのかっていったところの
0:22:54	頭の整理の部分といったところはもう少し早い段階のところ、超過も含めたところで見直しのほうを図っていくといったところ。別の5月31日になっている追加の解析検討があるといったところでの最終的なその補足の
0:23:09	既往の提示といったところの時間がたってる部分としての位置付けになっているというところでございます。
0:23:17	次の項目の地下水の設定の部分でございますけども、こちらの日方法としましてはヒアリングといたしました5月12日になってございますが、資料の提出としましては、4月の末のほうを予定してございますのでそちらのほうに合わせて
0:23:33	前回会合等でいただいているコメントを踏まえまして炉仕組む部分も見直しのほうは変わって、補足説明資料のほうを出していきたいというふうに考えてございます。
0:23:42	また、隣接建屋の影響でございますけども、こちらは今週中にこの資料のほうの提出、こちらの方はの会合ではございませんで、前回のヒアリングを踏まえたところでのその部分を反映いたしまして再処理も含めたところの全体的な位置付けの部分プラスしたものの、補足説明資料の部分と、
0:24:00	あとはその部分を追加したロジックっていう所今週に固定するといったところで、作業の方進めているところでございます。建物対照表でございます。
0:24:11	はい、日本原燃のエビナです。次は引き続き起電ということで29番以降、綺麗に対する部分にありますが、この中でですね5月12日にヒアリングというふうになってございますが、
0:24:28	基本的に例えば火災もそうなんですが、そういったものというのは共通部分の方ですね総代会の申請範囲どこまで書くかというふうな話が明確になったことを踏まえてヒアリングをするという形で5月10日以降に設定させていただいてございます。
0:24:48	耐震の部分につきましては水平2方向の話がまだ検討が残っている状況ですので、あと、火災の部分につきましてはもう足りない部分というのは、
0:25:03	感知消火と、また影響軽減の部分というのはありますがそれも共通部分の、どこまで書くかというのを踏まえた上で、ということにしております。で竜巻以降の外部衝撃部分につきましては、こちらはもう
0:25:20	何ですかね時そのもの話をしておりますのでどこまで書くかというのとは影響を受けずに切り離してこちらについては、事前にヒアリングができるものと考えており設定しております。あと溢水かさ化学薬品につきましても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:38	と同様に、当共通部分、こちらにつきましては、特に共通部分の話に影響を受ける部分ですので、そのそれ以降の設定にさせていただきます。あと安心安全機能を有する施設につきましても同様に重大事故を
0:25:55	の記載をどうするかとかですねそういった話になっておりますので5月10日のヒアリングと設定させていただいているというふうなところになってございます。時例の部分も非常になります。
0:26:14	規制庁不足です。
0:26:16	今の今幾つかちょっと疑問点はあるんですけど、一番最初の地盤モデルの話ですね。
0:26:24	そういう認識だとすると、ここにこう書いてあることで、ちゃんと社内で認識共有できているんですかね。
0:26:34	5月31日まで
0:26:37	アクションを起こさなくていいように思われてませんか。
0:26:49	日本原燃通してございます。ヒアリングとしましては5月31日というところで、今現状設定しているといったところは社内でも説明の方さしていただいているところでございますけれども、やはりこの際ちょっと補足です。
0:27:04	すみませんだとするとさっきの説明違ってロジックはもっと前に話をするって言われたんですけど。
0:27:13	それは嘘ですか。
0:27:17	それにを検討してございます。決して
0:27:20	最終的な資料の補足説明資料もあわせてところでの議員さん、すみません、最終的ななんて聞いてなくて、
0:27:30	どういうふうに進めるつもりなのかっていう進捗状況を聞くっていうことで話があったと私は理解してたんですけど。
0:27:39	最終だけを整理をするっていうタスク何でしたっけ。
0:27:44	私が発注者じゃないんでちょっとよくわかんないんですけど、どうなってます。
0:27:55	日本原燃ナギラです。こちらの御期待しているですね見通しの部分につきましては、当ヒアリングであったり、そういった外に対する部分のアクション
0:28:12	ホールドポイントにして書いてるのですねこの中では社内の動きというのは、表れていないものになってございます。
0:28:25	規制庁コサクですけどエビナさんもちょっとよくわかんなくて、
0:28:28	我々とヒアリングをロジックをするのは社内の話じゃないんですけど、何を言われてるんですか。
0:28:38	当行

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:40	ヒアリングをするという、当ましなんですかね、社外とのアクションというのを中心に書いているというふうなことを言ったつもりですけど、上下にエビナとすると、そちらの中で、解析まで含めてきっちり
0:28:57	やったとロジックを指定されるということで話を進めるという計画でいるってことでよろしいですね。
0:29:04	前回の審査会合で部長はロジックを整理をして、エビデンスがまだ後だけでも、
0:29:11	というところで、段階的に説明してもいいよという話ありましたけど、原燃はその方策をとらずにあくまでピッチでやってから否定されても構わない。
0:29:21	いうことであれば別にそう言ってくれば、こちらは別に困るのではないんですけど、それで理解していいですね。
0:29:28	日本原燃のエビナです。えーとですね例えば外部火災の部分なんですけども、こちらについては、資料化するのに大分時間がかかりそうだということで、ちょっとロジックのところはですね、早めにとということで現状
0:29:45	21日のヒアリングということで、資料、
0:29:49	日スケジュールには書いてあるんですが、例えば4041番のところはロジックだけでも早めにとということで、1週間前倒してですね、状況を御説明できるようなことで考えておりますんで、一応そのようには、
0:30:05	考えて、そのようにはというか全くもって全部一気にまとめて出そうということで作っているものではございません。
0:30:21	規制庁コサクですかね、今の点で言うとどこの話ですか。1週間前倒しているのは、日本エリアのものを14にしたのが前倒しですか。そうですね。番号で言うと4041番の部分です。
0:30:44	規制庁コサクです。この資料ではなくて前出てきているスケジュール表を見てもですね、特に外部火災については、選考を例を踏まえて作成するといった内容であろうと思われるものも、
0:31:00	提示が遅いというようなことで、一体どういう状況なんだろうというのは全くわからなかったのを、今回これできるのかなと思って。
0:31:10	いたんですが、今の話だと。
0:31:14	それを踏まえても14日にしか出せないっていうと、
0:31:18	何か準備不足も甚だしいような気がするんですけどそのあたりの状況でこうなってるんですか。
0:31:29	日本原電のエビナです。ここの検討中の事項に記載していた通りですね外部火災のGUIDEに基づいて強化の考え方ということで設定は西端ですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:45	近くのものということでちょっとイレギュラーなものですので、が移動ですねどこまでその踏襲するののかというところを今検討しているところですので今更新当社実情を踏まえた条件というのを設定して、
0:32:04	形態係数であったり、輻射熱を算出する方向では進めているんですが、まだ検討が必要な状況となっております。
0:32:19	規制庁、古作ですわかりました。
0:32:23	そういったなんで遅れ、この時期なんだとかっていう説明も、
0:32:28	きちっとければなと思ったので、そういうのがここでも読めないからなんだろうってことにもなるんだと思って。
0:32:36	檀です。
0:32:40	準備され、
0:32:42	時間はかかるということであればその内容を教えていただければ結構なんですけど。
0:32:47	戻ると、今のものは最初に、
0:32:53	説明をするタイミングがここですという事波に対して、
0:32:57	最初自分のところはそうじゃな言い方をしているということで、人によって言い方は違うものが一つの資料になっていると非常に混乱するんではそういう状況も社内では抽出できなかったってということでしょうから。
0:33:13	改めて整理をして対応いただければと思いますし、あとは
0:33:19	最初に出てくるのがどの
0:33:22	時期っていうのもいいんですけど、それを必要なんですけど、その上で、そのタイミングでどこまでの状況になっていて足りないものが何でそれが出てくるので以下五つでということも必要なので、
0:33:35	そのどういう段階に応じてどう出していくかと。
0:33:40	いうことまでわかるようにお伝えいただかないと対応ができない。
0:33:45	ですが、
0:33:46	そういったところも配慮して今後整理をしていただければと思いますけどいかがですか。
0:33:54	はい。日本原燃のエビナです。はい。規制庁さんとの認識を共有するツールとしての記載がそういった部分も必要だということで
0:34:10	コメントを受け賜りましたので今後そういったものがわかるような修正をしていきたいと思います。
0:34:23	すいません、日本原燃のフナコシです。
0:34:28	耐震建物の部分につきましてですね、今 5 月 31 日ヒアリング予定と書かせていただいておりますのは、先日来の

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:41	介護を受けまして根拠を整えた上で説明するという意識したタイミングではございますが、一方でロジックのほうについて、
0:34:52	一度出してるものを見直す必要がある見直したバージョンにつきましては、当然、もっと早く出したほうがよいと考えておりますので、その部分については先行して出させていただきます、
0:35:07	ヒアリングに望みたいと思っております。その上で必要な根拠データについては、ここに書いてあるような
0:35:14	御検討中の事項ということを念頭に置いておりますので、それについて、
0:35:20	生後規制庁さんと
0:35:24	恒設整合がとれているということを確認させていただければと思っております。以上です。
0:35:32	規制庁コサクです。わかりましたよろしくお願ひします。今言われたことがですね、最初に管理官はロジックペーパー出してくださいといったことに繋がると思っております、当初からお話するようにロジックペーパーは設計の考え方から、それを妥当性を説明する内容までと。
0:35:52	いうのを一連変えていくということで、それに講じてエビデンスをまだ整理中ですよってということがあれば、そういう旨も書いていただき、いつにそろいますかみたいなことを書くと、
0:36:06	ということだと思っているんです。それが審査会合で部長が言ったことでもあって、そうするとロジックペーパーを持ってくるタイミングで、その後の進捗がどうなるか、いつ何が出てくるかということもあわせて説明いただけると。
0:36:25	ということだと思ふんですよ。なのでそういうものができていれば、時ペーパー出してくればわかりますよってということになると。
0:36:33	いう理解でいきます。
0:36:35	なので、特に今の地盤モデルの話については、そういったロジックペーパーを早く整理していただいでですね、ダム出していただければと思ひますし、ちょうどこれがロジックペーパーをどう変えたらいいのかっていうのをたたき台にしたデータでもあるので、
0:36:53	仕上げていただければというふうに思ひてます。よろしくお願ひします。
0:37:00	日本のフナコシです。承知しました。
0:37:11	規制庁の武田です。その他規制庁側から確認事項等ございますでしょうか。
0:37:23	すいません規制庁の田尻です。ちょっと事実確認だけなんですけど先ほど見せている外部火災とかの日程なんですけど、につき示されたスケジュールより多少倍増されたりとかはいるかと思ふんですけど、これは資料の提出タイミングが早まるっていうふうに認識して大丈夫ですか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:39	では、以前は資料提出に近い日にちだったところで、すでにヒアリングが組まれてるような形に見えるんですけど、ここは要はあのスケジュールを前倒し戦争だからってということでもいいですかそれとも先ほどのお話だとかロジックペーパーの説明をするような話にも一瞬間こえたので、ロジックペーパーで客先に出してヒアリングをしたいという趣旨なのか。
0:37:58	資料意識が早くなったのかって言うと、どちらでしょうか。
0:38:02	日本原燃のエビナです。これはロジックペーパーをですね事前に到達するという趣旨の発言でさ。
0:38:14	規制庁田尻です。通んそういった意味でいうとですねこの見通し説明予定日遠鉄先ほどお話にあったように、ものによって資料引込んでしっかり説明しようとしてるやつがあったり、とりあえずロジック競馬だけ先出て説明したやつだとしても行き見られてるんだと思うんですけど。
0:38:31	次に、どういったスケジュール沖縄できてるのかってところがある程度わかるようにしていただけるとこちらとしても、何を見るのかってというのがわかるの助かるかなってというのが1件と、あと、ちなみに1セット47の関連で1点確認なんですけど、40分で影響がないことをシミズ方向で検討中であるっていう形なんですけど。
0:38:50	これっていうのは設計変更等が生じる可能性もまだあるというふうに認識すればいいですか。
0:38:57	日本原燃のエビナです。まだ可能性としては残っているものと考えてございます。
0:39:06	タジリ研修等がどのタイミングでそれが関連するのかってところあると思うんですけど設計が変更された場合ですね、耐震であればその他の外部事象であろうがいろんな他の条文影響を受けるような可能性があるかと思うので、そういったに関して見通しが立ったタイミングで当然構わないと思ってるんですけど、
0:39:23	あと方向性が決まったら運ばに影響を及ぼすようなものに関しては早めに説明いただければと思います。以上です。
0:39:31	はい。日本原燃のエビナです承知しました。先ほどいただいたコメントとして見通しのところでどういったものが出るのかというふうなものわかるように資料のほうを修正していきたいと思います。
0:39:57	規制庁の武田です。その他確認事項ございますでしょうか。
0:40:07	よろしいでしょうか。
0:40:09	それではですね、
0:40:13	今後説明すべき事項とその見通しの説明については以上とさせていただきます、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:20	それでは、次の資料でしょうか。次は共通資料とかになるんでしょうか。日本原燃の方からでは説明資料の紹介等を追加で
0:40:36	それからというか補足で説明するような内容がありましたらお願いします。
0:40:42	はい、日本原燃大久保でございます。次は共通 11 の商売事業者検査の実施方針についてご説明したいと思います。このパートの出席者でございますけれども、再処理事業部は不二家
0:40:57	事業者検査化タカハシ工藤杉本、それから木製業務の方でタニグチイシハラの中へはなし異常のメンバーで対応させていただきます。
0:41:13	はい。日本、
0:41:15	はい、日本原燃の工藤と申します。共通 11-0orゼロを 4 月 9 日に提出した使用前検査実施方針について説明させていただきます。
0:41:28	本資料に関しましては、3 月 12 日にヒアリングで説明を行ってます。使用前検査の実施方針性能機能の考え方腐食を考慮した病気良いのを補足説明資料、この三つの補足説明両資料を
0:41:46	一つの使用前事業試験の実施方針としてまとめてます。
0:41:52	そういうことを以前お話しした点につきましては、変更ないところと変更あるところということで、下線を引いてますので変更点を中心に説明させていただきたいと思います。
0:42:07	オオオカです。はい。
0:42:10	すみませんけどさっきと一緒に、内容は見ればわかるので、
0:42:14	全体の進め方とかですね、すると論点っていうところをはっきりさせていただきたくて、特に本件はそういう細かいところじゃなくて、
0:42:24	前回の会合を踏まえてどうしていくんだっていうことの方が大事なので、
0:42:29	争点でポイントを説明してください。
0:42:33	はい。日本原電の工藤です了解しました。1 枚開いていただきまして、目次のところにですね、本で今回の主な説明内容ということで、前回性能機能検査の対象に考えて対象の考え方につきましては、
0:42:51	試験使用の範囲を明確にするっていうことをお約束してます。二つ目なんですけど、腐食を考慮する容器等の扱いにつきましては、使用前へ事業試験の判定基準のうち、初回の定期事業者検査までの期間、
0:43:08	持つことを確認するというものを 2 点について、資料に反映しています。
0:43:15	あと戻し 4 月 7 日の支援、経営委員会でのアクティブ試験の影響を受けたまた建設時と同様の件数ができない場合の対応につきましては別途をまとめ次第本資料に反映したいと思ってます。
0:43:31	まず一つ目、性能機能のところなんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:41	まず、13 ページなんですけど、この 2 ページ集という表を新たに設けてまして、このページ 1 のほうに 2 試験使用の考え方をまとめております。
0:43:55	その 14 ページから衛生の検査の流れになってくるんですが、24 ページ。
0:44:07	まで飛びますが、また別にですかね。
0:44:10	はい、24 ページにですね、ガラス溶融炉の性能機能を検査に必要となる対象設備の範囲についてということで、CAMPのほう、添付資料のほう要してます。まず再処理規則と炉規法の規則の規利息の
0:44:30	なんですけど、炉規則の項は、試験使用の範囲といたしまして原子力本体時範囲が書かれてますが、最初に度合いは、再処理施設ということで限定した記載にはなっていないところなんです。
0:44:47	ちょうどハセガワなんですけどちょっといい。はい。そういう説明じゃなくてさ、これもねロジックというか、説明のシナリオ広告をこういうふうに思ってますって 30 秒ぐらいで終わらせてもらえるかな。
0:45:03	30 ぐらい。
0:45:05	枚目にフジワラことにかけてもいいけどさ、A41 枚ぐらだからさ 30 秒ぐらいで、結局こういうことをしたいんですとかこういう説明したいんですっていうそれさっき言ってくれるとありがたいんだけど。
0:45:20	日本原燃藤井でございます。承知いたしました。我々といたしましては実施方針を昨年示させていただいた中で、まだ示していかなければならないということで、クラス溶融炉を検査をする場合のですね、試験使用範囲をどう構築すると考えるかと整理するかと。
0:45:40	そういったところそれは法律統制確認いたしまして、その範囲を示したいというふうに考えてございます。もう 1 点、実施方針の中で、これまで、
0:45:52	後で示すというふうな形で示しておって、これまで幾度かヒアリングで説明させていただきました。
0:46:00	不足を考慮する容器等のもので判定基準、これについては
0:46:06	何項目あったんですけれどもまだそこでコメントいただいているところがありますのでそれについて、使用していると、これまでアクティブ試験で使用したという前提のもとでですねといった判定基準が今後とられる買ったところをきちんと整理して説明したい。
0:46:21	いっぺんにふやすフジワラ佐賀支社、はい。はい。できる話はさ、伊藤ゆつくりやってもらえばいいいいじゃはいはい一番難しい問題がいいですよ。
0:46:33	一番早い一番難しいのでねちょっと論点であって、それ解決できないと石膏に何かやってみましょうはねし、そもそももうわかってると思うけど、第 1 回目の施行に向けからして認可ができないということだからね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:50	一つでありましたすいません今最後にちょっと持っていきこうとしてしまえば、そこをちゃんと解決のサミット惜しいつけないと、Aとかの説明しても再黒丸でも話にならないようみんながあると思ってるやつの御説明いらないよ。
0:47:07	現年フジワラでございます。すいません。そういう意味では4月の7日の規制委員会OB4月13日も指摘いただいております。
0:47:18	アクティブ試験の影響のある範囲、アクセスできないとなっているところですね、検査について今後どのように考えるかといったところが大きな論点となっているというふうに認識してしております。これについては設備の全体をハーグいたしまして、
0:47:35	それと今後の検査項目がこれからの様式8で整理しますけれども、過去のデータ等も参考にしつつですね実績を押さえた上で、実際この後見れるもの見れないものっていう検査項目があろうと思っております。あるというふうに認識してございますので、
0:47:52	それをですね抜け落ちなくどういった観点で見ると実原価でいけば同じする記録または代替検査とするものはどういった考え方によってする買ったところをまとめてですね、御説明したいとそこに今大きなあろうかなというふうに西傾斜のハセガワですけどさ、何もさあなどのPRAってことでしょ。
0:48:10	で、プラントのプラント言ってよ。いや、今の話ではみんな分かっているかでケアプラン離して、
0:48:18	はい。みんなプランが聞きたいんだよ。
0:48:21	なんですか。はい、具体的にそれはもう聞きたいんだよ。
0:48:25	進め方の御日本原燃本社でございます。進め方がないよう、
0:48:30	はい、乗り切るプランではわかりましたそれAMGや何か言った話なんていうのは説明聞かなきゃみんな士わかりました。そんなような前提として当たり前だからね。わかりました。はい。
0:48:43	日本原燃藤田でございます。すいません。我々のプラントいたしましては、
0:48:49	セル内人アクセスできないところで過去に使用前検査を受けて状態変更がないものについては教育確認検査として過去の気象検査記録を活用させていただきたいというふうに考えております。もう1点、もう1点というか、新規制が施行されてですね追加になったもの、または、
0:49:06	グレードが上がったものについては過去の検査で自分見切れてないものがあるというふうに認識しておるところがありますので、それについては、技術検査としてSERENA2は入れるところがあるのかないのかも含めて、入るところは実際の検査で見たいと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:23	入れないところについてはどういった観点で見るとかということで運転状態を見ながらですね、問題がないというのかメンテナンスの状態、カメラとかで目視です。見れるものもございまして、そういったもので確認できるかといったものを代替検査として、
0:49:41	計画して検査として進めたいというふうな考えでおります。
0:49:46	ほぼ成長のハセガワですけどほぼのプランということをね、ある程度、
0:49:52	そうですねあれじゃなくてさ、そんな話はさもうみんなわかってるような、それを高台移転乗り切れないよ。
0:50:01	皆さんで制度だから返答のレベルがね、相当余っすぎるんじゃないかっていうことなんだよ。それね我々的にはプランだから、
0:50:15	1年ではそんなのはさねみんな考えなくてもみんな分かってるからさ。
0:50:20	なので等でこういう話するとよくないかもしれないけれども、もっと高いレベルでちゃんと検討しないと。
0:50:30	全然詰まってないよねそのぐらいの話では議論できないと思うよ。
0:50:39	日本原燃の藤田でございます。
0:50:41	ちょっと社内でもう少し規制庁の長谷川ですけどこれ口屋さんじゃなくて、これさ、誰が責任持ってんの。
0:50:53	当事業者検査を見ているのはですね
0:50:58	最後社長なんだらうけど、具体的な事業が誰がこれ責任持ってさ、不二家さんとかのさ上司はだれにあたるの副事業部長の水をべと鈴木になります。その2人さそこにいるの。
0:51:22	だそのぐらいのされるレベルだよ。
0:51:26	話は、
0:51:28	はい。
0:51:31	だからなんかさ検討のさなんかレベルが間違えると大変なことになるよう、
0:51:39	豊島 1000tまで大容量過ぎたんですかっていうのを聞きたいぐらいなんだけど。はい。はい、眠れない夜を7日間ねえと過ごしてますかっていう
0:51:51	M1年フジワラですけどね。ただ夜はフジワラザーツ体調のハセガワですけど。はい。お笑いほどじゃないんだっていう、すみません。はい。
0:52:03	だから同時にぶつかるよう数年続いたらムラノ層のサトウぐらいではさ、ねえ。
0:52:11	やる気がないんだったらやる気がないと。
0:52:14	あとお手上げですと言ってくれてもいいし、
0:52:17	そんあ、日本原燃の肥田ですけどそんなことはございませんで、
0:52:22	きちんと考えてやろうとしたら誠意小笠ある砂堆を押さ示して欲しいね。そうしないとうち話なんか聞けないよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:36	少し持ち帰り日本原燃扶助ます委員会としてはこの間さ委員長がさねはい。これトップのね、宇宙脱資産を求めてまでやるみたいなやつはそのぐらいまで言ってるんだよ。それぐらい重い案件なんだからさあ。
0:52:53	現年がさ、その当事者がそんな具合で作動するの。
0:53:01	等での不二家ですけど、すぎないじゃないの。
0:53:05	副事業部長ともよく相談してですね進め方は抜けてさらに良く考えなきゃいけないことを含めて相談して参りたいと思います。
0:53:16	その上できちんと過去の記録等をそろえてですね、1度は
0:53:22	検査側のほうからも言われてますように、実例を用いてきちんと説明させていただきたいと思います。
0:53:34	規制庁コサクですけど、それを言うのは先週の話であって、
0:53:40	来週の審査会合で話をするということなんですから、
0:53:45	どういう体系でどう出しますっていうロジックペーパーを今日出されてもよかったと思うんですけど。
0:53:52	今おっしゃってるよ。
0:53:55	これはもうなおといて別途といて、そのベッドの
0:54:02	進め方も説明ができないと。
0:54:05	いうのも、まさに管理か言うように長期気づきが押すすぎるような気がするん
0:54:12	ですよ。
0:54:16	定義やるべきことは決まっているので、
0:54:21	どう。
0:54:22	対応するかで私が今言ったようなことを
0:54:26	作業を先週していれば、眠れないとは言わないかもしれないですけど、こндаけ整理してきました。
0:54:33	いうことはあってしかるべきだと思うんですけど。
0:54:37	現在不二家でございます。すいません今日のスタートした資料でなお書きで扱うような軽い話ではないっていうことは認識してましたかちょっと書き方申しわけございませんで、それを受けた対応の整理についてこのような形で対応するかってところも、
0:54:54	今日整理したというつもりでありますけれども、それが深堀検討が足りないという御指摘もございますので、さらにそこを考えて
0:55:05	出したいと
0:55:07	審査会合において、
0:55:10	説明しなければならぬということの認識もございますので、早急に対応したいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:21	規制庁コサクですけど、審査会合の場で深掘りが足りない点どこまでこれはなきゃいけないかっていうことを指摘をしたいんで、おそれが指摘できるレベルのものは最低限出していただく必要があります。
0:55:36	特に心配なのは、先ほどその使用前検査を受けているものは記憶確認出戸あっさり言いましたけど、
0:55:45	埋込金物の話をしているときにはですね。
0:55:50	検査をしてあるものであっても、後から疑義が生じていると。
0:55:54	いうこともあるので、そういった点も含めて大丈夫なのかっていうのが、
0:56:00	今回の論点で、
0:56:02	それでは健全性確認高健全性評価だったか。
0:56:07	もうその枠でも話ができるだろうと思っているんですけど、どういうふうな形で原燃が扱って使用前事業者検査をやっていくのか、その中でどういう記録であれば、ほんとに大丈夫という検査で判断できるのか。
0:56:24	そういったところを、
0:56:25	言っていたかないとどこでどう
0:56:28	議論をしていいのかすら原燃とコミュニケーションが取れないので、
0:56:33	そういったあたりしっかりとまとめて会合に向けた対応にしてください。会合やるために今週のどっかでヒアリングしなきゃいけないということで、
0:56:44	ダンロップの的にもお話ししたと思うんですけど。
0:56:47	その予定としてはどうなってるんですか。
0:56:50	日本記念フジワラでございます。今コサクさんの指摘のところですけども、すみませんはしょって言ってしまいました。申し訳ございません。もちろん過去に受けたものであっても、そのあとに状態が変わってる変わってないと使ってありますので健全性評価というのは当然必要な部分が、
0:57:10	生じているのは理解しております。その辺をよく考慮した上ですすね使える使えないの判定をしていくといったところを今説明としては抜いてしましまして申し訳ございません。それと、そういった細かいところも含めてですねよく対応を考えたいと思います。また、
0:57:30	来週の審査会合に向けてですね今週、資料をもって御説明さしあげるあのヒアリングするという先日のラップアップからの御指摘のところですけども、今週木曜日にヒアリングがもう一度あるということも聞いておりますのでそこにはマニュアル対応させていただきたいというふうに考えておりました。
0:57:58	以上でございます。
0:58:04	規制庁コサクですけど資料提示はいつですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:08	資料の提示、すみませんここコメントいただきましてもう少し内容見てですね、水用Bの早い時間のうち2だから提示したいと思います。
0:58:29	規制庁コサクです。
0:58:32	水曜日の早い時間ということでも共有中でしてから見てってなると結構しんどいんですけど、中途半端なものを出されても困るので、
0:58:46	なるべく早めのところで水曜日を見る時間がとれるように対応いただけたらと思います。
0:58:53	日本原燃布田でございます。承知いたしました。
0:59:02	すみません、専門検査のタテウチですがちょっとよろしいでしょうか。
0:59:08	丁寧ありがとうございます。どうぞ。
0:59:11	ロジックペーパーということで話が出てきてるんですけども、今後説明すべき事項とその見通しという紙の13番目のところで書いてあるものが、
0:59:27	使用前事業者検査の実施方針のうちアクティブ試験影響に係る検査方法の選定に関する具体でつ具体化に向けての対応方針の作成。
0:59:41	対応性を作成し説明するという形ですけども。
0:59:44	実際に4月7日の委員長発言等4月13日の審査会合時の指摘、こちらのほうでは、このことだけではなくもっと広いところで、数点、
0:59:59	お願いしてあると思いますして検討のほうも、
1:00:03	結構広めにお願いしてるんですけども、その、今日アノンペーパーということでしたけども、当ロジックペーパーの方は1枚2枚という形で、1枚か2枚で
1:00:20	ロジックペーパーの方を別途つくて、今後の整理の手順と、
1:00:30	全体のスケジュール、そういうものがわかるような形でお願いしたいと。
1:00:35	それはなぜかという、その中で、一つ目として、検査の具体的内容が網羅的にまとめられていることっていうのも確認したいですし、
1:00:47	アクティブ試験の影響でアクセスができるものとできないものが網羅的に整理されてるかってことも確認したい。
1:00:56	あと三番目として、
1:00:58	施工当時、
1:01:00	施設工認に記載がなく使用前検査の範囲外であったものであっても、
1:01:07	施設設備の安全機能の健全性に影響を
1:01:13	与えるもしくは与える可能性がある。
1:01:18	設備、今回の埋め込み金具というのも以外にも、そういうものがあるかないか、そういうことが把握できるような形で、
1:01:28	そういうものを検討して、最終的にいつ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:33	どの辺でまとまるのか、まとまりの姿がわかるような形でのポジションロジックペーパーに、
1:01:42	なっている形じゃないとなかなかこちらを進められないんですけどもいかがでしょうか。
1:01:50	日本原燃フジワラでございます。今のタテウチさんの御指摘のところですけども、申し訳ございません。今の先ほどのリストの 13 番のところですけども、反対をするべき項目が三つ書いておまして、今後の検討のところに、
1:02:07	その実施方針においてはアクティブ試験に係る検査の云々というのはちょっと今、対応を整理したものと今後対応するところで分けてちょっと書かせてもらったつもりではあったんですけども、ちょっと今の御指摘という、ちょっと 1 回せりストとしてはそういう形で整理させていただいておりました。すいません。
1:02:25	それで、そのあとにですね 3 点ですかね。今ご指摘いただいたところの、すみません、検査の実施方針といたしましては昨年 12 月 23 日に出して出させていただいた方針と、これで本日
1:02:41	資料は補足説明資料という形で用意させていただきましたけれども、それはA TENA随分、もう説明させていただいたのかなということで、その他の残っている部分についてロジックペーパーが必要だったかなというふうなちょっと考え方でしたので、今の御指摘を踏まえて今後の進め方について、
1:03:01	わかるようにまとめたいと思います。
1:03:05	すみませんかという回答になってるからあれですけども指摘踏まえた対応考えたいと思います。以上です。
1:03:11	専門検査のタテウチです。よろしくお願いします。
1:03:19	でも検査のオオヒガシですけども、聞こえます。
1:03:23	流石聞こえますはい、先ほどもハセガワ彼がおっしゃったんですけど、今我々が持ってる一番のそのプライオリティの高い問題ってのは、要はアクセスできないものをどうするんだっていうところの規格それをまず論点もしないと検査そのものが、
1:03:39	できるかできないかっていうところがくらいならないと実施方針の各項目を詰めてもしょうがないところはあるんですね。ですから今ここに書いてる検討完了とか検討ちょっとありますけどそちらの方でまず一番高いプライオリティなんだと。
1:03:55	それはいつまでにできるんだということを指し示してもらわないと。
1:04:00	ガラスツールとか、そういうのは、そういうのが決まった後でもう動ける範囲なんで、そこはちょっと考え、理解されてロジックペーパーのほうを作成お願いします。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:12	日本原燃藤田でございます。今御指摘の件、承知いたしました。
1:04:23	規制庁コサクです。ちょっと蛇足になりますけど、これ議論のきっかけにも載ってる埋設た埋込金物の話で言うのですね、何で今まで
1:04:37	懸念材料として残ってんだっていうことがそもそも問題だっていう、委員長の指摘もあって、
1:04:46	そもそも面談も大分長くやってみたいですけど。
1:04:52	何点残ってたかっていうの問題点は、県にもどう考えんなってるんですか。
1:05:05	日本原燃不二家でございます。すいませんあの埋込金物〇の件ですけども、これまで直接担当しないんで
1:05:15	詳細っていうのは御説明しかねるところありますけれども、昨年11月7日なのに1度を今の対応を説明させていただきまして、その宿題が出ておりましたねその宿題についての回答が少し対応が遅かったというふうに認識しております。ただ、
1:05:34	その内容について
1:05:37	軽く扱ったっていうことではございませんで、やっぱり我々問題意識持って処置しなければならないということで御説明させてさせていただいておったところだというふうに聞いております。
1:05:49	ただ、その内容についてです。はい、すいません。
1:05:55	11月の対応以降で
1:05:59	問題があったということではなくて、はいません。今までに解決できていないっていうことが問題なんですよ。
1:06:07	はい。すいません日本原電の布田でございます。はい。
1:06:12	早期に終わるべきところだったというところについてはその通りだと思います。すいません。これ以上何を言っても、私から言ってもあれですのでこれは、そういった御指摘もあるということ踏まえまして社内共有して、今後の対応を考えたいと思います。
1:06:29	いずれにしても埋込金物の件につきましても健全であるということを示していくかを御説明してですねご理解いただければならないというふうに理解しておりますので、検査とですね、合わせて
1:06:46	説明させていただくということとしたいと思います。
1:06:51	規制庁コサクですけど、検査の中で説明いただくのはもう当たり前の話でして、何で今、
1:07:00	追加でお話したかっていうと、
1:07:03	結局、後手後手な対応でしか取られていなくて、網羅的にしっかりと説明し切れるように、原燃で考えるということが一切できていなかったから、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:17	残ってるんです。
1:07:19	その発想か当初からあれば、
1:07:22	2015年にけりがついてるはずなんです、或いは2015年にロジックが整理されて、
1:07:29	必要な作業っていうのが3年間ぐらいあって、それによって今綺麗になっていると。
1:07:37	いうことになるはずなんです。
1:07:39	それをやらなかったから、今時点まで残っている。
1:07:44	そういう根本的な問題を理解しないと。
1:07:48	これから説明ロジックを作って説明するといった対応も全部後手後手になるんです。
1:07:55	それを懸念しているので、あらかじめちゃんとその問題と認識して欲しいということでお話をしました。
1:08:02	そういった問題っていうのは実はこの問題に限らずですね。
1:08:07	今映している資料なんかも含めて全部ロジックが足りないんですよ。
1:08:13	自分たちでみずから
1:08:15	一式ちゃんと説明できると。
1:08:17	たどろに論理構築ができるようになってないので、
1:08:22	原燃の全体応答値を通じての問題点です。
1:08:28	そこの許可のときにもお話しているので、いい加減勉強して対応ぶりを変えていただかないとですね、何も効率的に進むということはないので、
1:08:41	その点よく考えて対応してください。
1:08:44	以上です。
1:08:51	現在フジワラでございますと、検査に限らず、の話ということで、ここに今いるメンバー全員聞いておりますので、
1:09:00	ちょっと私から回答するのはあれですけども、よく認識合わせて対応したいと思います。
1:09:06	以上です。
1:09:23	規制庁タケダです。その他規制庁側から検査に関する
1:09:29	内容について確認事項ございますでしょうか。
1:09:37	はい。それでは、次の資料のほう進みたいと思います。日本原燃の方、続きの資料の説明のほうに進んでくださいということで、
1:09:48	はい、日本原燃大久保でございます。次の資料は共通シリーズの資料順番に説明させていただきたいと思います。その前に資料一覧としては設工認申請

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	に係る対応状況ということで、次回の審査会合に向けてまとめちゅうの資料ということでございますが、
1:10:07	こちらの資料につきましては、先週金曜日、提出させていただいておりますけれども、本日のヒアリングの冒頭でいろいろご意見いただいている進捗状況と申しますか、検討が完了しているものと今後検討しなければならないものの整理と。
1:10:25	いうところに注力しておりますのでそちらを踏まえて、この資料にも反映する必要があるでございますので、そういった状況がまだこの資料には反映できていないということでございますので、ちょっとこちらの資料ですね、あまり時間をとつても、あまり
1:10:42	もったいないので、こちらの資料につきましては他の部分も精査はまだする必要がありますということで改めてこちら見直すスタートでご確認いただきたいと思っております。ただこういった形で今整理を進めているというところだけ御認識いただければと思います。
1:10:59	そうしましたら共通A01 からですね順番に必要な補足事項或いはポイントだけ御説明させていただきたいと思っております。こちらのパートにつきましてはの出席者でございますけれども、再処理事業部のほうは、
1:11:15	マツオカタナカ 9 時米英タナカ、タムラサトウ沼やシミズ久保田
1:11:25	それからMOX事業部の方がタニグチイシハラ
1:11:30	あとタカマツですね。
1:11:32	失礼しました。再処理事業部のほう後タカハシでございます。以上のメンバーで対応させていただきたいと思っております。
1:11:40	それでは順に御説明させていただきます。
1:11:46	はい、日本原燃清水です。それでは共通 01、提出日が 4 月 16 日に提出しました。当時更新生徒に更新世の区分の内容について概要について御説明させていただきます。いただきます。本資料の目的としましては、わざわざ最終的には分割申請計画を整備するに当たりまして、
1:12:05	設工認の申請続け手続きは根拠となる条文が二つございますので 1 個 2 個とございますので、その申請区分の考え方を整理してございます。
1:12:15	震災区分の考え方につきましては、1 項にこの区分の考え方につきましてはこれまでの御説明させていただいた通り、施設の状況ですね、すでに認可を受けている設備の方が竣工もちろん最初ですけど。
1:12:30	すみませんそれ握らないから、もっと本当になりました。すみません。大会ですので、時間単位で

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:36	わかりました。それで、今回、これまでの説明から変更した点が1点ございますのでそちらのほうを中心に御説明させていただきたいと思います。
1:12:45	当資料、通しページ3ページ目、
1:12:49	2ポツの四つ目のポツで示している内容でございます。こちらの内容がですね、これまでの説明から変更している点でございます。
1:12:57	再処理施設につきましては、建設の設工認とは別ですね、
1:13:04	外に出ていった対応に関わる施設っていうのをですね、将来的な増設施設の給電経路同意の位置付けですね、別設工認で申請してございました。
1:13:15	本申請につきましては、事業変更許可申請書におきまして、
1:13:22	緊急時対策建屋を給電先に追加するという事業変更許可の変更してございます。
1:13:28	これを踏まえまして、再処理施設日昇降に必要な施設ということで、どう鉄施設から再処理施設に必要な設備に変更となったんですけども。
1:13:38	本申請手続きの扱いとしましてM/我々としては、本施設は現在工事中でありまして、免震法施設であるという状況を踏まえまして、別の設工認申請等に変更の区分で申請させていただきたいというふうに考えております。
1:13:56	今週における御相談事項としては本件がです。
1:14:02	説明は以上でございます。
1:14:08	規制庁の武田です。
1:14:10	それでは映像をし共通01の資料のほうからのリスクの進みたいと思います。
1:14:18	規制庁側から確認事項があればお願いします。
1:14:30	規制庁コサクですけど、今説明のあったところがよくわからない。
1:14:35	今回分割申請の考え方っていうことにして話は始まったものの、そもそも工事として何本立てになっっていて、
1:14:46	で、それぞれの工事について分活動していくかっていう話に変わってきているっていうことなんですけど。
1:14:54	これまでは、
1:14:56	最初にの1項と2校MOXの1項と2項っていう感じだったんですけどそれにもう一つの区分
1:15:05	工事が発生分かれたっていうことなんですか。
1:15:09	はいその理解でございます。再処理施設につきましては、建設の設工認で1項2項を分けるの二体に追加しまして増設してくると別の設工認の2項変更を追加で実施したいというふうに考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:32	規制庁不足です。そうだとすると、そもそもちょっと現状工事っていうのが何本発信もともとですね、なんぼ走っていて、それぞれについてどういう手当を今回していくのかということ
1:15:47	簡単にポンチ絵なりでまとめてもらったほうがいいかなと。
1:15:52	思ってます。
1:15:54	特にですね
1:15:56	今回リース最後にリストもつけてもらいましたけど、今話題にあったもの以外にも工事があるようですし、今後また変更許可があって、それぞれの変更も出てくるので。
1:16:11	ちょっと全体像をまとめてもらえませんか。
1:16:15	日本原燃清水です。了解いたしました再処理施設につきましては本件以外も竣工後の工事予定してございますので、別途整理させていただきます。
1:16:28	規制庁コサクです。その上で、ちょっとここで話すより後ろの 06 とかのほうはいいので。
1:16:38	すみません
1:16:39	噴火 04 下のほうで話したほうがいいのかもしれないんですけど、そう分けたとしても一向にこうでも関係性があるってということですけど、今の工事についても関連が出てくるってことなので、相互にどういう関連性を持たせて同申請をしたらいいのかっていうことも、
1:17:00	明確にしていけないといけないんで。
1:17:06	それはですから 04 で話をすればいいということなんですかね。
1:17:11	日本原燃清水です。建設工認の 1 項 2 項の関係については今拠点病院に描き込んでいるんですが、今のちょっと同席 II 施設等の関係について書き込めてないところがございますので、今後等について対応を拡充して御説明させていただきますと思います。
1:17:33	規制庁コサクですよろしくお願いしますであのまあっていうのも今回全体資料見渡してもその総合関係とかですねまだちゃんと整理できてないなって思うことがいっぱいあるので、ブラッシュアップしていただくってことだと思ってるんですけど。
1:17:51	もう一つ、この 01 の中ですね、よくわからない。
1:17:57	えっ。
1:17:58	疼痛で示されてるところの 1 校のみに校のみはいいんですけど。
1:18:04	時で青字青枠で書かれている、1 項と 2 校両方ありますと言っているものは、
1:18:12	これはどう処理するつもりなのか不透明だものをこの資料終わっちゃってるんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:17	どう整理されてるんですか。
1:18:26	日本原燃清水です。
1:18:28	今御指摘いただいた箇所としましては、添付 1-④、すいません通しページ 9 ページの箇所でございますか。
1:18:44	はい直属です私いたのは 13 ページ以降です。
1:18:50	すみません、13 ページ以降が今、再処理施設の全体系統を示しているものでございまして、この中で緑が 1 項に存在するところでございます。
1:19:01	こちらにつきましては、当期認可の申請の中でですね、1 項の範囲はここまで構内ここまでっていうのですね、図面等で示してございまして、その範囲によろう踏まえて 1 項に手続きをすることを考えてございます。ただ審査としては関連するところございますので、
1:19:20	1 項に関連して同時申請同時認可いただきたいというふうには体を考えております。
1:19:27	規制庁コサクですけど、今言われた関連するところがあるっていうのがどこかっていうのを知りたいんですよ。それをここで説明いただくんだと思ってたのに、3 に緑枠だけで囲まれてしまうと。
1:19:39	よくわからないです。
1:19:42	そこをどう考えて対応しているんですかっていう聞きしたんです。
1:19:48	単純に言うと、ちゃんと気分まで分解してちゃんと関係性整理して相互に関連するのはこういう視点でのこういうものですよということを述べていただきたいということですけど。
1:20:09	わかりました。こちらメイト以降に混在するところどう整理するかっていう考え方も含めまして、共通 01 の中で考え方を、すみませんで整理させていただきたいと思います。
1:20:22	規制庁、古作です。よろしくお願ひします。今言ったような辺りがもう先ほど言ったように、原燃として甘いところなんですけど、自分たちがちゃんとした申請書を作ろうという気概を持ってれば、
1:20:35	おのずと原燃の中で整理ができて説明もできるはずなんですけど。
1:20:40	書くつもりはないということはその認識を持ってないっていうふうには我々としては持ってしまうので、
1:20:47	そう思われないうちにちゃんと対応してください。
1:20:53	握り一緒でございますと最初に言われと一緒に調整していこう 2 項の設備ごとの分類は共通位置で共通 1 で書いた分類の整備のところでちゃんと共通 4 側で申請書で拾えるような申請区分の分け方なり何なりという考え方は共通 4 がね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:11	拾って整理できるように説明させていただきます。
1:21:24	コサクです。その件でちょっと入口でちょっと確認しておきたいんですけど、あの考え方は 04 でどういう申請の形にすべきかっていうことを述べていただくんですけど、実際にどの設備がどういう
1:21:41	枠に入り、
1:21:44	どういう具体的な内容としてはこういうポイントになりますっていうのは、
1:21:51	ざっと資料見た限りだと 010203 の中で添付の形でリストがされてその中で具体的なものを見せるっていうふうにならてるのかなと思ったんですけど、認識はそれでいいですか。
1:22:08	日本原燃石原でございます。一応私は思っていた考え方でさ、123 の中で、それぞれ理事も含めての考え方なり以降にこの場合は個別設備までさかのぼってちゃんと類を承継しないといけないですがそれをどう組み合わせるかの組み合わせの考え方がゼロよ。
1:22:27	そのアウトプットとして全体の申請計画がこういう分割になります。ここの申請書ではこういうことを説明しますっていうアウトプット 05 の中でまだお出しできてませんが、説明をさせていただきたいというふうに思っていました。
1:22:42	規制庁コサクですけど、それは理解しているんですけど、その入口としてどういう設備が関連してくるのかっていうのはここで見えていいのかなと思ってお聞きしたんですけど。
1:22:56	それは 05 なんですか何なんですかかって言うんだったらそう言っていただいても構いませんけど。
1:23:04	どうなんですかね。
1:23:06	原燃のその生理学ロジックがわからないんで。
1:23:11	来てるんですけど。
1:23:17	日本原電イシハラでございます。そういう意味ではそうですね。もともと考えていたのは共通 1 は 1 項 2 項の分類として考え方を示し、その例示を示すんですけども全体としてはそれを全部 05 で引き受けて、
1:23:32	05 の中で 01 から 04 までの考え方の整理学を踏まえた上で、こういう分割の申請になりますということを示すことで考えてございました。
1:23:48	そうだとすると、今のお話した 05 で対応いただいてもいいんですけど。
1:23:57	じゃあ、01 あんまり意味ねえじゃんという感じがしていくとですね。
1:24:02	先ほどの工事のもう一つありましたとかっていうのは意味があったのかもしれませんが。
1:24:11	もしそちらに振るんだったらそういうものも書いてもらってはないとわからないですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:18	合わせて、0203 もなんか中途半端に例示が書いてあって、
1:24:26	再処理とMOXも形が違うとかですぬきちっと考え方はいいんですけど。
1:24:33	その先の具体的にはこうなっていてこういうところが論点でとかっていう話をするのをどこでやったらいいのかわからないんですけど。
1:24:43	このあと説明を聞いて
1:24:45	質問をするに当たり、どう対応すればいいですか。
1:24:51	日本原燃者でございますそういう意味では前回あの全体のcauseっていうんすかねそれにも御指摘いただいて、それが落ちたバージョンでありっていうのを示してきてダイダイですが、その資料そのものでどこまで深さを持っていうことがありますけれども 123 は、
1:25:08	基本的にはいわゆる以上つけてございますが、考え方をしっかり整理をして入口を決めようということ考えてございまして、或いはもですね、やっぱり部長完売固めていこうとか、その結果をその入口で考えるべき要素ってどう組み合わせると、結果こういう分割申請の計画になりますけども 0 でキャッチアップすると。
1:25:27	いうことございましてので、というふうに考えてございました。これ
1:25:32	確かにおっしゃる通りあるを中途半端に例示が書いてたりってのがありますがリリースはそういう考え方で整理するところ今例示でいくとこういう整理学になりますというのをイメージを持ってお示したいということで、つけたということでございまして最終的なアウトプットとしては 05 の中で整理をしたいというふうに考えてございました。
1:25:55	規制庁補足です。わかりました。では最終的にそちらが資料を詰めてまとめていくっていうのは 05 であってという議会のもとで、そのときに気をつけなきゃいけないポイントというのは 01 から 0。
1:26:12	304 の中での例示のところでお話をするということよろしいですか。
1:26:18	ニューギリシャでございます。よろしく願いいたします。
1:26:27	規制庁コサクです。わかりました。先ほどの 01 の資料でコメントしたところを 01 で反映するというだけでも結構ですので、検討を深めていただければと思います。以上です。
1:26:47	規制庁中ですけど。
1:26:49	ちょっといろいろコメントと重なるところもあるかと思いますし、また、
1:26:55	ちょっと全体の資料が全然資料が十分に読み込めてないんですね、何がどこに書いてあるかってのは、ちょっと全体把握してない上での気づきのう。
1:27:06	コメントになるんですけど、この共通 01 でユーロ先ほどの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:12	資料流出の13ページ以降の緑の部分ですね、こういったものの取り扱いって いうところで、
1:27:21	また精査して示していただくということではあるんですけど。
1:27:27	少しその基本的な話としてその沈降してるかせないかっていうのは、その考え はその考えで、
1:27:36	あるとしてですねそれで曖昧な部分としては
1:27:40	結局その引き効果に効果っていうのはその計画を変更するのか、それとも新 たにその申請をするのかと。
1:27:48	いう違いの場合に計画変更ということであればですね、従前申請をしていた計 画があって、そのうちの、これを変更しますっていう説明が
1:28:02	第1とそれは計画変更ではないと思っていてですね、何となくこの資料だけを見 ると、何かまとめて組する設備という何か新たな概念を持ち出して、
1:28:16	それを何かどっちかに
1:28:19	関連する設備と合わせて申請しますというようなロジックになってるんですけれ ど。
1:28:26	あくまでもその申請計画の変化計画の変更なので、そういう
1:28:32	変更前後ということをですね踏まえてちゃんと申請書として成立するのかわ か。
1:28:38	それから、どういう単位でバスの施設区分単位でそういうふうに
1:28:44	定期塑性今日分類するのか
1:28:49	その単位の
1:28:51	どう作っていくかっていう話もあるかと思うんですけど、そういう感情もコサク です。はい、中さんすいませんけどこれ建設つうの工事なので、
1:29:02	はい、普通の閉講講じに対する変更じゃないから。
1:29:06	設備の区分云々関係なくて施設全体になった。
1:29:11	停留けどそこは、
1:29:14	認識されてますから、即そこはちょっとその点は置いといてですね
1:29:21	そいつちやいのは最後に常にし、
1:29:25	認可実績みたいな公表があるんですけど。
1:29:29	それぞれで何をどこまで
1:29:33	認可をしたのかっていうところが、
1:29:36	具体的な内容書いてないかと思っていいですね。そう。そういったところも含め て示していただきたいというのが、
1:29:42	ポイントなんですけど。
1:29:50	にかけてシミズです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:52	資料一番最後、参考資料としてつけております。設工認の申請の認可実績につきましては、
1:30:00	こちらを申請している書類ですので、設置規制素案の方でも何かしら審査の中で既認可の書類を得るようにですね、これまでも認可実績がわかるものをちょっとつけたということで、追えるような資料として参考情報としてつけた書類でございました。
1:30:21	これは、
1:30:23	何か備考だと書いてあったり書いてなかったりするんですが、全部全く
1:30:30	さらに変更したものだけを書いているように見えたんですけど一応そこは全部網羅的に書いているということでよろしいのでしょうか。
1:30:39	日本原燃清水です。すいません。失礼しましたと備考欄の今おっしゃってる記載につきましては、すみません、すべてはすべてちょっと変更内容を網羅的に書いているものではない。すみませんその点は失礼しました。
1:30:54	各社の
1:30:58	全部見てくれという。
1:31:01	というよりはですねその計画の変更前変更後という場合何が変更前なのかっていうところが、ここがわかるようなですね説明をしていただきたいというのが趣旨ですので、その観点で説明していただきたいというふうに思ってますが、いかがでしょうか。
1:31:19	。
1:31:20	日本原燃清水です。再処理施設の変更申請につきましては、5万分の2ページ以降ですねいろいろなこれまでの経緯があって、変更申請を実施しておりますが、重立った内容については備考欄に表現し切れるかとは思いますが。
1:31:39	ちょっと申請概要すべてという話になるとなかなか難しいかなというふうに考えてございます。
1:31:47	規制庁地下水ちょっとこちらの意思が伝わっているかでそちらの意思をちゃんと私はとらえてるかちょっと微妙なところがあるのでまた改めて整理ということであればですねそうそれを確認してまたコメントしたいと思うんですけど。
1:32:03	先ほどのその緑の部分って言うところの取り扱いというところが同じようにですね少し説明が不十分かなと思ってましてそうそういうことですね
1:32:14	どういう観点で振り分けるかと
1:32:23	その申請邁進整合というか、
1:32:26	れようとそこの考え方ですねということで、
1:32:32	少し

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:34	ちょっと
1:32:35	なかなか私も今どうだっていう話ではないんですけど、ご指導どういう観点で最終的に振り分けというのかというところを明確化していただきたいと、ちょっととりあえずそのコメントだけしておきます。以上です。
1:32:54	規制庁コサクですけども今の関係で、
1:32:58	言うのですね、
1:33:01	支援 20 ページの 5 分の 1 は、建設工事として、9 分割したと。
1:33:08	いったところの実績で、それに対して、
1:33:14	21 ページから
1:33:17	変更した履歴と、
1:33:20	というのが見えていると。それが次のページまで
1:33:26	次の次のページまでいっていいですかね。
1:33:28	なんですけど、
1:33:31	その中でF施設がどうなっているかどうかといったことぐらいはわかってもいいのかなあ、っていう気もするんですけど。
1:33:44	三つも少なくとももう 20 日。
1:33:49	ジェイあたりでF施設は、
1:33:54	使用前検査合格になっていて、
1:33:59	こう手続きから外れているっていうことだと思うんですけど。
1:34:05	その理解でいいですよ。
1:34:08	日本原燃清水です。その理解でよろしいですか途中まですいません、21 ページの変更実績につきましては、途中までは、1 項 2 項に関係するところですけどもあの時点からは、
1:34:21	再処理本体に関連する変更申請になりますので、そこら辺をわかるように整理したいというふうに思います。
1:34:36	規制庁中です。ついでにちょっとまだすみません全部資料をちょっと確認はできてないのかもしれないんですけどそのf市政作った場合にF施設に関連する設備っていうのはそ、それは結局、
1:34:53	すでに運用、例えば電気設備とか一部、
1:34:56	運用されてるとかいう話も何かどっかでも見てみましたが、そういうものを一応竣工されているということなんですよねという理解でいいですか。はい、f施設に係るものにつきましては商売厳格高角いただきまして、すでに操業している状態でございます。
1:35:14	で、今、すみません、20 ページですね、9 分割申請してございますけども、正確に 1 高圧までF施設に関連するものにつきましては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:25	第1回から第1回、第3回申請で申請して認可を受けてございますので、そのようなPHITSがどこまで加盟するのかっていうのもですね、情報としては追加させていただきたいというふうに思います。
1:35:38	4日書式全く多分なんか最初にF施設とそれ以外みたいな感じで分けてるのがちょっと何となく空港、
1:35:47	資料全体として誤解を与えるような感じで受けとめてしまったところがあるんですね、実際は他のページを見ると何かその関連するものも実はいろいろあったりとか、
1:35:58	いうところがその既認可でどこまでかというところがちょっとわかりづらかったのかなと思ってましたので、
1:36:06	そこがまた少し明確にさせていただくということであればそれを踏まえてまた確認させていただきたいと思います。
1:36:15	以上です。
1:36:20	日本エヌシズエスはいわかりました。合併すいません参考資料につきましては1項2項の関係がわかるように記載の充実したいと思います。
1:36:48	規制庁タケダです。その他この資料から確認事項ある方はおられますでしょうか。
1:37:00	よろしいでしょうか。
1:37:02	それでは、次の資料のほうの説明のほうに移りたいと思います。お願いします。
1:37:11	日本原燃の清水です。それまして、それではですね共通ゼロに関連してゼロさんもですね、あわせて御説明させていただきたいと思います。/s工認の分割の計画が御説明する上ではですね、新規性基準を受けて何を申請すべきかっていうのをまず整理して御提示する必要がございましたがこれまで、
1:37:31	そこら辺ご説明したものがございませんでしょうか。今回改めまして、追設工認の認可要件であるとかあの通り通りであること、技術基準規則に適合することであることということを認可基準に立ち返りまして、体系的に新設べき内容というのが今回0203で整理してございます。
1:37:51	基本的にはですね、02のほうですけども、技術基準じゃすいません許可を受けて何を今回申請するのかという整備の推定と、
1:38:01	その節のほう都政整理結果のほう共通で鬼の方で添付してございますと整理概要としましては、条文で何が変わったのかっていうのを指針と規則独居か規則を比較するのであったり、許可のないようですね、規制庁の古作です。
1:38:19	説明いいですよ。すいません失礼しました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:24	先ほど言いましたけど、再処理とMOXで何で違うのかとかってそういう資料を見て何だかわかんないってところだけ説明してもらいます。すみません。
1:38:34	はい。
1:38:36	同資料の違いとしましてすみません、都市添付書類ですけども。
1:38:40	添付 2 番。
1:38:42	この資料がまず添付 2ー添付 3 例再処理とMOXで異なっております。異なっている点としましては、
1:38:51	再処理のほうですね、
1:38:54	添付 2 の方見ていただきまして真ん中ほどに、
1:39:00	規則変更の星とり等設計コンペ健康の星取りの別がございます。
1:39:07	低目スガワラー添付 3 のほうでは溪床別では記載ございませんで、こちらの別に率再処理側で儲けてる考え方としましては、
1:39:19	一つの条文ですすね、設計変更等規則変更を受けてる内用療法を受ける場合のその右、右側の記載ですすね一番右側の列で事業変更許可及び整理仕様における設計要件追加等というのを補足で。
1:39:36	どういう内容かというのを書いておるんですけども、両方を受ける場合の
1:39:42	どっちできてるのかって言うと、その仕分けがですね、表現上難しいところにつきまして明確化できるように、再処理のほうは、真ん中の列で星取表を入れてるとMOXのほうは、右側の記載で、
1:39:58	識別できるということで特段入れてございませんでした。
1:40:08	あとすみません、最初につきましては、添付 2、2 枚ございます。
1:40:13	で、今回の事業変更許可の中では人矩形容器にかかわらず、いろいろな協定頂部に関わる変更要求を
1:40:26	規則要件が変更に係る続いてやるのか再処理でございますので、最初につきましては、長文と紐づけずに設計変更事項ということで、越表で整理して今回変更概要を整理しております。
1:40:43	このような考えでちょっと資料の添付 2 をつくり方が経営と変わっております。
1:40:48	以上でございます。
1:40:51	規制庁コサクですけど違ってるところをただ説明しただけでなんで違う日がそれでいいのかとか、考え方ってということがいまいよくわからなかったんですけど。
1:41:04	通しの 7 ページは、条文がいろいろと違いがあるとは違う、複数の条文が関係する変更点があるので、一つの表に求めるのはなかなか難しいという
1:41:19	ことだとは理解をしますか。まずMOXはそういうものはなかったからついてないと思えばいいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:27	日本原燃西原でございます。その通りです。
1:41:31	はい。
1:41:32	規制庁コサクですね、その上で、8 ページのところに符号がついてないのはっていうところも説明ありましたけど、MOXは最後のページで符号をつけてあって、
1:41:47	のでつける必要がない云々ではなくて、つけているんですよ。逆にこの表が再処理にはないですよ。
1:41:57	その違いは何で起きているんですか。
1:42:00	どこでどうすればいいですか。
1:42:07	日本原燃清水です。
1:42:09	今回、
1:42:11	今英語許可の要求を受けてどのような設備が受けるかというのが今MOXのほうで代表で例示してございます。と再処理施設につきましては、まあ系統設備や膨大にございますので、今後の設備選定の整備等を踏まえまして、このような同じような整備の方をしたいというふうに考えてございました。
1:42:34	規制庁、古作です。
1:42:37	例示としてMOXであったっていう
1:42:40	懐かしいなってるんですね。
1:42:44	それならそれでいいんですけど、結局、先ほど言った 05 ではちゃんとしなきゃいけないってことなんですけどそのあたりはどう進めるんですか。
1:43:01	はい。
1:43:03	05 ですね、分割の記述する系統であったりそれを受ける条文だったり一点を整備して御説明しようというふうに考えてございましたけども、
1:43:12	最初 2 につきましても、この資料の中でどのような場合に、どの設備にどのような内容を受けるのかというのは別途整理して提示したいというふうに考えております。
1:43:25	規制庁コサクですけどすみません先ほどの話で、05 で対応すればいいんだというふうにお聞きしたんですけど、この資料はどうでもいいんですけど、逆に高 DG が現状あるから、その混乱をしているん。
1:43:42	ですけど。
1:43:44	何ですかね。
1:43:48	ていうのも、この資料の中で符号として丸つけます参画です四角ですって言うておきながら、最初にそれがなかったの、再処理どう考えてるんだっていうのがわかんなかったっていうのが、まず、そもそもこの資料構成として意味がわかんなかった。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:05	ところなんですけど、あくまでここは考え方で 05 のところでそういう不忘つけますという宣言です。
1:44:12	いうふうに言っていただいた上で、ここでMOXで例示しますとこんな感じですよって言うなら別にそれでも構いま
1:44:23	政府の
1:44:28	もう
1:44:30	ただ、
1:44:32	してさらにこのリストがですね、次のゼロさんにも同じように、
1:44:39	入ってくると。
1:44:41	ということで、それが結局 052 まで行っていくこと。
1:44:48	あるんですけど。
1:44:56	創造の
1:45:03	一番特に 002 で話をするところと言うと、
1:45:09	なんで許可の条文等、
1:45:12	今設工認なので、
1:45:15	許可の条文あんまり関係ないんですけど。
1:45:18	なんで条文との対応やっているんですかということと、
1:45:24	サトウ
1:45:26	許可での取り扱いとの関係で整合してますかっていうことが、
1:45:34	うらやましいんですが、一応前もお聞きしたような気はするんですけど、許可では変更事項として扱ってなくて、記載の適正化であったとしても、
1:45:48	それを拾い漏らしがないようにっていうことで変更としてカウントしているっていう理解でいいんですよね。
1:45:58	はい。
1:45:58	日本原燃西原でございます。その考えで間違いありません。そういう意味で、全体の考え方としてどこに書いたかっていうところも含めてちょっと共通 05 との関係も含めて、最初に御指摘あった全体のロジックだということでは、
1:46:14	確かに十分整理されてないかもしれませんが。5 ページというフローの中で条文の変更だけではなくて、系統許可の中で設計変更記載の適正化も含めて全部拾った上で変更ありなしの整理をしていこうというふうに考えてございました。
1:46:31	かつ変更がなかったの変更の適正化で使用表とか添付書類今後マーケ施設こういう示す中でですねいろんな設計に反映されないようなものであってもちゃんと共通 6 も含めた本文記載事項を添付書類記載事項の中で全部キャッチアップできるということで全体の入口の整理は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:51	北へしたつもりでございましたそこを取りこぼしのないようにやっていくというのが全体のまず表と2の中で痛かった考え方でございます。
1:47:07	規制庁コサクです。フロー図を今おつしていただいたので、念のため確認なんですけど。
1:47:18	当行欲しい著しい
1:47:21	なんですけど、※1のところちょっと昼食はありますけど。
1:47:29	これ、
1:47:32	検討
1:47:34	すみませんちょっと解説してもらっていいですか。
1:47:37	上下にイシハラでございます。これ特に
1:47:43	整理資料を安全審査の時に整理した時にですね、変更した内容2の中で備考のところ条文中の変更に従って変更した場合とそれ以外の記載事項の適正化も含めて変更した場合の全部拾うとしたときに、上部変更の場合だと、上部変更に応じた
1:48:00	記載の設計変更だけが拾われてしまうと困るので、そういうのがないようにということで記載の適正化という分類したものも全部拾い上げて、右側のフローに落として変更事項として取り扱うかどうかの判断をするということでフロー作ったつもりです。
1:48:20	規制庁不足です。その点だと、※1機で左のラインにまっすぐ落ちていくという内容であっても、
1:48:32	上部が変更とは関係なく、
1:48:35	設計変更しているということ或いは明確化を図っているということがあれば、
1:48:42	この星印から両方のパーツとして進んでいく。
1:48:47	ていうことをやられてると思っていいですか。
1:48:50	表現者でございます。その通りでございます。わかりづらくてすみません。わかりました。
1:48:57	だから細かく許可の場合は、そういったところは変更事項じゃないということであんまり
1:49:04	取り扱わなかったけど、それを設工認では拾わなきゃいけないものもあるだろうということで、両論で対応されたってということで理解をしましたので、内容としては問題ないことと思います。
1:49:19	もう1点だけ共通事項として、
1:49:24	仕分けをするっていうことが、このポイントかなと思うんですけど。
1:49:29	まず港湾、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:31	結局あれですよね 0405 で、それがどういうところにあるかっていうのが出てくるってということで思えばいいですよ。
1:49:40	預ギリシャでございますそこも確かに精力がうまくなくてすいません。005、特に04 の中で共通して何っていうのを整理をした上で色づけしていきたいというふうに考えてございました。
1:49:54	はい。規制庁コサクです。一応そっちまで読んでそういうことがわかったんですけども、このフローで共通事項と言われても何のことだろうっていう感じがした上で、
1:50:05	全体の流れがわかる。
1:50:08	ようにしてこういう作業ですっていうことになれば、理解しやすいかと思えます。
1:50:21	電源車がございませぬ。そういう意味でちょっと補足の中でも補足別の補足間のやりとりとかですね、そういうのもちゃんとわかるように記載をして全体のストーリーが繋がるようにするべきだというふうに考えますが、そういったところもあるし、適切に見直していきたいと思えます。
1:50:40	規制庁コサクです。そうですね。そういう配慮していただけるといいかと思えます。
1:50:49	等を
1:50:51	そうだな。
1:50:53	一方、ちょっと最初に申し上げたんですけど、許可の条文自体は直接は関係ないんですけど、一応、今回許可整合を図るといったときの許可って何ぞやって思うと、新基準適合ということなので、
1:51:09	具体的にこれは対応しなきゃいけない明示的なものだよなっていうところをピックアップをして確実に広くっていう理解でよろしいですかね。
1:51:20	上下にイシハラでございます。そういう考えでございます。もう一つはちょっとすいません私のとりこ仕事かもしれません。もともとの基本設計方針に許可の本文とか添付書類から落とすときにですね許可事業許可基準規則等の技術基準規則で規則要求とか規則の条文の構成が違ったところを、
1:51:39	取りこぼしなく全部拾えるようにということで最終的に03 の中でつけてございますけども、事業許可基準規則を呼ぶときにも技術基準との関係を考えて上で整理が必要かということで考えてございましたので、こういう意向まずは整理をしていこうと思ってございました。
1:51:59	規制庁の古作です。それでいいと思えます。
1:52:04	若干

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:08	許可基準規則もう設工認の基準かのように見えちゃうのはちょっと気になるなと思ったんですけど、やってること自体はおかしいことではないと思いますので、表現、ロジックを構築するときの表現の仕方なんだろうと思います。
1:52:30	もう一応するこれまで話を聞いたところで大丈夫かなと思うんですけど。
1:52:40	基準。
1:52:41	との対応を
1:52:46	でもあること。
1:52:52	新基準対応で変更したものじゃない変更が、
1:52:58	ちゃんと拾い上げられているのかっていうところがちょっと心配 2 なんですけど、結構細かなところまで拾って
1:53:07	書いてあるものは結構細かいとこまで拾ってるなと思うものですね。
1:53:14	特に再処理のほうは新規許可のときに新基準対応じゃない変更っていうのが結構いっぱいあって、
1:53:22	それがどういう対応になってるのかっていうのが明確でない中でこの作業をやられると黄色いもの市があるというふうに見えちゃうんですけど。
1:53:33	その点はどういうふう作業されてますか。
1:53:40	日本原燃シミズですと再処理の中で、許可すいません規則要求を受けてない変更につきましては、当然、許可がの記載を書いているものについては許可の変更前後から拾っておりますし、
1:53:53	許可の現状の記載の内数でいろいろ約束することを整備中で書き込んでございますのでそちらについても整理資料から中身を確認して抽出して今回の添付 2 の整理というふうにしてございます。
1:54:15	規制庁不足です。だとすると、
1:54:19	冷却塔の移設をどこに入りますか。
1:54:22	それとすみません、資料が 7 ページ目になりまして、当店。
1:54:28	2-2 ページの事例、3 ナンバー三番の設置位置の変更ということで記載して、
1:55:09	すいません規制庁田尻ですけど今会話してますか、音が途中からとらえたんですけど、あ、すみません。
1:55:15	ちょっとすみません、日本エヌシミズエスもう一度ちょっと御説明しますと冷却塔の移設につきましては、通しページ 7 ページ目の左側の No. で三番ですね、安全冷却水系冷却塔設置位置の変更というところで、計画等の視察の件は、抽出してございます。以上です。
1:55:34	規制庁の田尻ですついでになんですけど、冷却期間の変更とかっていうのはこっちはなくて向こうのこの表で拾うというイメージですかね清涼分だけ確認できてればいいと思ってるんですけど、1 から 9 番においては新旧対応以外に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	やって冷却期間の見直しがなかなか入ってきているかなっていう雰囲気があるのと、
1:55:53	許可で明示的にし或いはももとの規制のハンイチ範疇であるものっていうのは、特にとかのところで左側を書いてないんですけどそれもここに盛り込まれて盛り込まれ始めているのは見えるんですけど、ここに書くか書かないっていうのはどういうルールで決めましたっけ。
1:56:19	日本原燃のシミズ少々お待ちください。
1:56:27	経常取り入れ迫ってる間暇なんですけれども、その間ですけどもくずのほうも何か廃液処理か何かどこで変更があったような気がするんですけども区数はこういうふうに変更みたいな形で出てくるんじゃないかと、どっか別のところで整理するんですしたっけ。
1:56:43	廃棄施設の中で整理をしたつもりですけどその中で全部整理し切ろうと思ってました。
1:56:50	削除で8ページのところの排気設備を見ると書いてない人が幾つかあるんであれば大丈夫かなっていう意味合い海提案で科学的によろしくお願いします。
1:57:05	日本原燃お店ですね、共通03のほうでは廃棄に丸がついてるんですね、これ最初に、
1:57:15	ごめんなさい、整理します。
1:57:19	すいません日本原電の清水です。先ほど15年冷却の扱いにつきましては、整理しろの記載における扱い等を踏まえまして、当廃棄施設の条文で15年冷却の扱いを整理してございますが、確かにおっしゃられる通り15年冷却につきましては、
1:57:37	この条文もちょっと経営と関連するところではございます。一応ありと我々としては整理試料での位置付けをまあまあ程度性と考えるとそちらに合わせて今回整理してございました。
1:57:49	タジリです。そういった意味で言うと冷却期間の見直しっていうのは
1:57:56	でも今回既設台弱軸の評価とかも含めて営業絡んでると思っててなんで複数条文といったときにこっちに入るやつと変位のやつがいるからという整理かなっていうのを確認していただければ、どっかに書いてあればいいと思ってるんですけど、あくまで漏れなく抽出しようっていう考え方にに基づき整理されているということなんで。
1:58:13	考え方を確認しておかないと、どっちに行くかっていうのを確認しづらくなるんで一応確認しているだけなんですけど。
1:58:24	日本原燃清水です。まずは我々としては、整理し整備使用による置ける整理のほうを整理との整理とらえているこの表のほうを整理してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:35	規制庁田尻です。先ほどからおっしゃられてる精神医療における取水機能がちょっといまいちよくわかっていなくて、地域資料における整理っていうのは、冷却期間の見直してっていうのは各条文でみるとかそういう整理でしたっけ。
1:59:02	はい。
1:59:06	すみません利益なんで、綺麗に整理していただければ別に構わないので、何かその整理しよう整理しろって全然こだわりすぎると、それからここに※書き振りながら書いているはしご空気設備とか継続的にこれだけで整理しにあたってのわけでも何でもなくて、極端な話これ何でSAの一部じゃないですか。
1:59:23	とかってやつまで入れてないしたり、なんか冷却期間見直しは違ったりするんで、何か整理が綺麗になってれば整理が綺麗になって漏れさえなければ特に文句はないので、整理駅よろしくお願いします。
1:59:36	SHOEIシミズです。わかりました。生理学のほうをちょっと考え方整理しまして、改めて整理したいと思います。
1:59:50	もう一つ、
2:00:16	規制庁放火です。ちょっとよろしいでしょうか。
2:00:23	はい、お願いします。
2:00:25	今日すいません規制庁コサクですけど、規制庁側から発言するときによろしいでしょうかっていうのは対応が面倒くさいので止めていただいても素直に聞いてください。
2:00:34	はい。
2:00:36	そっちのほうから共通 03 の技術基準関係。
2:00:40	MOXの加工建屋の
2:00:43	汚染防止の扱いが従来は 21 条で見るというふうになっていたんですが、今回、東京都 03 の最後のページ、通し番号 13 ページで、
2:00:56	区民する等閉じ込め通称の閉じ込めのところに丸が打ってあってで汚染防止の措置と書いてあるんですが、その辺ちょっと滑りが変わったようなんですが、ちょっと具体的に教えていただけますでしょうか。
2:01:11	日本原燃者でございます。整理学として思い帰った取れないんですが条文としては確かに 11 条で読めますので、今回最終的な丸をつけたときにですね先ほどお話をしたの基本設計方針でどこに落とすかっていう生理学も考えた上で今、
2:01:30	昨年 12 月にお出しをした第 1 回の申請では汚染防止の件については、閉じ込めの中に整理をさせていただいて書かせていただいておりますのでそういった意味も含めて、閉じ込めという分類額に丸をつけたということでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:46	それと、
2:01:48	技術基準上はちゃんと汚染防止ではなく閉じ込めの措置をしているということ でよろしいんです。
2:01:57	荷揚 2 社でございます。その通りでございます。やっぱり処置をしてありがとう ございます。
2:02:29	その他確認事項はございますでしょうか。
2:02:38	助言資料でございますすみませんこちらからで恐縮でございます。以前からち よっと整理学ということで悩んでいたところではあるんですけども
2:02:49	許可とか出直してもしくは設計変更した事項で技術基準規則で今設備リストで 添付書類以外に全部丸三角バース近くも今後出てくるかもしれませんが整理 をしているんですが、技術基準の条文と直接紐づけがないようなものを設計変 更したものにつきましては、これ
2:03:10	今回の資料を共通の資料 3 の共通さんの中ですね一番最後にMOXグレー で事業許可基準規則等技術基準規則なりへのひもづけをしていますが、例えば 技術基準規則側での保管廃棄に関する事項っていうのは事業許可基準規則 上は、
2:03:29	出てくるんですが、技術基準規則に来バーストほか排気を除くと書いてある部 分、これは廃棄施設の方ですので廃棄施設側で関係を維持して、③各四角を つけるつもりでいるんですけども。
2:03:44	どの棒に関係するかというと 1 号からいくつか号数はあるんですけど、どこに も該当がないのはいわば全体を統合して廃棄施設としての適合性を説明する つもりですという意味で全体の例えば整理を統合してそこに丸をとかですねそ ういうちょっと工夫をさせていただきたいと思ってございました。
2:04:01	それは最終的には 05 の中の示し方も含めて踏襲をして展開をしていきたいと 思っておりますが、そういう形で示すということよろしいでしょうかという確 認を一つさせていただきたかったところでございます。
2:04:20	規制庁コサクです。まさに大学生ところだと思って。
2:04:26	YKTですね、
2:04:28	情報損で真面目に考えると、
2:04:32	閉じ込めとしてはどうなりますかねているところがあって、
2:04:43	こちらでも審査をしなきゃいけないのかなっていうこと等なんですけど。
2:04:49	あと、設備的には排気と言いたいんですが、
2:04:54	特に容量の話なんかは閉じ込めでは議論ができないので、
2:04:59	排気側でしか絶対拾えないんですよ。
2:05:03	そこら辺のところまでに

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:06	考えておられます。
2:05:11	そこで確かにご指摘の通り私としてはいわゆる保管廃棄能力みたいなものはちょっと今で技術基準から出てこないのそれは手当としては排気側で等それ以外に閉じ込め含めて、確かに説明すべき技術基準の適合の関係があるものについては、
2:05:29	そちら側に拾う必要があるので、例えば固体廃棄物の廃棄施設全体の技術的技術論文との関係を踏まえた上で何をどういうふうに説明するかっていうのを細分化した上で整理をして御提示して、
2:05:43	ということのほうがいいかもしれませんねそこもつくる程度整理をさせていただきたいと思います。モニタリングポストも含めていろいろ他にも悩ましいところがございますので、そこが悩ましいところをちょっと1回全部整理してですね、こうこう言い過ぎの適合性を説明したほうがいいと思っているのでこういう仕分けで分類が超すたいと。
2:06:01	というようなことをお示したいと思います。
2:06:05	規制庁コサクです。よろしくお願いします。
2:06:10	最初にイシハラさんが言われたように、技術基準上は書いてないけど、許可基準と流れていると、ここで説明したほうがいいだろうっていうのは、見えたほうがいいのかと思うので、30には多分できないと思うんですけど、何らか、
2:06:26	マーキングをしていただいでですね、
2:06:29	先ほど言った関連条文とかも含めて御説明していくと。
2:06:34	いうことでまとめていただければというふうに思ってます。よろしくお願いします。
2:06:39	いやギリシャでございます。承知いたしました。
2:06:47	規制庁の中ですけど。
2:06:50	今はあれですかねし、一応、表中 02 の資料の説明という範囲ということで、
2:06:59	申し込ま共通 03 がまた技術基準との関係というのはまた、次に説明するというところでよろしいんでしょうかね。今ちょうどその
2:07:09	許可基準と技術基準の関係という話です格子成案に
2:07:15	規制庁コサクです。私の理解は 0203 まとめての話だと思ってるんですがまとめて、
2:07:22	おります。
2:07:25	そういうことであればですね、ちょっと共通 03 の資料のほうですね
2:07:32	ほかに循環どの基準、技術基準になるかというような整理が、
2:07:38	志賀だと。
2:07:42	思うんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:53	要するに詐欺に謝絶共通サードですね 10 ページ以降ですねチェックケース。
2:08:01	10 ページ等、あと安重
2:08:05	2 ページ、再処理MOXそれぞれついてございます。
2:08:11	はい。
2:08:12	疾病、
2:08:16	ここ。
2:08:19	はい。
2:08:23	すいませんちょっとタムラで全部確認できてないところあるんですけど、一応そのかその許可基準としてその技術基準との関係、フェイス債がどういうものがあって、
2:08:38	それぞれがどう、その包絡してるのかそれとも新たな
2:08:44	欲求として品質基準で見ているのかどうか、そこら辺が少し明確でないんですけど、そこは何か別途整理されてるんでしょうか。
2:08:55	はい。
2:08:59	容疑者でございます。細かい保育の突き合わせをやった結果として今得られつつ、最終的にまとめた表をつけてございますが、事業者としてはそれはすでに規則なり何なりで提示されているものになりますので、
2:09:15	その整理をやった結果ということで今回、10 ページと 12 ページに示させていただいてございます。
2:09:38	規制庁中ですけど、ここ、これで条文単位でこうやってるんですけど条文の中の項とか見た場合に、
2:09:45	必ずしもそのすべてが
2:09:48	一致してるのかどうか、そういうところがちょっと見えないのかなと思っていてね。そそういう整理が必要なんではないかと思うんですけどいかがでしょうか。
2:09:57	日本原燃者でございます。ご提示は十分できますので今後お示しする人事業者としてはすべてこうごとのやった上で、それぞれがどこをどうひもづくのかということと言ってることが同じ分類できるのかっていうのをやった結果として、
2:10:14	今この形でどう整理結果としてお示しをさせていただいてございます。そういう意味で例えばですけど、MOXの 12 ページで区等を監視設備事業許可基準規則でいう監視設備のモニタリングポストみたいなものは、
2:10:29	加工の方法の技術基準規則では、えっというところがないんですがこれは放管の一部として、整理するっていうのがじよ条文の分類額としては適切ではないかということで整理をしたりですね、こういうのを一つ一つの号数工数後のハードタナカで書いてあるものも全部見た上で、
2:10:47	肝づけをして整理をしたということでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:52	規制庁中ですけど、何かそういった分析が各実用炉のときですとある意味作成要領の別添みたいな形ですね示されていたかと思うんですけど。
2:11:05	そういうものが何か最初になりMOXというのは、ついてなかったかと思っ てですね。で、そういうものがされているのであれば、提示いただきたいという 公園等です。
2:11:20	日本原燃者でございます。計上させていただきます。
2:11:42	その他この資料から確認事項がございますでしょうか。
2:11:50	よろしいでしょうか、よろしければ、今開始から2時間10分ほどたっておりま すので、一旦休憩を入れたいと思います。
2:12:01	ただいまが15時45分になるんですけども、
2:12:07	16時開けてよろしいでしょうか。
2:12:12	原岩いかがですか。はい、日本原燃の項でございます。了解しました。
2:12:17	それでは、特に規制庁からも、特に異論がなければ、16時開始としたいと思 います。
2:12:26	それでは16時開始ということで、休憩入りしたいと思います。
2:12:33	一旦録音止めます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:02	原子力規制庁の武田です。それではですね引き続きまして、資料の説明都立確認のほうに移りたいと思います。次の資料を順番としては共通 04 でしょうか。
0:00:18	こちらポイントになる部分だけですね。ええと。
0:00:23	簡単に説明のほうをお願いします。
0:00:28	廃棄許認可業務課タムラと申しますじゃ共通 04 の資料の説明をさせていただきたいと思います。まず目的ですけれども、分割申請を行うに当たりまして、考え方を整理するものということでございます。
0:00:43	具体的な分割計画は共通 05、あとはその分割した際の記載等はですね京都 06 などでお示しする予定でございますがその前段となるものでございます。これまで体系的に整理できておりませんでしたので、それを改めて整理して提示させていただくものでございます。
0:01:03	まずはですね、分割申請を計画するに当たりまして、申請対象設備をですね、ある設備大方固めたはっばらですね取り出して、その取り出したグループ単位ですね技術基準適合い説明できるかどうかということだと考えます。
0:01:23	それにつながるものでございます。まず資料のですね 3 ページ目からですね、7 ページ目につきましては、葉っぱから取り出す作業ということで、竣工廃棄物管理施設の竣工の対応だとかですね、工事工程、
0:01:43	あと設計進捗とか、そういったことを考慮しますというところで、再処理とMOXで違うところといたしましては、まだPolicy4 ページのですね、カッコdaとその他に記載しております内容だと内容でございます。
0:01:58	こちらにつきましては、低レベルの背景廃棄物管理、当貯蔵施設をですね共用するところがございますが、その前段でですね、まず最初のところで使うための増容量、
0:02:15	の申請を計画制度というところでございます。
0:02:22	ここは一つ違うところだと考えております。
0:02:26	続きまして、7 ページ目でございますが、
0:02:31	先ほどからありましたの共通事項というところで整理しているのが 3 ポツでございますが、こちらの共通事項といたしまして、こういったものを等、そういったものがあって、それをどう申請するかというところで整理しております。
0:02:48	で、共通事項といたしましては、通しの 12 ページに表 12 ページ 13 ページに表がついてるかと思えますけれども、12 ページ再処理、13 ページはMOXとなっております、右のですね、さっき以外っていうふうに書いているところ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:06	縦軸条文でございますが、右の先以外と書いてるもの以外ですねその左三つにつきまして、共通事項というところで整備しております。その内容といたしまして、
0:03:21	あと、
0:03:22	火災の損傷防止、火災だとか、溢水後 8 ページに行きますと、
0:03:29	各役員、
0:03:30	あと地盤津浪後は人の不法侵入等というところで、こういったところの申請を新〇ですね 7 ページ目から 9 ページ目で記載させていただいております。
0:03:45	次へと大きいところのポイントといたしまして大事なポイントといたしましては 9、9 ページですね、次へと 4 ポツ目ですね、複数の申請書に跨る系統説明の申請方法の整理というところで、
0:04:00	分割申請を前段の考え方に基づいて計画した際に、やはり技術基準ですね。跨る部分等が出てくるかと思えます。その跨ったところ、条文で跨ったところに対して問題ないかっていうところと、
0:04:18	あとは設備単位設備で見たときに、問題ないかというところで見なければいけないというところがございます。その辺をチェックと評価した上で、分割申請計画につなげると。
0:04:35	いうことを考えております。
0:04:37	最後にですね、5 ポツ共用設備に関する申請方法ということで、共用に関しましては、共用することによって設備に影響を及ぼさないというところがございますのでえ等それら
0:04:52	について、きちっと整備しなきゃいけないということで、三つの分類になると考えてますこれは以前から説明しているところでもございますので割愛させていただければと考えております。
0:05:08	以上です。
0:05:14	規制庁タケダです。ありがとうございます。ベースでは規制庁側のほうから確認事項があればお願いします。
0:05:28	規制庁不足です。
0:05:31	大きく 2 点なんですけど。
0:05:37	最後の表で、
0:05:40	一番右に書いてあるものを除いて共通で整理をしたというふうに言われたんですけど。
0:05:47	一番左のものがですね設備ごとに適合性説明可能な事項っていうのが、
0:05:55	可能なのかもしれないんですけど。
0:06:00	設備ごとでクローズするわけでもなくてですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:04	例えば換気設備であって、建家とかもろもろあって閉じ込め機能の一部を担っているだけにすぎないと。
0:06:13	ということだと思うので、
0:06:16	ちょっと行き過ぎかなと思ってますんでは統一Ⅱ、
0:06:24	ちょっと先ほど説明されたところの4ポツですかね。
0:06:29	9ページから入っている4ポツのところ、一連の
0:06:35	その関係するものについて、なるべく一体で
0:06:39	申請するけどもそうでない場合はこうします。
0:06:43	いうことの対応で十分対応できる事項だとは思っています。
0:06:48	なので、そこだけをとかって言わずに、3ぽつ4ぽつぽつをですね、共通の方針として述べていただければいいかなと。
0:07:02	いうふうに思っています。
0:07:08	一方で、日本、今の3ポツの共通というのは共通条文のとかっていう意味合いでは先ほど四角で囲んだとか言うような話の部分もあるかもしれないんですけど、日用語としてはうまく整理をしていただいて、
0:07:24	全体での考え方というので、まとめていただくとこれまで何か再処理とMOXでそれぞれいたようにやってるけど、共通の考え方はどうなってるんだといった話がうまく求められたんじゃないかなというふうに思っています。
0:07:40	一方で、その前の2ポツで個別に変えちゃってるもんですから、非常にわかりにくいと。
0:07:47	ということなんですけど。
0:07:51	現状で2ポツで書かなきゃいけない理由みたいな、
0:07:55	定員いまいち
0:07:59	わからないというかですね。
0:08:01	一般に言えば工事工程以下は長期に渡って行って、
0:08:07	というようなところの一般論で書いていただければいいような話で、
0:08:13	具体的には、そのあと個別論として書いていただいた方が読みやすいかなと思ってるんですけど、
0:08:22	こっからが2番目なんですけど、
0:08:27	再処理のですね。
0:08:32	ていうかちょっといまいちだなと思う。
0:08:35	広いところがあって、
0:08:43	これ、
0:08:49	やっぱり、
0:08:54	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:01	どうぞ。
0:09:02	よろしいですか。
0:09:04	すいません。
0:09:07	4 ページのですね。
0:09:10	下部格子で設計進捗ってということで、火災、溢水化学薬品って書いてあるんですけど。
0:09:18	これ設計に時間を要するっていうのは、
0:09:21	用語として不適切なような気がするんですね。
0:09:25	後ろのほうで共通の事項で対応しているように、最終的に評価をしないとクローズしないと。
0:09:33	いうこと等が設計に時間を要するといっているのかどうかわかりませんか。
0:09:40	だとしたらMOXも一緒ですけどもクソそんなこと言ってないし、
0:09:44	なんか無理繰り書いてるような気がしていきます。
0:09:49	といったようなところで、疑義の
0:09:54	わくような文言が最初に御に補助書かれても言及するので。
0:09:59	言わなきゃいけないことだけ書いてもらえばというふうに思っています。
0:10:08	許認可業務課タムラです。拝承いたしました。
0:10:18	規制庁カミデです。
0:10:21	ちょっと私からちょっと耐震関係で2点ほど確認したいんですけど、まず投資の5ページのかOBで複数建屋の関係というのがあって、
0:10:36	。
0:10:38	隣接力を考慮するものは当時ですね新設するっていうのはこれはいいんですけど、一方で波及影響をところでですね、例えば冷却塔のところで隣の分析というのは、
0:10:55	工事書いてありますと、というような説明もあるので、ちょっとその点、そこはあるような感じがしてですね、ちょっとこの記載だけではこのランクっていう、その上流の考え方っていうのをどういうふうに
0:11:13	考えていて、その結果こういう申請になっているっていうところまでちょっと説明いただきたいんですけど、ちょっとお願いします。
0:11:24	日本原燃清水です。
0:11:28	波及影響の扱いにつきましては、
0:11:33	10、上位クラスの設備に影響与える施設につきましては、その設備として与えないような強度評価、強度を持ってるってことを個別で説明するというので、同時に申請しなくてもいいというふうに考えております。ただ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:49	そういう日設計をするという共通方針につきましては、初回申請でしっかり述べる必要があるというふうに考えてございます。
0:11:56	一方隣接につきましては、ここの評価するに当たりまして、各建屋の結果も踏まえてトータル評価というふうに考えて面接につきましては同時で申請するというふうに整理しております。
0:12:13	規制庁カミデですとわかるようなわかんないような感じなんですけど、今最後のほうにトータル評価っていったものか、具体的にどういうものを指すんかでこの論点だ経緯を考えると、
0:12:30	お互いに設計条件に関係するものは同時です。そうではないものについては分割できますっていう考え方を根本にあるのかなと思いますけど、その点いかがなんでしょうか。
0:12:48	根本としましては、ここの説明書計算書で説明できるものを
0:12:55	ちょっと委員今回整備する波及影響の対象設備ですけどもここで評価がクローズするものについては分けて申請することが可能だというふうに考えてございます。
0:13:08	規制庁カミデですそういう上流の考え方をまず、こういうとこで示してもらって、いただければと思いますけど、一言付け加えると、そういうことであると
0:13:25	冷却等々を分析建屋っていうのはある程度話はわかるんですけど、燃料加工建屋どう経営排気塔っていうものもあって、排気塔は後にしますということなんですけど、廃棄等については、
0:13:42	痕跡建屋みたいに、別々で立っているものではなくて、製燃料加工建屋かサポートをとっているものでさっき言ったが、そう。
0:13:56	相互に影響を考慮して設計するしないっていう意味だと排気棟第1回でという話にもなると思うので、その点まず共有を説明した上で顆粒というふうに示すのかということは今後説明するようにしてください。
0:14:17	はい。日本原電シミズ考え方を整理して資料に盛り込みたいと思います。
0:14:24	はい。規制庁カミデですと、あともう1点運営通しページの、すみません、今御で補足したいんで。
0:14:33	規制庁コサクですけど、今の共通の考え方っていうのは私は9ページの4ポツだと思って。
0:14:41	まず、これは分けられるっていうことしか書いてないんですけど。
0:14:45	分けて書く場合でも、今のような隣接みたいなところで相互関連するようなものは、
0:14:53	一つにまとめますっていうことを入れてもらおうと共通になると思うんで。
0:14:59	それを踏まえて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:01	再処理では隣接っていう問題がありますよということで後ろに書いてもらうって いうことでお願いします。
0:15:09	容疑者でございます。2 ポートでちょっと整理しきれなくて書き過ぎというところ もありますので、4 ポツ 2N生理学も含めて、もう一度整理をします。
0:15:24	コサクです。2 ポツはですね、2 ポツじゃなくて、一番最後にして欲しいんです。
0:15:33	一井さんC5 政志号なのか、2 ポツにして 3C5(1)(2)(3)のほうがわかりませ んけど。
0:15:41	した上で、具体的に展開するにあたり再処理ではこういう簡単なポイントで整 理をしていきます。
0:15:48	その前に書いたこの部分をこういうところに適用してっていうことで書いてくだ さい。
0:15:56	いよぎんのイシハラでございます。別途整理し直しますって言ってございます。
0:16:04	合併と規制庁カミデです。続けてですねこの投資の 8 ページの一番下から始 まる一番のところなんですけど。
0:16:15	ここに添付地盤ってというのは、第 5 条の話ということで、とりあえず、
0:16:24	議会はするんですけど、これって共通的な事項なんでしたっけ第 1 回ですべ て説明できるようなものなんでしょうかというのがちょっと疑問なんですけど、ど ういうことをお香紹介で示すからいいんだっていうふうに考えているのか説明 してください。
0:16:46	いよぎんの石原でございます。そういう意味では濃度とこつちら津波とかと違っ て共通と言いながら、地盤は以前からお話できる容量を検討すべき事項も ありますし、日 1 条文以降の説明だけで終われものじゃないので。
0:17:02	そこも含めると整理をさせていただきます。もともと関係する建物構築物が出 るときに、その付随として地盤を説明をするということを整理したかったとい うことでございます。
0:17:18	規制庁カミデですと整理してもらえれば耐震の担当者という話をして整理して もらえればいいんですけど第 5 条に対する適合性として何を説明するのかと は例えば接地圧みみたいなものを、
0:17:35	説明するんだとすると、やはり各申請回ごとのっていう話に戻らと思うので、そ の点を整理した上で再度説明してもらえればと思います。お願いします。
0:17:49	八木で車がございませう。その整理をさせていただいて説明させていただきます す。
0:18:11	その他、規制庁側から確認事項はございますでしょうか。
0:18:19	規制庁中です。
0:18:21	ちょっと

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:23	またこれも資料全体を見てないんで、点しかどっか書いてあるかもしれないんですけど。
0:18:30	以前にこれの議論をしてですね、結局、
0:18:35	第 1 回目として、そのどこまでの条文が対象になるのかという整理をして、その場合に
0:18:44	該当する場合の理由、それから該当しない場合の理由、これをどう考えるかっていうことが議論だったかと思うんですけど。
0:18:53	今回そこら辺は、
0:18:55	どこかほかの資料に提示されているという理解で稟議書獲得にその共通条文のところは何となく結局第 1 回かは、
0:19:07	第 1 回の設定ということだとは思いますが、あんまり何かそういうふうには明確に示されたような
0:19:14	ちょっと資料が見当たらなかったんですが、何か先ほどの 03 を見ても何か特に共通はよくわからないところが 1 年を申請できるみたいになってるんですけど、そういったその第 1 回という申請の観点ですねフチノ対象条文が、
0:19:32	何かこうという整理。
0:19:35	どこに示されているんでしょうか。
0:19:39	日本原燃志和屋でございます。津浪は不法侵入のように前回どこで申請するかということで開示がフラット随契た考え方が整理できてなかったものについては、5 第 1 回の範囲ということで共通八番例全体の構成も含めて、
0:19:55	第 1 回の申請対象というのはこういうことですよというのを示す予定ですのでその中で全部示されます。あと共通で、先ほどお話も出ていた火災とか溢水みたいに幾つかの分割されて申請が行くものについてはまず考え方としては共通 6 の中で、
0:20:12	その分割の考え方というのを示した上でサンプルをつけてございますのでそこで示した上で、最終的に第 1 回の範囲は共通 8 で最後キャッチアップするという形で考えてございました。
0:20:26	規制庁中です。そうすると、08 新しく、今日は提示されていないから後日ということですかね。はい、容疑者でございますはいすいません口実計上させていただく予定でございました。
0:20:41	了解しました。
0:20:45	規制庁のタジリつの今見えて考え方だけ確認しておきたいんですけど、今
0:20:52	0.0 の資料だと 12 ページとかになるんですけど、要は共通的に書かなきゃいけないよねとそうじゃないかという仕分けされてると思うんですけど、これっていうのは 082 以下借りる時この整理を使いながらとかっていう話なんですか、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	それともそれと全く独立して今回は 04 としての整理だけが書かれているというふう に 指摘。
0:21:12	容疑者でございます。こちらそうですね 12 ページ 13 ページはゼロの中で、今日 的 に取り扱うべきものがどんなものがあるかという抽出する に 使いたかった ので 整理したところもあります ので 、税の中で使う て 終わりという形 で 考えてございました。
0:21:29	規制庁田尻です。そういった意味で、082 というところで多分今頭のほうの臨界からいろんな力あるんですけどそこについて一つ一つの整理がまだ示される ちゅう ことで、そこ って いうのは基本的にいろんな情報 1 回目出てくるイメージかそれともやっぱりあったか。
0:21:44	幾つか絞った って いうふう に 上げてくるかという と そ っ ち側で借金今、
0:21:49	日本原燃石原でございます。共通的な話でどこ で 出しても問題ないものという以前も別途、お話があまりかみ合 っ てなかつたところは初回 で という形になりますし、あとは申請対象設備との関係で整理すべき い うこと で 考えたもの に ついては、
0:22:06	建屋だ っ たり冷却塔に直接関係するものという整理学で仕組 ま 対象絞 っ た形で整理 を してお出し を したい い うふう に 考えてございました。
0:22:17	規制庁の田尻です。要は明らかに除け等のムラ ノ ず っ てどうあやしいやつ に 関して入れ込まれるようなイメージで、例えば、例えばレイリー で すけど、例えば今回第 4 条臨界級とⅢが対象外 と か そ う い う感 じ で今 1
0:22:31	上下 2 社 で ございます。はいその通り で ございます。
0:22:35	結局 た ち規制庁 た り SD という的な外国 と か内部事象 に 関連するもの に 関してはある程度絡んじやうから入れてくると困るな い うイメージを買ってきた ので 0 はまった地下木曜日 の 中で示される の フレキ確認 し たい い と思います。ありがとうございます。
0:22:52	今お話を い ただ い て大変恐縮 な ん で す が 、今ほどの話も含めて全体をまとめます と 、05 と 08、今週 の 予定 だ った ん ですが、ちょっともう一度、
0:23:05	スケジュールは固定術 さ せて い ただ き たい い と思 っ て ご ざ い ます。
0:23:11	規制庁建屋 の 前提 で 進めますスケジュール表 9 て みただ け な ん であ の スケジュール決ま っ たら ま た教 え て く だ さ い。はい。
0:23:25	その他規制庁側 か らこの資料 に ついて確認事項 ご ざ い ます で しょう か 。
0:23:35	規制庁コサク で す。今 の 話 し て 考 え方 と しては ど こ で 整理 を する。
0:23:42	う ん です か ね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:49	4 日がございます。そういう意味ではそうですねあの今考え方は 04 の中で示し切ろうと思ったんですが、ちょっと 06 と切り分けられてしまったところがまさしく基本設計方針なりの書き方というところで 16 等、
0:24:04	行き渡りなんていうところがあるので、そこをちょっともう一度整理が必要かと思ってます。今は共通的な考え方は 04 で書き切ったつもりなんですけど、あと具体の事例を含めて 06 側で、
0:24:18	書類の書き方というのを整理をしたというところがございます。
0:24:27	規制庁コサクです。そうですねあの先ほどもお話あった通りで資料間で若干揺らぎがあってということなので、
0:24:38	06 のほうは完成形としての記載事項のレベルを成立するっていうのが主目的でしょうから、個別にどうするかっていうのは 04 のほうで話をしたほうが良いと思いますので、
0:24:53	そういった形で論点がわかるように整理をいただければというふうに思います。
0:25:00	いよぎん社でございます。もう一度頭を整理してクビ過程たいと思います。すみません。ありがとうございます。
0:25:17	それではこの資料の事実確認のほうは以上でよろしいでしょうか。
0:25:23	よろしければ次の資料のほうに進みたいと思います。
0:25:28	順番では次は共通 06 でしょうか。
0:25:33	今日はこちらのほうもて日本原燃の方からポイントになる部分について説明をお願いします。
0:25:41	上下 2 社でございます共通 06 でございますが、こちらは以前ほかのいくつかばらけていた共通の資料の中で基本設計方針なり使用表添付書類といったところに前にも書くべきかというところを合本して整理し直したということでございます。
0:26:00	これまで整理をさせていただいていた内容をし、順番に書き暮らしていたというのと、基本設計方針添付書類、の一作り込みの考え方、何をどう書くべきかと含めることと、記載の程度というのも含めてどういうふうに考えていくのかと。
0:26:20	いうのを整理をしたのと発電炉との比較というのを何回か以前出してございましたが、基本設計方針添付書類の発電所との比較というのをどういう考え方に基づいているのかということはそのサンプルをつけさせていただいてございます。以前やっていたもので一部これで
0:26:38	全部まとめたつもりだったんですが大変恐縮でございます一部不足してございまして、変更前の記載が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:46	以前の設工認との関係でどうなのかというのを以前の共通語の中でやっていたものがあつたんですが、こちらがちょっと反映し切れてませんでそれも含めて次回修正をしてお出しをさせていただきたいと思っております。いずれお出しをしたんですがちょっと他の資料との関係で宿題が幾つか残ってもう1回仕切り
0:27:06	ということでお出しでききれなかったものでございますのでそれを入れた形で御提示をさせていただきたいと思っております。
0:27:12	またこの使用表につきましては6ページのところにレ点がございますが以前から使用表にはどんなものを書くのかというのを整理学、いわゆる考え方ですわというのが整理できてないという御指摘ございまして、そういったものをどういう分類額で主要表とその起きるのかというのをもう一度定義を敷設ちゃんと定めてですわ。
0:27:33	展開をしたということ、また集票記載項目につきましては、後ろに添付で全体の施設を眺めた上での必要等は必要な項目分類をした上で何を指標に落とすかというのを記載をさせていただいてございます。
0:27:48	アプリ以前からの論点としてあつたのが最後に、
0:27:54	5ポツとして、類型化の展開の考え方、これ今回基本設計方針に何を書くか基本設計方針からどんな展開例添付書類に流れていくのかということ整理するときにも経営基本設計方針の中での
0:28:09	要求種別というのを様式の中で切れるんですがこの要求し月を聞くにしているんなことを展開をしたいというふうに整理をさせていただいてございます。そういった意味で類型化につきましても費用設計方針の要求して別の中の機能要求であつたりとか、評価要求になっているものを
0:28:27	こういったものを全部並べてみてですわその上で、いわゆる類型化というのを評価項目であつたりとか、要求事項の説明。
0:28:36	適用される設備の構造であつたりとかということも考えた上で類型化をしていくということの基本的考え方というのを5ポツの中で展開をさせていただいてございます。ただ今回あくまで考え方でやってこようじゃどうやって具体で簿価ってのはまだ
0:28:53	設置示し切れてませんので、そこは今後、この考え方具体的に展開したやり方というのをいま一度整理をしてですわ、健康示しをしたいというふうに考えてございます。
0:29:04	説明は以上になります。
0:29:10	規制庁タケダです。それではこの資料から事実確認があればお願いします。
0:29:28	規制庁姑息です。この資料はですわやっぱり一番スタートだと思つてですわ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:36	それから、一連の最後の説明になってしまっていること自体がちょっと問題だと思ってまして、それは
0:29:46	端的に言う一番最初の審査会合の資料での場所も頭に持って来てくださってということになるんですけど。
0:29:54	それですね、さらにこっちの資料でいい。
0:30:00	この資料だけじゃないんですけど、本文で書いてある内容等を添付でついている内容がいまいち整合していないことが、
0:30:09	あります。本文の中でも前で言ってるのと後で言ってるんだというのがあるんですけど。
0:30:20	もう通る等さっきの資料提出等
0:30:26	もう
0:30:28	書き方を変えてもらうから変わって、問題なくなるかもしれませんが、
0:30:33	2 ポツは、
0:30:37	次工程設計進捗技術基準適合の説明性の観点という3点セットですけど。
0:30:45	説明は、
0:30:48	納税者二つだけで基準適合っていうのは、項目出しされずに、その他の中で若干書かれてるかもなってきたその他じゃないかと考慮すべき事項の中では若干書かれているかなと思うんですけど。
0:31:01	そういう構成になってないとかですね、いうところがあるので、自分たちの資料でロジック通りちゃんと文章構成できてるのかっていうのはチェックしていただきたいと。
0:31:12	思いますんで、
0:31:14	戻って、06の話で言うんですね。
0:31:18	まず、基本設計方針なんですけど。
0:31:21	基本設計方針については散布通し3ページの日報つ(1)と、
0:31:30	いうことで考え方をまとめられていて、
0:31:38	この記載内容についてもうちょっと今どこに書いてあるか見つけられないんですけど、先行の実用炉なりの
0:31:47	状況等も
0:31:50	踏まえて整理をすると、要は出たかと思う。
0:31:55	ですけど。
0:31:57	その認識でいまずいですよねすみません見つからないかというところどこに書いてあると思ってまして例えば3頁のaポツの2ポツ目もすでに最初から外れるの記載を参考としてありますし、確かに配布等ですね。
0:32:15	このメンバー徘徊てあります。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:18	結構規制庁コサクです。そう書いていただいているんですけど、これを具体的にやっているのかという説明の
0:32:27	添付 1 ですかね、NICT 実用炉の状況が全くわからない。
0:32:34	主になって、
0:32:36	定数添付するなり、
0:32:42	投資 14 ページから添付 2 ですね。
0:32:45	になると短担当基準等
0:32:51	どっか整合という関係から方針こう書きますよってなっていて、ちょっと基本設計方針をこういうところも含めてやっていますっていうのはわかんないんで。
0:33:05	後ろのほうに添付書類の精査の中で露頭
0:33:09	比較
0:33:21	これは日本原燃者です声があって切れてしまったんですけど。
0:33:28	何かしておられますか。
0:33:35	補足 3 こちらの音声聞こえますでしょうか。コサクさんの音声聞こえないんですけど。
0:34:10	もしもし。
0:34:12	聞こえますか、今聞こえました。
0:34:15	どこから聞こえなくなった。
0:34:19	先ほどのあれですねようお願い添付 2 の説明の比較と言いながら淡々と許可の本文と添付書類でということで展開されていたところまでは聞こえました。
0:34:31	あ、すみません、わかりました。
0:34:34	すみませんちょっとネットワークの接続が良くなかったんで、
0:34:39	それですね、今、
0:34:41	添付書類 5 の次が、備考になってるんですけど、その間に、実用炉の当該箇所。
0:34:49	基本設計方針としての当該箇所を比較でつけていただいて、
0:34:54	で、各項目ごとどういう配慮をして作成したかっていうのを備考で復帰していただけないかっていうことをお話したんですけどいかがでしょうか。大変申し訳ありません私どもでやったときにですねこの技術基準規則のところボックスがあって、3.3. 3(1)bの
0:35:14	12134 段落目と同じというようなボックスがあるんですがこれが発電の記載を様式 7 を崩さないように持ってきた形でございましてそれが全く書いてないままですいませんボックスが並んでいて大変すみません資料としてフレキ申し訳ありませんでした。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:30	こういう形で次のページ以降のボックスが並んでいるのは、各項目で発電胴割れ書いてる内容と同じような部分を引っ張ってきて比較をしております。ちょっとこの資料では全くそれがわからないままただなんだからできるわけですのでそういったところをちゃんと整理をしたいと思います。
0:35:51	規制庁コサクです。わかりましたこのボックスなんですかっての次聞こえたんですけど、状況はわかりました。その意味であれば先ほどのようにですねし整理をしていただいて、
0:36:05	その上でですね。そう。今のお話だと。
0:36:09	この投資 14 ページのところだと黄色ハッチングしてあるものの下の部分っていうのは、実用炉では書かれてないけど、再処理で分けますっていうことになってるんですか。
0:36:28	容疑者でございます。そうですね二重線になりきれてないところになりますけど。
0:36:35	はい、我々としては行きますと言って書いているところですね。
0:36:45	特にでやろうとすると真四角枠組みで若干補足説明をされてるんですけど。
0:36:52	備考でもうちょっとちゃんと書いていただいたらいいかなと思います。
0:36:59	はい。
0:37:00	はい、わかりました。
0:37:14	規制庁コサクです。それで
0:37:19	何となくこれどこのレベル書くということには違和感はないんですけど、ロット違うということもあるんですが、
0:37:27	そこは何を考えになってこのレベルと思ったかっていうのを説明していただいていいですか。
0:37:41	いろいろ
0:37:43	日本原燃志和屋でございます。今様式など作り込み的にどう考えたかということにはなると思うんですが、本文と添付並べて基本的に基本設計方針の中で設計の前提条件として述べるべき事項をどう書くかということで抽出してやった結果というのがこの基本設計方針。
0:38:03	ここで書いてあることになります。一部ちょっと書き切れてないちゃんと整理できてないと思いますけど今回炉と比較を行った結果として、やはり渡さないといけないだろうということで足すべきところというのも抽出してございますのでそういうことで比較をした上でということで考えてございました。
0:38:27	規制庁コサクです。
0:38:30	額としては理解できるようなところなので、そこら辺は備考で書いていただいてですね、共通理解が図れればと思いますので、整理を進めていただければ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:41	いうところですので、これでまた例示でこの部分を出していただいているんだと理解してるんですけど、全体の整理としてはどういうふうを確認していけばいいですかね。
0:38:57	日本原燃者でございます。この共通資料の中でちょっと例示でありますがこの御指摘も踏まえてもう一度整理をしてお出しをさせていただいた上で、この基本設計方針として何を書くかっていう整理は各個別条文でのやるべきこととなりますので、
0:39:12	個別の条文がに際し、この後出てくる添付書類等も含めて展開できればというふうに考えてございます。
0:39:21	規制庁コサクです。すいません。毎回聞いてて申し訳なかったです。そうですね、共通を踏まえてといった各事項でのヒアリングの趣旨最初にそういう資料を提示いただいて確認するっていうことですね、すみません、よろしくお願いします。
0:39:37	はい。
0:39:48	規制庁コサクですので、今基本設計方針でお話したんですけど、それ以降も同じようなことですね。
0:39:57	使用表について、
0:40:00	もう
0:40:03	なんでこうなってるんだっけっていうのはわからなくて、
0:40:09	すみません、3ページからで見ればいいですかね。
0:40:16	使用表でいきますと、本部でいけば、さっき報道のところ、
0:40:25	設計規制庁コサクですねあの表で比較表ですか。
0:40:30	表の比較は 40、
0:40:36	内工算段強になってます 46 までが個別の機器の分類したことに対する使用表として書くべき項目が整理をしてあるということになっております。
0:40:48	確かに発電炉と比較的差でございます。そういう意味でいくと。
0:40:53	規制庁区画です。そうなんです、すみません、文書では比較参考に言った発生同じようにウランをつけていただいていたと思っていて、今書いてあるもの自体は必要な情報だと思ってるんで横につけていただければとさらに備考をつけていただいて、
0:41:12	今吹き出しで書かれてるようなところっていうのをかも。
0:41:17	より
0:41:18	わかるように書いていただくっていうするといいかかなと思っています。
0:41:25	その点はまずよろしいでしょうか。
0:41:27	いよぎんの西原でございます主旨理解しましたので対応させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:37	規制庁コサクです。それですね、
0:41:41	そうしていただくとわかると思うんですけど、通しの 48 ページの
0:41:46	ところは、炉とは大分違って、今後、これで本当にのっというふうコメントしているところなのかそのままになってるっていう状況なんですけど。
0:42:01	その点をどうするつもりかっていうのはお聞かせいただいてもいいですか。
0:42:06	そもそも何でしたっけっていうんであればそう言っていたでもいいですか。
0:42:17	日本原燃石原でございます。
0:42:21	そもそも何でしたかとは言いづらいんですけど、生体遮へいとかも含めて比較をしてっていう御指摘だったでしょうか。
0:42:35	規制庁コサクですけど、まず、
0:42:40	使用表で、添付書類のⅡ番合格とかっていうことは基本やらない。
0:42:46	ですよ。
0:42:48	一対一対応でここはここここはこことかっていうこともやらないですよ。
0:42:56	定性的にまとめて、こういうものをこういうものをこういうものを用意しますというふうなことで括弧の／炉の運用なんですけど。
0:43:06	今の伊藤さん言われたようにこの関係であれば生体遮へい記載ぶりということではありますが、
0:43:14	すみません、その辺日本円者でございますその辺までちょっと今整理ができておりませんでした。これ至急整理をして全体に展開したいと思います。
0:43:28	規制庁コサクです。よろしく申し上げます。先ほど言ったように、炉の例を並べて作業をすればおのずと分かることだと思いますので、
0:43:38	ここまで枠としてまとめられれば、そういう作業をすれば大分議論ができるようになると思っています。よろしく申し上げます。
0:44:01	規制庁コサクです。それで、
0:44:05	もっと大事なものは、
0:44:08	記載事項としてどこまで書くべきか、どこの設備まで書くべきか明日聞きまで書くべきかということなんですけど。
0:44:19	ちょっと資料を見ているだけではわかりにくいところがあって、
0:44:25	まず、
0:44:34	記載項目の話でいうと、
0:44:37	条文の要求なりを踏まえて書くべきことと、
0:44:43	いうことを挙げていただいているんですね、大枠としてはそんなにおかしくないなっていう気はするんですけど。
0:44:54	ものによって
0:44:56	す。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:59	寸法が書いてあったり書いてなかったりですとか、本当にこれで
0:45:05	網羅できているのかなっていうのは判断しづらいところがあるんですけど。
0:45:12	その辺りはどう議論をしていけばいいですかね。
0:45:23	はい。
0:45:24	日本原燃許認可サトウです。資料としてはですねその辺の今コサクさんが御質問された点に関しましては共通の 09 のほうですね、資料の作成の後ろのほうにですね、その各条文通りいわゆるその
0:45:40	機器、あと今言いました主蒸気商標の記載項目等の関係というのですね今回の前回の指摘踏まえましてですねブラッシュアップっていう形を行いまして、先ほどご指摘いただいた発電の比較という部分は、すみません入れておりませんが、そこまでの整理を一応してですねそちらを見ていただいて確認できるようにはさせていただきます。
0:46:08	規制庁コサクです。これもまたさっきお話ししたところに通じるんですけど、0系は具体的に選定をする作業なので、考え方は 06 に書いてないといけないんじゃないかなと思うんですよ。
0:46:24	でなんで 09 のところに別紙 2 でしたっけ、記載要領があるのは 06 のほうにあるべきんじゃないかなと思っているんですけど、どうでしょう。
0:46:37	いよぎんイシハラです。そこはすみません整理がうまくできてませんでおっしゃった通りで録画でキャッチアップしないといけないので 090 づいてる添付後は 06 がついている条文ごとのやつも、炉との比較も含めて整理をした上で、
0:46:53	何を書くべきかというところは整理をしたものをつけて差分として何かあるのかどうかっていうのを明らかにした上で整理をしていきたいと思います。
0:47:06	規制庁不足です。わかりましたよろしく願います。その上で、今の話ですと、09 の資料でということなんですけど、ちょっとさすがに
0:47:17	見きれなくてですね、コメントできないんですが、
0:47:22	さらに言うと
0:47:25	一般論で書いてあってもおかしいところは、コメントできるんですけど。
0:47:33	網羅してるからこれで十分かっていった観点ではなかなかコメントがしづらいんですね。
0:47:43	これまで原燃のほうでも持っていたように、最終的に十分なものにするっていうのは、第 2 回以降個別のその申請を整理する中で精査をして、
0:47:58	基準適合許可整合化十分説明できるという記載レベルに到達するように作業したときに、この方針でまだ足りないものがあつたねといえば追加をして対応すればいいと。
0:48:12	ということだとは思って。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:15	ての対応でよろしいですかね。
0:48:19	日本原燃者でございます。そういう整理で考えてございます。まず入口として決めるところはしっかり決めなきゃいけないというのは認識しながらもう個別として展開する上で変わっていくことは当然あると思いますので、そういう部分は個別審査の中で十分必要十分なものが書いているかどうかというのを、
0:48:37	確認できればというふうに思っておりました。
0:48:42	規制庁コサクです。わかりました。そうであれば先ほど比較表で整理をしたときに、露頭比べてこの程度書くべきだろうということの検討がある程度されていれば、総論としては、
0:48:57	作業としておかしくないっていうことは確認できると思いますので、最低限そのレベルまでやって最終的な詰めは個別に当該条文に係る申請が出てきた開示でしっかりと進めると。
0:49:11	いうことで対応できればと思います。
0:49:19	はい。
0:49:25	すみません日本原燃の谷口と申します。恒設ちょっと申し訳ないんですか。一つ御相談をさせてください。今の仕様表の比較なんですけれどもこれ発電炉との比較はやらせてもらって比較をしていくんですけれども、サイクル3の既認可の記載の内容等をどれぐらい変えても大丈夫かなっていうのは、
0:49:45	ちょっとこちらでも悩んでいましたので、発電炉と同じように記載をしていくっていうあの方針はあろうかと思っていて、それはやっていこうと思っているんですけど、例えば今さっき指摘いただいた48ページ目に書いてある図との対比の図でこの寸法がこうなってますっていうのは、
0:50:02	発電炉がある赤いけませんよっていうのはそれはもう等々、おっしゃる通りだと思んですけど、そういったのでここに書いて一気にんかのここに書いてあるものはここに残ってますっていうのがわかれば、様式としては発電炉で書いている。
0:50:18	よくにあわせに行くっていうそういった考えでまとめていけばいいってそういうことでよろしいでしょうか。
0:50:25	規制庁コサクです。はい、それで構いません。
0:50:30	だから、
0:50:32	炉と同じように、包絡的に使用先方書いていたとすると変更前後のところもおのずとその同じようになるんですけど、本当の変更前は今の左の欄で横棒になっているので、
0:50:50	前提書いてあるこの部分は既認可だと、この部分のこういうところが該当しますと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:56	ということで説明されればよくて、それが網羅的にちゃんと書かれているかという説明を補足でまとめていただくってということだと思ってます。
0:51:09	はい、日本原燃谷口です。わかりました。まず変更前のところ、今の既認可の記載とは少し変わってくるんですけど、ちゃんと必要な寸法とか実際の寸法は並べてあって、それが変更後のところは変更ないです。
0:51:24	実際変更前に書いていた寸法はこういったところから飛んできてますっていうことを補足でご説明するっていう、そういうイメージ。
0:51:31	ですよね。
0:51:34	規制庁の古作です。はい、それで構いませんので。それがですね、最初にイシハラさん言われましたけど、変更前の書き方その説明の仕方っていうことになると思うんですよ。
0:51:47	なので、その天パー
0:51:50	なんて言うんすかねサンプルみたいなものも作っていただくと、そちらの作業計画もしやすいんじゃないかなと思います。よろしくお願いします。
0:51:59	日本原燃の谷口です。承知しました、この06の文章の側にそういった考え方を改めて、こちらでサンプルをされてまとめて記載するっていう、そういったことで資料をまとめさせていただこうと思いました。ありがとうございました。
0:52:16	規制庁コサクです。あと1点ですね、先ほど前ふりしましたけど、どの説明まで記載事項にするのかっていうことで、
0:52:29	前々からずっとその記載ページ仕様表対象施設Bにしないもののリストっていうのは、フローのところを書いてあって、
0:52:41	もうそこはそんなに違和感ないんですけど、それだけでじゃん等、いろいろなあわせて、
0:52:48	抽出できますかということなんですけど、今の考えの書き方だと、主要な設備。
0:52:57	適という事でしか表現されてなくて、
0:53:02	なかなか難しいような気がしているんですけどそのあたりはどうなってますか。
0:53:09	日本原燃西原でございます。そういう意味では確かにもともとフロー流す時ですね、設備退出定例でフローに入ったものが、その安全機能として使用表に書くべきものっていうのがその系統の中にどれがあるのかっていうのは、
0:53:24	4-2をした上でその系統の要求事項を踏まえた上で、主たる機能に合致する設備機器を提出していったそれを収容対象にしますということをお流しながら決めていくってことを考えたんですが、
0:53:41	そういった考えがちょっと今共通力の中には、
0:53:44	全くと言って来ほど書いてないので、そういう点も含めてちょっと整理をした上で考え方をしっかり述べたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:58	規制庁コサクですよろしくお願いします。そこまでいけば具体的についていうことで、09 のほうに行けるっていうことかと思っておりますので、09 のほうはですね、06 のところを引用するなりして、
0:54:14	整合をとって、具体的な作業、こうですっていうふうにまとめていただければなというふうに思っております。
0:54:24	日本原燃者でございます。案全体整理して展開をしていきたいと思えます。
0:54:38	規制庁中ですけど。
0:54:41	資料のF-71 ページの添付書類のフローなんですけれど。
0:54:50	ちょっと確認をしたいと思っております、
0:54:53	作り上げて
0:55:00	第 1 回範囲の添付書類ということで、
0:55:06	一応具体的な例が示されているかと思えます。
0:55:10	ちょっとこれも資料オオハシ見ただけなんでちょっとどこに何が書いてあるから十分に把握しないところであるんですけど。
0:55:19	考え方として、例えば、
0:55:23	ちょっとこれはMOXということで、結局その一線を対象条文投資するという整理かと思ってるんですけど。
0:55:35	例えば
0:55:37	右のほうに添付書類についてその後、
0:55:43	今回はつけないという整理に見えるんですけど。
0:55:49	基本設計方針と使用商標とそれから添付書類という関係で、
0:55:58	今日、基本設計方針については、今回は、
0:56:02	対象として記載すると、
0:56:06	そうしたことについて添付書類はつけないと。
0:56:11	こういうことの何となくを整合がとれてないように見えるんですけど。
0:56:17	これは付けない。
0:56:18	ていうのが多分次の 2712 ページ。
0:56:24	いえ。
0:56:29	72 ページで溢水量で、ちょっとその関係がまさに
0:56:35	第 1 回通して一番最初ね溢水は、
0:56:42	基本設計をしても変えて全国はつけませんと。
0:56:47	こんなことがちょっと考え方として整合がとれているかどうかというところの確認なんですけどいかがでしょうか。
0:56:56	日本原電者でございますこれはもう以前から宿題になっていた事項の整理でございます。これ、今回添付等してサンプルになりますが、外部衝撃の火山サト

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ウ火災溢水、三つのパターンをつけさせていただいてございます。基本的には基本設計方針の中の先ほどから申し上げ、
0:57:16	こうした要求種別をかながみた上で、その申請開示で何を展開するのかという種別中身を踏まえて添付書類がどこまで展開するのか、それは仕様表で展開すべき事項というのがあるのかないのかも含めた上で、
0:57:33	見解の整理をさせていただきました火災みたいなものについては、基本設計方針例該当部分を抽出した上で、主要表なり0設計を述べるもの添付書類側でしっかりその設計の妥当性を根拠になるものも示すものっていうのがあるので、
0:57:50	ということで兼務処理も含めた一対で整理をするでいっす意味の場合は、整理をしていくと基本方針共通的な基本方針だけが結局対象としては抽出されて、詳細設計としてシヨウ表題に展開すべき事項が今回該当がないと。
0:58:06	いうものについては、そういったものを付した上でべしオプション全体の構想構成なり何なりというのはつけるんですが、対象として詳細設計展開すべき仕事ではないので次回以降に何、どういうものが申請された際にそれを示すのかというのを、添付書類のところで明示させていただくと。
0:58:26	いうところで整理をさせていただきました。
0:58:32	規制庁中です。スポーツ課の
0:58:36	今、添付書類の構成自体が何となくこういう議論が幾つぐらいになるような気もしていて、
0:58:43	なんか、とりあえずの最初の申請だけを見ると
0:58:49	全体的な黒線はある程度書いた上で、その次に
0:58:56	そうですね仮に使用があればそうそれに対する評価みたいな価格っていうこと。
0:59:01	なのかなとは思いつつ、
0:59:04	それはだから聞くん設計方針だけで、
0:59:08	具体的な評価がないものについては整理をつけないという、全体的な整理をするということでしょうかね。ただその中でもその基本設計方針だけで終わるものっていうのもあるんですけどそれはそれで当然さっきの
0:59:24	ことである阿蘇の侵入防止とかですね、そういうものは添付が終わるかと思うんですけど、それはそれでちゃんとつけると。
0:59:33	いう感じでしょうか。
0:59:38	日本原燃白尾でございます。具体的な添付書類側で詳細設計を展開すべき事項が基本設計方針からの展開の中であるのであれば、それを添付書類はつけようと思ってますという意味で不法侵入は添付書類をつけるということで

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	整理をして第1回の対象にするということで来館対象にするかどうかは共通8の中で整理をするんですが、
0:59:58	そういう整理で考えてございました。
1:00:04	おります。規制庁コサクですけど、そう。
1:00:09	ナカガワさんやさしいからそういう言い方なんですけど、単純に言うと、更新として入っているものは何らか説明が必要なので、この71ページのような書き方じゃなくてですね、添付書類としてはつける。
1:00:24	けども、記載の範囲は方針のところまでいって、具体的な評価云々については、関係する設備のところ新生界でということで、いつ出せばいいということを書きますっていう、
1:00:38	のが結論だと思うんですけど。
1:00:42	イシハラさんの説明もそれに近かったような気がするんですけど、何でこういう表現になるのかよくわかんないんですよ。
1:00:50	はい。
1:00:53	表現できちゃうんです。
1:00:55	一応どこまで書くかってのはおっしゃる通り、添付書類を変えたとしても、基本設計方針で書いたものを基本方針として展開するにとどまることなので。それでも記載すべきだということだと今のご指摘の理解をしました。我々としてはそこは、
1:01:15	なくてもいいとは言わないんですけど、各課なくてもいいかなみたいな整理学で今は書いてました。はい。すみませんそこはちょっと整理をもう1回やっていきたいと思います。
1:01:25	規制庁コサクですけど、書かないと、全体方針が見えないんですよ。今回6月24日にペーパー出して分割を踏まえてどう設工認をして受けたいと思ってるのかと。
1:01:41	いうことを設備リストだけで分かれているのはかなり無理があって、だからこそ添付書類で、この条文の関係は設備リストで書いてあるところのこういうものを、この会で、ここでこういうふうに説明をしてと。
1:01:57	いう説明方針を語るということで、重要な添付になると思っています。
1:02:04	なので今の目次で次回以降とかって書いてあるようなやつっていうのは説明不足で、やはり書類の中で、この項目はこういう関係のもので説明する場所だから、いつ、こういうことを説明しますと、
1:02:18	いうことかっことによってようやく第1回として、全体計画を示せということだと思いますので、そういった関係でもう少し明示的に説明できるようにまとめていただければと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:36	いよぎん列車でございます。私の言葉足らずなところがあったかもしれませんが。ちゃんと整理をして提示をさせていただきたいと思います。もともと考えてたイメージは添付書類ごとに全部目次をつけた上でかつ目次の中で展開される表紙にもつけて、
1:02:53	そう中で、この中身がいつ申請されるのかっていうのを設備との関係で示すのかなと思ってましてそこをちゃんと示せばですね分割申請の中でどこでその中身が出てくるのかがわかるので、そういう形でどこでというタイミングも含めてお示しをできればと考えてましたので、
1:03:13	それがちょっと今の資料では示しきれてなかったところはあるかもしれませんがそこをちょっともう一度ちゃんと整理をして何をどうつけるのかっていうのを展開したいと思います。
1:03:26	規制庁原価で測定して作らせません。先ほどだけ
1:03:32	それです。よろしくお願いします。そういったところがですね、実際の3学校ヒアリングで口頭で回答されてから次の資料になったところで、どううまく反映できていないということが、
1:03:47	これまでも相当あってですね。
1:03:50	今日も大分の人数が参加されてると思うんですけど。
1:03:55	降雨こういう会話をしてるものをよく理解をしてですね。
1:04:01	次の作業を皆さんかそれぞれ同じ立ち位置からスタートできるようにっていうことで参加していただかないと何の意味もない。
1:04:11	ですね、学んで、
1:04:14	この後ラップアップもするんでしょうから、しっかりとキャッチアップしてスタートを聞いていただければと思います。
1:04:21	私から以上です。来させません。お願いします。
1:04:25	規制庁中です。
1:04:27	またちょっと多分、今みたいな議論がですね結構聞かれなかったのでもちよっと私もやさしいというよりはちょっと自信のなさげなコメントをしてしまったところがあるんですけどもちょっと添付の
1:04:43	どう構成するかという議論がちょっとしっかりせいなかったかなという気がしてですねこの条文に限らず、少しほかの条文のパターン等も見据えてですね、少し議論、今後、
1:04:58	したいと考えてますので、あとついでなんですけど、
1:05:02	約71ページ目で
1:05:05	これも何回も聞いているのかもしれないんですけど、例えば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:10	項目番号の4で重大事故対象設備というのが記載していて、これはまたちょっとMOXと再処理でまた違うのかもしれないんでしょうけれど、これは結局、対象条文が何かってのはなかなか後日提示というふうには聞いてはいるんですけど。
1:05:29	そこはなんか書いたらいいというのは何か、どういうことなんですか。なんかSM一応対象だからそれを見せて書いているってことでしょうか第1回、
1:05:40	日本原燃石原でございますすみませんこれ第1回の申請ではちょっと切りとり方後整理の仕方を示しの仕方が十分じゃなかったかもしれません。もともとこの基本設計方針に対してどんなものが全体として関係するかっていうところをそのまま聞いて書いてますので、
1:05:57	ここだけすみません第1回の範囲ということになりきれないところがありますのでちょっとお示しの仕方として何を対象にするのかってところがちゃんと1回なり、分割の範囲としてわかるようなお示しの仕方をしたいと思います。
1:06:12	そういうところすみません配慮が足りませんで申し訳ありません。
1:06:16	規制庁の中瀬氏は了解しまして、そういう意味でいうと結局、第1回新車メインなんですけど前新生界全体、全部のその新政会を通じてどこで何を語るかというのは何かエスパー整理をしていた。
1:06:33	飲み見たところがあっても、ちょっと今回そこまで示されてもよくわかんないんですけども、いずれそうそういうところはまた整理をして実施していただくということでよろしいでしょうか。
1:06:44	容疑で者でございます。それでちょっと冒頭申し上げた前回までやっていた共通資料合本したと言いながら、うまくキャッチアップできてないところがありますのでそれと総ざらいした上で展開をさせていただきます。今、これはさんおっしゃった基本設計方針を含めてどのく申請書でどういうものを展開するのかっていうのを、
1:07:02	整理をした上で、第1回の範囲がこれですというのを整理すべきだというふうに思ってますので、そういうところはちゃんと整理をしたものをお示しをしかつ考え方にもそういう点、玄海で段階的にやっていきますっていうのがわかるような形で共通資料のほうを見直して、
1:07:19	リバイスしていきたいと思います。
1:07:22	規制庁中です。了解しました。これ木製不平代表でやってますけど、これもまた最初には最終で少し若干、その差異が生じるんじゃないかと思っていいですね。併せて再処理のほうもですね、共同して官等していただければと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:40	表現者でございます。当然考え方は展開を同じようにして同じように作業して ます。ただすいませんついてないところは申し訳ありませんでした、あそこは十 分同じようにつけた上で整理できるようにしていきたいと思います。
1:07:54	規制庁のさらなる低下しました。
1:07:56	規制庁コサクですけど、一応、
1:07:59	お伝えしておきますけど、今 06 で話してますけど、06 は全体としての規制の 考え方なので添付書類フルセット、こういうものですっていうとこまでで、
1:08:12	今言ったように初回はどうかという話は、04 のほうで 04 の 4 ポツで、
1:08:19	現状の 4 ポツで複数の申請書に跨る場合はといったときの初回、初回って いうかその条文の初回について方針を述べてといったときに添付書類はこうしま すと、
1:08:34	いうことを語っていただく。
1:08:37	ということだと思ってます。なので、06 がやっぱりスタートでそのその後 204 下 あり、
1:08:45	ていて、具体的に 09 と 08 棟といったことになっていくという理解でいますの で、並行して 0、
1:08:59	10203
1:09:02	があって、こちらは内容としての
1:09:07	する考え方の精査があってということで進み、それが合本されて、
1:09:16	と。
1:09:17	No.082 と同じだけっていう形になるという理解でよろしいですか。
1:09:25	いよぎん社でございます。
1:09:28	ご指摘の通り、主軸がどこかというのは確かにメインは 0604 のところで整理 額が決まって、そこに 123 で出てくる変更って何って言うところの変更すべき 事項が入って、
1:09:44	それをもとにして分割申請って何っていうのをアウトプットがゼロ個だったり第 1 回の範囲って何っていうのが、08 で出てくるという世界だと思ってますので、 ちょっとうちの示し方順番はちょっとこれを反映させていただくとしてもですね、 全体の整理学はそういう形でそれぞれで何を言うかというのは整理をさせてい ただいて、
1:10:04	今御指摘あった 06 と 04 でうまくいう設計ができてないところがもう一度整理 をして語るべきことを語る場所でしっかり固めるということで整理をさせていた だきたいと思います。
1:10:18	規制庁コサクですけど、
1:10:21	ご理解いただける部分があったので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:25	もう一度言いますけど、説明の順番を変えてください。資料番号わからなくていいです。
1:10:33	日本原燃者です。はい。そういうことで理解をしてください。すみません。はい。
1:10:43	1点だけ今回の資料ではないんですけど05と0発注の関係なんですけど。
1:10:50	私もちょっと全体像見ないでお話しちゃったのであれなんですけど、改めて相関図を示していただいたのを見ると、
1:10:59	05と08は04から、
1:11:04	枝分かれしてそれぞれ作るっていう感じになってるんですけど。
1:11:09	0要望を踏まえて0孔で全体計画を立てて、その全体計画の中の
1:11:18	第1回についてはというところで
1:11:22	06の考えから書類のつくり方が出るということなので、ゼロから出てきた矢印等06から出てきた矢印で08ができるっていう方が適切なんじゃないかなと思うんですけど、いかがですか。
1:11:39	表現者ですね、答えは範囲ですので、直します。はい。
1:11:45	はい、よろしくお願いします。
1:11:47	09の場所もですね、4日、こないだ話をして、
1:11:55	相関をかけるというので01だったり03と。
1:12:01	紐づいているような形で、
1:12:04	書かれたんですけど。
1:12:07	先ほどのお話だと010203は考え方の経営%であって、あくまで例示ですということであれば、
1:12:21	ちょっと先ほど言ったように並行してあるもので
1:12:26	06での記載の方針というのが定まったところで具体的に選定をすると、その選定を踏まえてリストを作り、05の計画に入れ込むと。
1:12:42	ということだと思うので、その辺りの関係性ももう少しクリアにしてまとめていただければと思います。
1:12:52	いよぎん社でございます。はい。承知いたしますと全体とクリアにしてそれぞれの相互関係を一度整理をしていきたいと思います。
1:13:12	規制庁の武田です。この資料につきましてその他確認事項がございますでしょうか。
1:13:23	よろしいでしょうか。
1:13:27	あと、
1:13:30	それでは本日の共通に係る説明資料は以上でよろしかったでしょうか。
1:13:43	規制庁の古作ですけど09はどうするんですか。
1:13:47	ポイントだけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:49	除籍許認可サトウSAと09ですけれども先ほど06のほうでほぼ議論というかコメントのほうですねいただきましたので、出資を再整理してですね、06のほうに考え方のほうですねコメントを反映してですね反映させた資料ですねまとめさせていただいて、
1:14:09	09はですね、その考え方に沿って具体の作業としてこういう形リストで整理するという形で土地量自体としては、ドコモつく見直しですね、まとめ直したいと思いますんで、前回からですね
1:14:25	予定表とつまんで性を説明させていただきますと、前回ヒアリング3月5日のときにですねコメントいただいた部分ではやはりまだまだ項目と対処の中身の精査が甘いということですね、今回電力さんのほうの支援者によるレビューですとか、各課さんの方への作成者のレビューと。
1:14:45	いうものを行ってですね、大きく先ほど06でお示しました。その考え方と同じでございますけれども、その四つの分類した項目に従ってですねそれらが対象との関係が何であるかというのがですね、わかるように、
1:15:01	再度ブラッシュアップを行いました。その結果をですね09の作成要領のほうの通し番号でいきますと日しゃ行く。
1:15:12	1ページ。
1:15:14	ただ、118ページに先ほどもありましたけれども条文の記載項目これも前回コメントでございましたけれども、条文全体等記載項目のメーカーの網羅性と言う部分にかんがみて整理をしたもので、さらにそれを取りまとめて使用表自体としての項目。
1:15:31	展開する展開表という形で120ページから134ページに整理したものになってございます。こういう形でブラッシュアップを図りまして、先ほどいただいた発電炉との比較の部分というのもですねきちんと整理を行った上でですね。また再度御説明させていただければと思っております。
1:15:51	また今回の資料の一部にですね、代表性説明ということでプール水冷却系ですねえと見直してブラッシュアップしたの実例をですねつけておりますけれども、こちらの数、
1:16:06	内容に関しては、資料のほうをご覧いただけてないということであれば、御説明は次回にしたほうがよろしいでしょうかそれとも今回御説明したほうがよろしいでしょうか。
1:16:22	時間がちょっと等、
1:16:28	規制庁コサクです。時回位説明していただければとは思いますが、
1:16:36	その上でですね。
1:16:38	ちょっと気になっているのはそもそもの作業フローとして

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:44	イシハラさんも、
1:16:46	ちょっと前に話をされてたと思うんですけど、網羅的に抽出した上でスクリーニングをかけて対象か対象でないかという話で今書かれているんですけど。
1:17:01	果たしてその作業。
1:17:04	ていいのかみたいなどころにもなる提出フルカワ。
1:17:09	そこまで説明を受けようとするとなんでもない作業量になってしまうので、
1:17:17	てー、ちょっとそのそのそういった作業が書かれたフローってどこに入ってたっけ。
1:17:34	私の言ってる。
1:17:36	ことわかりますか。
1:17:48	すみません、許認可サトウでございます。そのへと網羅性の部分に関する作業のフローの部分に関しては、具体的に7ページのほうにですね考え方と項目の整備、あとは基本設計方針対象の部分の広い込みの部分ですね。
1:18:08	資料としてお示して怒っちゃいますと、弊社の少しここですねやはり先ほどコメントありました通りその基本設計方針対象の部分のか設備に関する考え方の部分に関して、きちんと欠けていないという御指摘もありましたので、この辺の記載を拡充してですねしっかり
1:18:28	対象が何であるかというものをもう少しわかりやすく整理することが必要かと思っております。
1:18:36	規制庁コサクです。
1:18:40	私の言ったの、これじゃないんで、もうちょっと違うS書類があったような気がしたんですけど。
1:18:49	今まだ、この図だと。
1:18:51	右下のところに系統図許可の色塗りって確からしさの確認となって入ってるんですけど。
1:18:59	そもそも一番最初、一番上がですね、ここだと申請対象範囲ってなってるんですけど。
1:19:07	これ、
1:19:09	なんかちょっと意味がわからなくて、
1:19:11	②-Bが入っているので、②-bは申請対象じゃないんですよ。
1:19:19	人なので、
1:19:23	入口としてどう作業をするかといったところが、
1:19:30	先ほど言ったその06での申請対象の考え方の整理をした上で、
1:19:38	どうスタートを切るかといったことになるんですけど。
1:19:43	我々としては、この色塗りのところの範疇で見なければ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:52	設工認として十分かどうかというチェックはできると。
1:19:56	ということなんですけど。
1:19:59	その時にエース
1:20:04	どの条文であるかとか、どのする基本設計方針に対する作業かと。
1:20:10	いったことを明確にしていただかないと。
1:20:14	何が。
1:20:17	何をもちって十分と思えるかっていうことがわからないっすね。
1:20:23	そのときには、先ほどお話あったように、技術基準だけでは十分じゃなくて許可との関係でっていうことも拾わなきゃいけないってですね。
1:20:33	そういった作業をどういう単位でどういうふうにやっていっているか、それをどう見せていただけるかっていうことを確認しておきたかったんですけど、どう思われてますでしょうか。
1:20:46	いう
1:20:49	日本ギリシャでございますのでちょっと全体の整理をもうちょっとしなきゃいけないと思ってますが、もともと考えたらスタート共通6の一番最後についていた171ページについてフローがキックだと思ってるんで、中で加工規則食う技術基準規則だけでなく、事業許可金融規則含めて、
1:21:09	あと事業許可での要求も含めた上で、機器を並べた上で、その中で各ステップではじき出していくときですねその機能としてその設備なりが求められるかっていうのも踏まえた上で色塗りをして必要な設備を抽出していくっていう、
1:21:26	作業の一つだと思ってましたので当然おっしゃる通りそこがちゃんと書ききれてないとそれから降雨の抜けが出てしまうので、この設備がどういう要求から、その安全機能として求められるのか重要度が要求されるのかっていうのを、
1:21:42	ちゃんと考えた上で、色塗りなりをして、その機能を達成するために必要な設備っていうのを網羅的に抽出していくということが多分必要だと思ってます。そこを青書ききれてないのは事実先ほどのフローも含めて全体のフローってのがどういう関係があるのかってのがちょっと全く整理できてないところ、
1:22:02	ありますので、そこをちゃんと整理した上で何をしたいのがわかるように明確にしていきたいと思えます。
1:22:10	残炎マツオカです。
1:22:13	今のイシハラのお医者さんの言った通りなのですがちょっとこれまで資料のですね、新しくちょっと資料の構成をリニューアルした都合で端折ってしまったところ、今のイシハラの言った趣旨できちんと復活させようと思ってます

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:29	ちょっと補足しますというところをですね、903 と言っていたところにですね、今の上流の許可整合性それから技術基準適合を考えたときに、まずそもそも網羅性といった観点で抜けないようにしなきゃいけないとそういったところは設計情報しっかりものすごく持つてくると。
1:22:47	言った、そういう趣旨の色塗りのフローの絵とかですね流れを書いた補足説明資料をちょっと過去を説明しておったんですが、今回ちょっと 06 と 09 度を入れてですね、ちょっと班員し切れておりましたので、ああいったもオガセのところも含めてですねまだ商談
1:23:06	それから、この岩種基本設計方針使用表の記載の程度の分類といったところ、一連の流れがわかるようにですね、考え方のほうを 06A でそれに基づきまず作業の方で老朽といった形でしっかり反映したいと思います。以上です。
1:23:27	規制庁不足ですよろしく願います。その上でなんですけど、ここに見せていただく際に
1:23:39	今回冷却系でと言われていたその色塗りが
1:23:44	200 ページですかね。
1:23:46	続いていますけど。
1:23:51	法令で
1:23:57	丸数字を書いて関連性を見せていくということだと思うんですか。
1:24:04	この丸数字が何、どう、その使用表なりと繋がってくる設備リストと繋がってくるのかっていうのはどうやって見ればわかるようになっているんでしたっけ。
1:24:20	日本原燃の田中です。こちらの今ご覧になって 200 ページの系統図で消火でこここここの配管の上についている丸数字でこちらのほうは設備リストとの番号とひもづくようなものになっておりません。
1:24:42	規制庁コサクです。
1:24:46	設備リストだとすごい何千盤とか、
1:24:50	3 万とかっていう番号がつくと思うんですけど、その理解でいいですか。
1:24:57	確かにそうなります。ただ今後ですねそのリストを見直すということで、系統ごとに 1 から系統単位で全部番号を振り直すということになりますので、そんなに数字が大きくならないようにですね紐づけしやすいように工夫していきたいというふうに考えております。
1:25:21	規制庁コサクです。わかりました。そうすると、その際、改めて整理をしたりするとともに、経常いただかないと確認できないという。
1:25:30	ことになるわけですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:33	今までのタナカです。そうです、補足説明資料の中でこういった系統図と、当設備リストのそのサンプルというのをお示してですね、どういう関係にあるかというのを説明していきたいというふうに考えております。
1:25:49	規制庁コサクです。わかりましたんで、そういうふうに、こういうふうに見ていただけると、こういう
1:25:56	網羅性の説明ができる状態になっているのでそういうふうに見てくださいという説明を
1:26:03	してもらわなきゃいけないかなと思ってまして、
1:26:07	先ほどからの流れで共通の説明資料もちょっと構成を変えなきゃいけないところがあるので、その中でうまく整理をしていただいて、その確認の仕方っていったこともわかる資料にさせていただければと思います。
1:26:25	日本原燃の田中です。承知いたしました。その補足説明資料のほうに反映いたします。
1:26:43	その他確認事項がございますでしょうか。
1:26:47	規制庁コサクです。ちょっと先走り考えるかもしれないんですけど、その中で配管とかですねリストで意識って書いてあったようなところっていうのは、現状どういうふうに整理をする方針になってるのかっていうのを聞かせいただけますか。
1:27:06	日本原燃の田中です。
1:27:08	クロムというをはっきりさせてですね、例えばポンプから熱交換器までというようなある程度ひとくくりにして、それを一つの行でそれに含まれている配管はこれこれこれですっていうそういうような示し方にしたいというふうに考えております。
1:27:27	規制庁コサクですけど、今の話を設設備リストというか仕様表での配管名簿書き方っていうことだと思うんですけど、設備リストは配管名の単位でしっかりと書き起こしていくっていうこと等で、
1:27:45	ここではこの範囲をどこでこの配置上のD範囲の回帰方を変えるっていうことをしないようにするっていうふうに思えばいいですか。
1:27:54	日本原燃の田中です。そのような考えで整理しております。
1:28:01	規制庁不足ですわかりました。
1:28:14	はいその他確認事項がございますでしょうか。
1:28:22	よろしいでしょうか。
1:28:25	それでは、共通資料の説明は以上としたということでよろしいでしょうか。日本原燃いかがでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:33	はい。いや目の子でございます共通資料については以上で結構でございます。
1:28:37	規制庁タケダです。わかりました。それではですねちょっと
1:28:42	最後のほうになってしまって申し訳ないんですけれども、それぞれの資料での
1:28:48	宿題事項っていうんでしょうか。どういうふうに対応するかっていうのだけ簡単におさらいだけしていただいでよろしいでしょうか。
1:29:01	日本原燃者でございますこれで1個1個やってるのマイナスので基本的にまず全体の資料それぞれの共通資料で何をここで示すのかの目的をちゃんと整理した上で、それぞれの位置付けに応じた資料の構成中身に見直しをすること考えてます。
1:29:20	あとはそれぞれの資料の中でそれぞれお伺い関係する資料がある場合はその関係がわかるようにするという、あとそういう意味では中身という意味では123が入口、いわゆる基本的な考え方みたいなものを整理するもの。
1:29:35	今一番ウェイトが高いとして、基本的には一番頭にくるのが6、それとの間きついなのが4ということで、そういったものの資料構成、資料の順番というのも考えた上で全体を見直していきたいというふうに考えてございます。
1:29:50	あと口頭でお示しをしたり全会計竹越寮からの反映が抜けているところも入れた上で全体構成整理をして提示をさせていただきたいと思っております。
1:30:01	以上です。
1:30:07	規制庁の古作です。その点ではですね、
1:30:11	この共通事項全体に係るロジックペーパーっていうのが非常に大事なんですよ。
1:30:17	それから
1:30:20	補足説明資料として位置付けが不透明なアカミデいいのかっていう感じがするんですけど、本当であれば、それが00番なのか何か入っていて、
1:30:34	各補足説明の関係性っていうのがわかると。
1:30:37	いいのかなと思いますけど、付け方をどうでもいいので、
1:30:43	わかるようにしていただきたいと。
1:30:46	思います。
1:30:48	それで
1:30:52	説明を省略されたのでお話しもう。
1:30:56	具体的にはしてきませんでしたけど、審査会合資料の構成についても、先ほどお話ししたように、06をスタートにしてということでまとめていただきたいとさらに今言ったようにですね、全体の関係性っていうところを整理して、
1:31:14	からして欲しいと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:17	ということなんですけど、具体的には 7 ページ 8 ページ。
1:31:22	ですね、整理してくださいと。
1:31:26	いう
1:31:28	こっと出て
1:31:32	等、また 9 ページはそれなりにそういうふうに書いてある。
1:31:37	ことなので、そこをもう少し
1:31:42	わかるようにしていただければと思いますんで、一方で、そのあと 10 ページ以降なんですけど。
1:31:50	細かいエビデンス的にこういうことやってますっていう資料はもういい加減、この資料から要らんじゃないかなと思う。
1:32:00	して、ちょっと相談があるかもしれないんですけど、具体的な内容は許可であれば、補足説明資料は別冊としても、そのままのものを出してしまって、
1:32:16	本体資料ではもうそこは細かなものを提示しないでこっちで出してますっていうだけっていうのでも、
1:32:26	或いは、
1:32:27	あり鋭意やり方としてはあるんじゃないかなと思っているんですね。
1:32:32	要はロジックとしてどういうことをやって抵抗作業、作業を進んでますこうやっていきますっていう線源かメインとしてあればいいんだと思いますので、その点で本体資料ですね。
1:32:47	わかりやすくしていくということを対応してまた木曜日のヒアリングということにいただければと思ってます。
1:32:59	日本原電者でございます。うん全体共通資料のまずロジック的なものは
1:33:07	限界を示した図ですねこれをたしかに宙ぶらりんなところもありますので、これを共通の一番頭の補足説明資料として挙げた上で、全体として何をどういうふうな展開をしたいのかということを補足説明資料の一番頭になるようなものを作りたいと思います。
1:33:25	プラスそういったことを書いたことが多分今回の
1:33:30	審査会合の中でお示しをする範囲で十分なのかと個別のアウトプット医療ですねその辺の整理の考え方なり、現状のまま進んでいるさまか御説明できれば十分だと思いますので、それとの関係も踏まえた上で審査会合資料のほうも見直しをしていきたいと思います。
1:34:04	規制庁の武田です。
1:34:07	はい。それでは共通の説明は以上でヒアリングは以上ということで、どこの後は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:17	と竜巻ゲートを竜巻というか、DB関係のヒアリングに進むということによろしいですか。
1:34:26	日本原燃の久保でございます。はい。竜巻関係させていただきたいと思えます。わかりました。ではですねと、ちょっと人の入れ替えもございますので、5分ほどちょっと休憩ということによろしいですか。
1:34:41	拝承しました。それでは 40 分に再開させていただきます。
1:34:49	ということによろしく申し上げます。
1:34:52	はい、了解しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:02	はい。原子力規制庁の武田です。それではですねヒアリング再開する前に括弧入院をしたいんですけれども、日本原燃の提示って何時だったでしょうか。
0:00:14	日本原燃の経営陣は 17 時 20 分でございますが、今日対応するメンバーについては、残業という価値感がないのかできちっとできておりますので、残業対応、特に問題ありますか。
0:00:32	規制庁タケダです。
0:00:37	やめても、こちらは大丈夫ですけれどもよろしいですか進めてしまっても、
0:00:43	日本原燃大久保でございますぜひ進めさせていただきたいと思っております。
0:00:51	はい。規制庁タケダです。わかりました。それでは規制庁側の提示か 18 時 15 分までですのでそれまでにあるように進行を進めたいと思います。
0:01:03	拝承しました。
0:01:05	はい。それでは最初の資料のほうからですね。また長くない程度にポイントだけ説明のほうをお願いいたします。
0:01:16	はい、日本原電の久保でございますの資料の説明に入る前に、こちらの出席者を紹介させていただきます。神経よう設計部エビナ、オオハシフルカワ、安全ユーティリティーかハラダメキ、タナカサトウと技術課サカモリ、このメンバーで対応させていただきますでは説明に入ります。
0:01:36	はい。日本原電のエビナです。まず頭の部分で位置付け等を御説明させていただきます。今回の部分なんですけれどもロジックペーパーで記載してあります通り、まず竜巻全体の話がありまして考え方の話がありまして、その中に、
0:01:55	飛来物防護というものがございまして、その中でですね飛来物防護ネットの設計というものがございまして、本日、特に御説明したい。その中でですねAとBRL式に入れる等価直径Dの設定方法の妥当性のお話であるとかですね、あとネットが、
0:02:14	妥当な設計になっていると。こちらは構成は用いないという地域が先行の炉の方等でございますので、まあそういったところを御説明させていただくということです。前回のヒアリングでのコメントを中心に補足説明を充実いたしました
0:02:32	が、 前回のコメントの趣旨を述べてどういうふうに修正したのかというポイントを説明させていただきます。
0:02:42	はい、日本原燃の大橋でございます。
0:02:45	先ほどロジックペーパーの 1 ページ目ですけれどもこの部分につきましては竜巻に関する基本の時価全体を述べております。そのうちのフタ項目めですけれども、4 行目辺りに書いてますがご高承飛来物の影響について

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:05	これについては竜巻防護対象施設に書損消投棄しても損傷を与えることはないことを確認すると、これ前回のヒアリングを踏まえての追加の説明事項要旨今回の説明資料に入っておりますが、コサクです。はい、すいません、時間もないので、
0:03:23	今回説明しないようなところは省略していただいて構いませんっていうのはほとんど説明要らないですかということなんですけど、1点だけ申し上げておきたいのは基本ロジック今回 10 ページ出してんですけど。
0:03:38	同じことが何とも書かれてるんですよ。
0:03:42	こんなのロジックにならないので、ロジックペーパー何枚も出したらその中のロジックペーパーがまた必要になっちゃってっていうことなんで。
0:03:53	竜巻であればもう一つのロジックペーパーでいいですよ。先ほど言った言わ共通の方でも話したように、その中で、この部分は補足幾つで、この部分は補足幾つでというところでの補足資料構成の説明資料という形。
0:04:11	のつもりでまとめてもらったと思いますんで、今説明始めようとしたようなものは共通での整理を踏まえて、今後出していただくと、補足説明資料でまとめることだと思いますので、
0:04:25	そういったことがまず書かれてある必要があるんですけどそれが書かれてないということだと思うので、そういう点でどうロジックペーパーの書き方で改めていただければと思います。以上です。
0:04:42	日本原燃の橋です。了解しました。
0:04:46	それとそれで今回御説明いたしますのは 1 ページ目の一番下のBRRCPの話、あと 2 ページ目に行って
0:04:56	蓋項目目のネットの健全性に係る話でございます。BR式につきましてはちょっと冗長になってるかもしれませんが、通しページの 5 ページからですね、まとめてございます。
0:05:12	前回のコメントを踏まえまして、最新知見の適用をだけではなくてですねそれを適用するにあたっての考え方を我々としての考察を加えたような内容としてございます。
0:05:27	DR式に関しましては以上でございます。
0:05:34	規制庁の田尻ですとみられる試験に関しては大きく二つ、今例えばコメント踏まえながらやってこられて電中研報告のところでは
0:05:44	実際の試験結果と言われる仕切りでやったときのサーバ分っていうのが下から 2.0 付近で新たに出てくるかわかんないところっていうのは余裕も設けられますよっていうふうを持ってこられたのは理解したんですけど、大きく二つ確認し

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	たいところばって電中研報告に関してなんですけど報告書の中だと、要は実験データの拡充が必要なこと言ってるのっていうのはどういうふうに
0:06:04	されたのかというのが1点等、あと
0:06:08	自己PRの実際の資料のほうもなんですけど10飛来物の話を持ち出されてるんですけど、10飛来物の話と、要は今回のあれ電中研の試験において要は重量が重たいもの試験結果ないっていうところは個別の話だと思ってるんでその整理だけを説明してください。
0:06:35	日本原燃の橋でございます。まず実験データの拡充と言われてるのはBRLの算出の厚さと律速厚さの差分のところのデータが十分ではないというところをおっしゃってますでしょうか。
0:07:11	すみません、ちょっと問わ取り入れたんで一瞬
0:07:14	聞こえなかったんですけども意見をお願いしているかの基本的なのっていう伝えたのはBR式に関して電中研の報告のところ、一応今回の試験データでこういったものがありましたよというのが書かれていけ角柱であれば三つか四つぐらい経過が書かれていて、
0:07:29	幾つかのデータに関しては想定と違うようなデータも出てきたことがあるので、それからことによるものなのかながらかも含めて検討の追加のデータってのは今後拡充視点で話が最初書いてあった気がするのでそこに関してどういうふうに考慮されたかということなんです。
0:07:45	日本原燃の橋でございます。確かに今おっしゃられてるのは補足説明資料のおそらく4ページ目のところの第6図のところ、円柱ですとか、LOCA系に関しては、DR式Eの厚さアートを実測厚さが、
0:08:05	一応上回るところでも、日貫通が確認されているけれども鹿系では確認されていないというところおっしゃられてると思うんですけども、ここにつきましては基本的には1付近で皮革系の衝突部の形状に関しても、
0:08:24	タジリです。その話ではなくてそれっていうのは1.0付近がないから今回平均97とかでもそこを持ってきましたっていうので、多分やってこられたように理解していて、そこ自体は多分事業報告とまた別の話で荒地原告でデータたいねって言うてるやつとまた別で、
0:08:41	そもそもイレギュラーな点が多少出てるんですけどみたいな話が確かあって、そこに関してデータの拡充とかの観点で、今回のデータで十分ですよっていうのをどう考慮されたかの話で、今のは多分丸とか六角形の話に関しては1.00付近でも、要は非貫通のデータが出るっていうのをしっかり見れてるけど、
0:08:59	角柱に関してはその部分のデータが若干飛んだような形になっているので、そこに不確かさがあったので今回0.97とかそういうふうには倍率掛けてとにか

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	く説明しますよというふうに言ってくれたのは理解しているのでそっちという全体の形で何でもそこまでのデータはなくてもある程度信頼性があるものなんですという説明だったらその点を説明いただければいいと思ってるんですけど。
0:09:38	表現のエビナです。焼損お待ちください。
0:09:43	規制庁田尻です。こちらどっちかっていうと、来ステータスって話なんで、メインはどっちかっていうともう1個のこの10飛来物とかの考え方のほうを聞きたいんですけども、今の片方の方の話っていうのは、ビル地下の電中研データの信頼性だけの話なので、
0:09:59	そこ自体を重要度が重要なんですけど、そこを以前の問題として、電中研のデータっていうのが、
0:10:06	理解部屋にはお迎え飛来物についてやっていけなくて、その説明に関して、別の電中研のやつとところで10飛来物だったら、もっと要は金安全監データか本来出るんですけどっていう話を持ち出されてるんですけど、実際には考慮できるような話が機能するんですけど、別次元の話だと思っていて、
0:10:24	そこで説明するっていうのが妥当なのかどうかっていうのがわからないのでその件に関しての説明をしてください。形鋼の予定ですと10飛来物の本説明の方がしてもらいたいのので、
0:10:42	はい。日本原燃の橋でございます。
0:10:44	まずは今回電中研報告の1Q値の03というものは基本的な剛飛来物に関する結果が示されていると一方で設計飛来物のほうはサイズが違うものを10の
0:11:04	特性を持った飛来物であるということはサイズから割り出した
0:11:11	構成材の厚さから見てもですね、明らかだと思っておりますんで、一方で、説明資料のほうにも入れさせていただきましたが、一方のN15004という資料の中で、
0:11:27	今設計飛来物相当の試験体を使っての試験をやっているとその中で、設計飛来物と同様な厚さの試験体を使っての試験も採取されておまして、
0:11:43	それについては大きな変形が見られた結果が得られていてなおかつ日関数の結果も出ているということ踏まえると、設計飛来物は10社異物だという整理は間違いなくできるだろうと考えてます。
0:12:01	ここにつきましては、確かにエネルギーは10日ですけどもましよとスピードは異なっているという違いはあるんですけども、19003という試験の中、報告書の中でもう言ってる通りですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:19	スピードの違い、速度の市違いによって、変形の市外仕方に多少の違いは出ると。つまりゆっくり当たると全体的にこうを変形する割合というのが大きくなるんですけれども、
0:12:35	速度が上がるとそれだけ曲部に変形が集中してくるようなそんな結構あるということはあるんですけれども、ただ貫通非貫通の結果に関してはですね、
0:12:50	変わることはないというふうに考えられますので、今回のA-15004の設計飛来物相当の試験の結果もですね貫通非貫通という観点からはそのまま我々の設計別に適用できるというふうに考えてます考えれます。
0:13:12	規制庁田尻です。若干話が合わないんですけど、公会新しいほうの試験データにおいて重力との査定重たいのがないかと思うんですけど、確認したいのは要は重量物の重たいものにおける試験結果はないけど、今回
0:13:28	周長の長さのところを適用しながら評価条件の設定をしたいんですけどっていう話、これは多分今本題にあって、要はここんところで重要性が重たいものっていうのはデータとしてないけどちゃんとそこんところにも適用できるのっていう話と、今おっしゃられて10Hzの話っていうのは、一步前のところ沈降できる言葉使っているため実験データのほうで、
0:13:48	思うんですけど、そこんところにおいて10飛来物のデータっていうのがあって、こちらの方だったらある程度保守性高くなってますよっていうのを説明されているんだと思うんですけど、別の話だと思っていて基本はとりあえず沼津市旅費連通というふうに確定されているところも若干気がかりではあるんですけど。
0:14:05	1項で設計飛来物と設定されているガイドの話を持ち出されてるんだと思うんですけど、あれってそういうふうに設定しているだけなので、別に形状が変わっても別に問題はないはずで、設計飛来物を置いた場合とでしかあれ多分なっていないくて、
0:14:20	別にあれが重たいからのお願いは角柱で問題はない話で、そこんところはないの話をされるのかどうかちょっとわからんところがあるんですけど、先行炉も含めて、10飛来物であるっていうふうに断定しながら説明をしてきてないはずなので、それはその可能性は高いだろうという話がわかってはいるんですけど、1項にあったら、
0:14:41	実はこれぐらいにしかならないからっていうのもガイドとかそういうところにも何か手当書かれた覚えがあるので、そこは認識した上で10飛来物に行けるんですよっていう説明が
0:14:52	学校の実験データとかでいけるというふうに説明をされているんですけど、それを踏まえた上で先行炉っていうのはそこ10飛来物として設定してきては

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ないはずなので、その点についてもどうせっていうのを考えているのかを確認したいんですけど。
0:15:18	集まん少々お待ちください。
0:15:46	すいません、日本原燃のエビナです。すいません。ちょっと質問の意向オオオカエコー確認させていただきますがまず一つ目としては、Nmいくつかというふうな方の報告書のほうでは重量が軽いものですから、試験をしていなくて、
0:16:04	で、ここを幾つかの方の報告書のほうでは重量のあるものを持ち出してきたんですけども、その重量持ち出すというのと今回当エンシュウだと思うんですが、四角形の周長応援演習にした直径
0:16:24	設定する厚さを設定するという話の繋がりが今言った繋がりと何をどう考えているかというのが一つと、あともう一つについては、スプレッド設計飛来物の地域飛来物として考えることについての妥当性というふうな
0:16:43	話、その二つということによろしいでしょうか。
0:16:47	規制庁田尻ですけど、概ねその二つで、今おっしゃられたように、新しいほうの試験だと要は重量が重たくないものに関しては集中でもある程度説明ができるんじゃないかっていうデータ場合られてるけど重たいものに関してはデータがありませんとねもう1個のほうの古いほうのデータのところに言くと、
0:17:04	10 飛来物であればある程度示されてるんですけど、もう飛来物として考えてこちらだといわゆる周長の話が説明できないという話に確かなっていけば、そのお風呂のデータとか主張使えないとやっぱりデータしかなくなってなかったんですよ。
0:17:19	そこが今回新しいやつと、要は重たく内部のデータだったら使えるんじゃないかっていうのは持ってこられていると思ってたら別データになっているかと思ってるので、そのつなぎとこの説明がちゃんとしてくださいねというのが1件と、もう1点は10 飛来物一概にてもうじゃどの程度の変形まで工夫してどの程度エネルギーが損なわれるかっていうのはつくの細かな議論と別に過去の人達で来てもない。
0:17:39	思っていて、そこに関して十分飛来物食い違いによっては一定な個性があるんですけど言いたいことはわかるんですけど、一定の保守性があつたら、今の新しいほうの電中研データに関して重たいものにおける実験データっていうのはないけど、そこになるんですけどいう説明をされたいんだつたらそこをつないで欲しいです。
0:18:12	日本原燃のフルカワです。先ほど、まず二つ。
0:18:16	4点あると思ってまして、と重量の違いっていうのと、中途5の違いだと思ってます。まず重量の違いとして、先ほどタジリさんはおっしゃってくださったよう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	に、19003 では 11.5kmまでの試験を実施していったところではBRしか保守的に評価可能。
0:18:33	ちょっと結論づけられてます。一方、設計飛来物っていうのは重量 135kmで、うち 9003 では試験してない範囲となっております。
0:18:42	次にですね、N15004 今回追加させていただいた参考文献ですけども、こちらのほうはですね重量がはるかに重い 1000 キロ以上の飛来物を用いて設計飛来物衝突時のエネルギーが等々以上になるような試験を実施しています。
0:18:57	その結果非貫通の結果が得られておりますので、設計飛来物については設計飛来物の重量、
0:19:04	でもですね、PIれてる式による貫通限界厚さで評価することっていうのは妥当と考えています。またこの話の大前提には先ほどあるようにN15004 では中途号両方の飛来物の試験をしまして、中では非貫通の結果が得られている加工では、
0:19:21	当貫通の結果が得られているっていうところがあると思っています。
0:19:26	この点につきましてはですね、まず設計飛来物重量と先方我々決めておりますけれども、
0:19:34	構造、構成材のですね、密度から板厚が、
0:19:38	104.6 ミリだと算出できます。
0:19:41	一方このを飛来物N15004 孔飛来物っていうのは板厚が 16mmとなりまして設計飛来物とは板厚が異なっております。
0:19:51	この二つの違いなんですけれども、我々、
0:19:55	設計飛来物より厳しいかどうかっていう判断をする上でですね、当モスでの影響評価をまず行います。
0:20:03	このN150045 孔飛来物っていうものをですね、考えたときに、
0:20:10	例えば、板厚が 16mmできちっと程度が 135km設計飛来物と同じだとした場合っていうのはですねもちろん長さ方向の先方と短くなります。また逆に先方が一緒だとした場合っていうのはですね重量がとても高くなりまして、この蓋パターンを解析したところですね東部に
0:20:28	解析結果としては浮上しないということを得られています。ですので、我々としては、飛来物と御飛来物N15004 で扱っている試験体っていうのは別物だと考えておまして、我々の設計飛来物っていうのは重々飛来物であると考えております。
0:20:45	規制庁の田尻鉄多分今の説明が基本的にはまず必要で今おっしゃられたように設計飛来物 1 孔で設定されてこういう寸法ですっていうふうに置かれてると思うんですけどあれガイドとかですね設定されてる火災で採用されている形に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	なっていて、ただ、同じようにと思うのであれば別に計上って別に仮置本来ないはずで、エネルギーと貫通力で
0:21:05	一番でかいものっていうのに代表選手では五つ設定してきて、次よりでかいものに関しては飛ばしませんよっていう運用しますというお話で持ってこられてるんだと思うので、
0:21:15	今おっしゃられたように、要は剛の飛来物にしようとする、こういう形状にしかかなり得ないんですが飛ばない急性までされたいんだけどそのところをあわせて説明していただきたいいただく必要があるかなっていうのが設置質問の趣旨です。
0:21:31	日本原燃のフルカワです承知いたしました。
0:21:36	規制庁のタジリなんですけど、その上でなんですけど、その会計のは、周長の話メインに話されたいのか、結局結局定額の宗教向こうを等価直径に用いるという話だと思うんですけど、PRA年中ひねるとみなせるっていう説明をするのであれば、以下の説明も正直できてしまうと思ってるんですけど、あくまで周知お店
0:21:56	注腸をとかジェット径等価直径出すので使いたいんですけどっていう説明がメインでいいですかね、要は飛来物の試験結果とか見ると結構エネルギー多分減ってしまっている、これだったらこう形状変わるんで貫通しませんっていう説明もできなくはないような気もしてるんですけど。
0:22:12	結局BR式で完全な正したいから、基本的にはこの等価直径0周長出すため集中等価直径を出すつちゅう話を説明していきたいということでもいいですか。
0:22:23	日本原燃のフルカワリストの通りでございます。
0:22:28	規制庁の田尻です。生命とロジックの話が別に持ち出すつもりもないんですけど、それぞれのデータが南端に使われてるのか、要は
0:22:37	途中までシェアの新しい実験データに基づいて、集中によって等価直径出していけるんですよっていう話の流れの中で突発的にどうしてもニヒラで過去の試験データを持ってくる形になってるのでは一番流れとして説明していただきたいところがほぼ合って、
0:22:54	Pを回内部宮田に持ってきてるんだったらそういった位置付けでちゃんと説明いただきたいと思うので、一応今のところでも研究報告の適用に係る考慮という形にはなってるんですけど、若干差の吸入参考文献として出てきているような形になってるので。
0:23:09	この説明の仕方があるかもしれないんですけど
0:23:12	少なくとも突発的に何か関係ない部分が入ってきたような説明にはならないようにだけお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:19	日本原燃のフルカワですとおっしゃっていただいたご答弁4ぽつでいきなり参考文献が出てくるというところだと思んですけども、補足説明資料の構成をですね再度見直して、わかりやすいようにしたいと思います。
0:23:31	規制庁対立をお願いします。
0:23:41	日程その他慶弔側から確認事項ある方はいますでしょうか。
0:23:49	規制庁コサクですけどちょっと読み込みが甘いのかもしれないんですけど。
0:23:56	タカハシ系云々の話のところで文書を補足説明資料の文章だと保守的ですけど書かれてるんですけど、ロジックペーパーの最後には、先ほどのタジリが言ったように転給何がCではありますと、
0:24:12	それによって保守的ですけどってことで書かれていて単価記載ぶりが整合していないような気がしたんですけど、私の見間違いですかね。
0:24:29	日本原燃の橋でございます。
0:24:31	当ロジックペーパーの方にも一応設計飛来物。
0:24:37	よりも保守的な結果が導かれていると考えられるというふうには記載はさせていただいております。
0:24:48	そのままですね、周知を適用した場合でも場合でも保守的だというふうには考えられてる記載はしてますので、一応整合していると考えてます。
0:25:08	規制庁コサクですけど、ロジックペーパーはロジックなだけで、
0:25:14	具体的なところは補足説明に漏れなく書いてある、或いはプラス書いてなきやいけないということなんですけど、
0:25:25	ちょうどその比率で上昇して算定しますっていうのは、補足説明資料に入っているんですか。
0:25:35	日本原燃の橋です。補足説明資料のほうだとすね。
0:25:44	6ページ目から7ページ目にかけてまとめのところに記載をしております。
0:25:55	通しのロッカーの8ページ9ページのところでまとめが書かれていて、規制庁田尻ですけど、書かれているということですよ今開かれているページが、右下の図になってるんですけど。
0:26:09	はい。
0:26:10	規制庁コサクです。わかりました。一方で、まとめて書かれるってこと自体がよくわかんないんですね。
0:26:19	なんでそうするんだっていうのと、その前保守的に評価できるといっているので、整合しないで、
0:26:27	5月辺りもちゃんと考え方がわかるように書いていただきたいと。
0:26:32	思います。
0:26:38	日本原燃の橋です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:40	ちょっと書き方につきましてはきちんと整理をして修正をしたいと思います。
0:26:47	規制庁の田力です。そういった意味で言うと、まとめというよりは、ここんとも多分適用の考え方に近いような話だと思っていて、電中研報告において適用できるというふうに言っているもののデータの部分が足りないので、原燃としてこういうふうな対応を適用する際に考えました。
0:27:04	まとめとして、結果こうなりますという話だと思うので、確かにまとめになって新しい話が出てくるのがちょっと違和感はあるところなので、説明の仕方としては考えていただければと思います。
0:27:16	日本原燃の橋です。了解いたしました。
0:27:30	そのほか、この資料から確認事項がございますでしょうか。
0:27:38	よろしいでしょうか。
0:27:42	では次の資料入る前にまずこの資料の宿題項目、説明をお願いします。
0:27:52	はい。日本原燃の橋でございます。
0:27:55	まず実験データの拡充うーんと言ったところと、あと飛来物の話Eのところにつきまして、ちょっと追加の説明内容を付け加えるということ。
0:28:10	0%とは我々の考察として書かせていただいているところをですね、参考文献の引用の仕方、がちょっと唐突なのでその辺の関係がですね。
0:28:27	きちんと読み取れるように修正をするということ。
0:28:33	それから最後前まとめとして記載をしておりますけれども我々としての考えが入ってしまっているような形になってますのでちょっとその辺の構成もですね見直してきちんと整理をして資料修正すると。
0:28:50	いう3点かと思います。
0:28:56	規制庁建値筋違つたてるかわかんないんですけど、要は被災地とかもちゃんと考えた上で書いてくださいねっていうことなので最後のほうの記載の場所とかの話をあの中芸の考えがどうこうっていうよりは、
0:29:09	根拠と最後の結論で結論のところ新しい根拠出したりそのへんですよっていうところとかですので、地方の規制上にはなると思うんですので多くいただいて、よろしくをお願いします。
0:29:21	右上の一つ了解しております。
0:29:25	規制庁コサクですね、ちょっと聞き逃したのかもしれないんですけど、対応ってどういう。
0:29:31	時間スケールでされるんでしたっけ。
0:29:37	委員から審査会合思慮右腕の41ページも直していただかなきゃいけないと思ってるんですけど。
0:29:48	それと補足説明資料の直し等々進められますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:53	日本原燃の橋です。
0:29:55	22日のヒアリングに間に合うように提示をさせていただきたいと思います。
0:30:05	規制庁コサクですそれは補足説明資料も含めてってということですか。
0:30:11	日本原燃エビナです。できれば補足説明資料もまとめて直したいと思っております。ただ優先すべきはちょっと
0:30:23	さっき会合資料のほうを優先しつつ、補足説明資料のほうもこういった形になるというのをお示しするような形にしたいと思います。
0:30:33	規制庁コサクですよ。よろしくをお願いします。審査会合資料の記載の仕方ってどうか、どの程度各課のんですけど、先ほどタジリが言ったようなデータの関係性とかですね。
0:30:48	どう考えて設計に使うのかという考えかたが書いてないと、今日お聞きしたことを会合で議論するということができないので、その点でよく考えてまとめてください。よろしくをお願いします。
0:31:07	はい、日本原燃のエビナです承知しました。
0:31:18	よろしいでしょうか。
0:31:19	それでは次の資料の事実確認に進みたいと思います。
0:31:25	次の資料はすいません資料ナンバーは何番になりますでしょうか。
0:31:31	日本原燃のハラダでございます。ロジックペーパーの7ページ目でございます。学校に
0:31:39	関連で外竜巻16ですね、外竜巻16番になります。
0:31:46	説明いたします。
0:31:48	こちらの学校に直接設置するネットの健全性の話でございますけれども、前回のコメントとして、竜巻、こういった構成部品がどういうふうにとりついていて、全体でどういう構造になっているかを明確に
0:32:05	した上で論じてくださいというコメントがございましたので、今回どこの16番の資料の冒頭のほうにですね、かなり内張り外張りというふうに設置しているですとか、あと車両用扉があるよとか、あと人の出入口。
0:32:21	それから防護板、所についているかということを中心に個目のコメントってかなり入れ込んだ形で改訂をかけております。そうした上で、向性枠、
0:32:36	のない部分が電中研の評価、どういうふうに適用が可能かと考えているかっていうのを論じていっています。特に荷重の伝搬ですとかですね、そういったところは抽出を交えながら論じていると。
0:32:54	そういったところを入れ込んでいます。
0:32:57	合わせて施工方法のところですね、向性枠がないので、どういうふうに取りつけるか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:05	そういうところですね、施工手順も中止。
0:33:09	した形で入れ込んでいると湯ユニットで取りつけるというところは工夫して、そういうふうに取り付けてますよという説明がありますけれども、
0:33:19	そういった観点でそっか、竜巻 16 見直しています。
0:33:25	ということでございます。説明は以上です。
0:33:29	規制庁田尻です。いろいろ確認したいんですけど、まず 1 点目なんですけど、先ほどハヤカワ外張り内張りお話なんですけど、外回りそんなに内張りしなきゃいけないのかなっていうところと、内張りにしても電柱研の試験結果で機関外バリアてたように思っているんですけど。
0:33:48	同じような要は評価ができるものなのかっていうところを説明してください。先行炉でいう通せないとかでもブレスとか、或いはあるところあったと思うんですけど、基本的にネットタウンでも大丈夫なように離隔取ってイシハラ頑張りますぐらいの説明をしてたような気がするんですけど。
0:34:04	そもそも何で内張りしなきゃいけないかっていうところもある理由込めて説明してください。
0:34:14	日本原燃田中でございます。先ほどの質問でまず内張りを使っている理由についてなんですけれども、資料のほうにもちよっと記載をさせていただきますけれども、当冷却等の防護ネットの方について
0:34:29	ブレスが入っている関係がございましてブレスト干渉する箇所については、
0:34:35	で竜巻のネットの変形の機構の方にですねと影響を与える与えかねないということ、
0:34:44	説明が間違っているというか、短絡的で
0:34:50	労働法だってブレスはあるんですよ。ですけど、干渉しないようにブレスを入れるっていうことで、
0:34:58	構造設計をしてるんじゃないんですか。
0:35:01	それを何でやらないのかって聞いてるんであってあるからです。言われても、
0:35:06	意味が通じないんですよ。皆さんもう天井は
0:35:11	干渉しないように考慮して設計しているんですよ。
0:35:17	ということですよ、質問は、
0:35:21	少々お待ちください。
0:35:45	タジリさんもそういうことでいいので。
0:35:48	規制庁大変御指摘の通りで
0:35:52	なんかねに一つ 1 点／当たり前のことなので当然やられているというふうに思った上で、維持管理のコメントなんですけど、先行電力を見てくださいと言った

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ときに 1 直近の 1 個だけ見ていいのは、そこと同じ構造だったときには系だと思っただきたくて、
0:36:08	自分の構造化初期値と違うのであれば、過去に類似の構造がないかとか当然見ていただくものであって、
0:36:15	そうしないと、貯金ネタの先行炉もすべからくみんな同じかっていうと、同じ人すれば、
0:36:22	今日のベースの人達がいるんですけど、そこからどうしても守らなきゃいけない対象が違えばこそ違ったりするので、
0:36:29	別に何か先行炉見ろっていうのは、これで見えるよっていうのではなくて、自分とこの解決できる材料をちゃんと開けてくださいねっていう意味を込めてないので、そこは大丈夫ですか。
0:36:42	日本人のタナカです。
0:36:45	先行炉の活用の事例については先行炉さんのほうでもプレスを避けるためにネット内張りしているっていう系統へ等があります。
0:36:58	規制庁田尻ですそれどこですか。
0:37:01	どこのプラントですと、
0:37:04	完遂現原燃タナカです。関西電力さんのところになります。
0:37:10	発電所わかりますか。規制庁田尻です。
0:37:14	少々お待ちください。
0:37:47	日本のタナカです。申し訳ありません。
0:37:53	当発電所のプラント名についてはちょっと一度確認させていただきます。
0:37:59	規制庁の田尻です。ちなみにそのときなんですけど、内張りでも同じ構造で使えるって説明あわせてしてますか。
0:38:06	ていうか、その説明っていうのが今回の資料にはないんですけどそこってどのように説明しているんですしたっけ。
0:38:18	すみません日本原燃のサカモリでございます。内場合に買ったネットでございますけれどもそのときはええと荷重の働く向きが当然逆向きになりますので、例えば学校と止めている締付ボルトとかですわそういうのは今まで圧縮だったんですけれども、引抜き荷重にして評価をすとかいうことをして、
0:38:38	アイマスそれ以上別。
0:38:40	規制庁の田尻です。ですよねえや何かそこであって原燃の今の説明っていうのは外張りが代表理事定数以上で 1 枚の説明というのは特になくなって、内張りになったら当然荷重のかかり方が違うだろうし、
0:38:55	その説明的にされてましたっけ。
0:39:07	日本原燃田中でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:10	そちらについてはと申請書のほうに特に内張り外回りってような書き方ではなくと一律で評価をしているという書き方になっております。実態としましてはええと、内張りで生じるボルトの引き抜きええと引っ張りの応力
0:39:25	のほうを系統評価をしてえと評価をしてネット取付金物抵当取付ボルトを引っ張りで評価してそちらの内張りの場合の衝突の評価の荷重に保つことを確認してございます。
0:39:41	規制庁田尻です。今の効果ですけど、説明ってどっかにいやそういう設計に使わして、こういうふうな評価をしていますよっていう説明がどっかに書いてあるとかで設計少なくとも今回の資料についてはなかった気がするのと、特に選考で関連がやったら多分哲学のやつだと思うんですけど、御社の場合って、
0:40:01	何か押さえボルトとか若干その部分でも要はちゃえってところでも若干特殊な構造したりすると思うんですけど、そこも込みでどっかに説明が書いてあるんですけど。
0:40:14	日本記念タナカでございます。そちらに明確に記載はへとしていないので、それについては追加したいと思います。
0:40:24	規制庁田尻です。この構造の話なんですけど、日かい物を作ってるせいかわかんないんですけど、いろんなものを何回か寄せ集めている感は正直あって、
0:40:34	そもそもこの
0:40:36	上手くまとめやつじゃないやつもやられてるのはそうなんですけど、困るところにも切っちゃい防護版みたいなつけられて一定値を
0:40:45	鉄塔が多分議案について諮れその隙間運営ために防護版ついてるっちゅう話なんだと思うんですけど、じゃあそういう干渉しないのかとか、沢山特殊な構造がある気がするんですけど、何か、そのうちの一部ぐらいしか説明されていないような気がするんですけど、今この資料見たらすべての説明が書いてあると思えばいいですか。
0:41:15	日本原燃田中でございます。今ご指摘いただきましたネットの遠景とワイヤーロープスタートネットワークが固縛なしのネットに対して等隙間が生じる恐れがあることから、補助ねえと補助板をつけているという、今説明。
0:41:32	までは現在資料に入っております。いたが、ネット衝突時のネットの変形に支障がないかっていう説明につきましては通せ申し訳ありません現在と記載してございません。
0:41:48	確認しております結果としては支障はないということになっております。こちらについては別途資料へ反映いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:57	規制庁田尻議決あの全般としてなんですけどなんかこれまたっていいのはいいんですけど、やりましたって言ったならそれでも大丈夫なことを確認した結果とあわせて説明いただかないと。
0:42:09	1個1個全部聞かなきゃいけないっていう形に多分なると思っていて、
0:42:14	ほかのところは大丈夫ですかね一応意識見ている何か読み切れなただけなのかわかんないんですけどわかりづらいところというのは多々あるんですけど。
0:42:30	日本原燃田中でございます。今一度、そういうところがないかどうかは一応確認してと記載のほうを修正したいと思います。
0:42:39	軽重タジリです。とりあえず資料一式綺麗にさせていただきたいというのが、おっきなコメントの一つで、
0:42:46	ちなみになんですけど、先ほどおっしゃられたように過去のところにやたらめったら御わかったりもするし、何か。
0:42:54	いろいろやられてる気がするんですけど、これ、そもそも先行と同じやつをやったら無理だったんでしたっけ、何かなぜ無理くり返ったのかなというような、結局、大変なの。
0:43:05	評価するために協力したいというのはわかるんですけど、結局いろいろなものを受けたりしているのでそれなりに重たくなってしまいうような気がしていて、何か、どれぐらいの差があってこの構造にしたいのかっていうのがよくわからないところがあるんですけど。
0:43:25	少々お待ちください。
0:44:09	日本原燃田中でございます。向性枠ありの場合ですと、ネットの重要度としましては1枚約3トンから4t程度となっております、こちらのほうを今回の防護ネットにつきましては160万つけますのでそれだけで約500。
0:44:26	100t近くづい両常務重量が積載重量として増えますが、こちらのほうを
0:44:36	構成はなくしまして棟代わりに止ま防護板等をつけますけれどもそちらに変えることによって、3分の1ないし4分の1程度に従量されることができております。
0:44:50	規制庁田尻です。ちなみにその防護板とかの仕様っていうのはどっかで確認できるんですけど、ちょっとそれはこの防護みたっていうのが個別に環境やないのかもしれないんですけど、どういう評価が減ってるかっていうのはちょっとよくわかっていないんですけどまだ
0:45:05	何か防護板が沢山ついてますっていうふうになっていてちょっと大きめな防護板バッテリー学校に沿ってどれぐらいあればその崩壊防護板があつたりとかに

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	なっているんですけど、この辺りっていうか、どういうふうに説明されようとしてるんですか。
0:45:20	規制庁コサクですけど、防護以下については板厚だけ貫通しない厚さにしますと言われてるんですが、
0:45:31	設置範囲としてどれぐらいのものにするのかっていうことが先ほどの干渉しないかどうかっていったところで特定しなきゃいけない話だと思ってまして、さらに
0:45:42	評価を行ったの。
0:45:45	固定の仕方っていったところも明確になっていなくて、片持ちばりのような形での設置になると思うんですけど、ほかの板は四辺高速で対応されると思う。
0:46:00	一概に関知するものですね。
0:46:05	強化違うんじゃないのかなと思ってて、そもそもどこまでのものを期待しておくのかというそのコンセプトもなしに語るのは難しいかなと思ってるんですね。
0:46:17	そういったところも、1 からまとめ直さなきゃいけないかと思ってるんですけど、現時点でどう思われてるんでしょうか。
0:46:40	すいません、日本原燃のサカモリでございます。今コサクさんがおっしゃられたのは、防護No5 いた括弧防護ネット補助ようだという認識でよろしかったでしょうか。
0:46:56	延長辺りケース多分それ、そう長い確かそんな感じでやったと思うんだけどが何かいろいろつけられているんですけど、防護板っていうふうに何か普通にどんどんつけてるやつとそういう補助工法とかっていろいろやりとりがちょっとまいちよくわかってなくて、かつ、そもそも申請書においては個別防護ネット
0:47:14	その中に 5 号へと流れになるかどうかもあるような何か仕様に確かなっていたと思っていて、そういう意味では正直よくわかっていないので、何をどこに示そうとされてるのかっていうのを確認したいんですけど。
0:47:27	まず、今おっしゃられた防護板でございますけれども、こいつの板の設置目的でございますけれども、基本的にはですね防護ネット等の学校の隙間から入ってくるちっちゃな飛来物を対象としておりまして設計飛来物のようなおつきな
0:47:44	飛来物ですね 135 協定書いたそういったものを受けとめる使用にはまずなっております。そういったちっちゃな隙間ですねから飛び込んでくるものでございますので、基本的には今板厚をやったかながあるんで、貫通はしないと思っております。またこのインターのですね大きく変形させるよう、
0:48:04	こんな破壊力というかですねそういう力を持った飛来物も飛び込んでこないと思っております、今ちょっとすいません、定性的ではございますがそういったように問題はないというふうに考えている状況でございます。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:23	規制庁の田尻です。ネットのたわみに試され仕方にもよると思うんですけど、どれぐらいの飛来物ばそういうのもどっかで確認した上でこれはいろいろってことですかね結局なんか目的もよくわからないんですけど、5番がついていて、だけど今のお話だとこの防護の他の防護と役割が違うんですけどいうことに多分なるんだと思うんですけど。
0:48:43	行目治療としてそれが最後まとめていただいていないとどうしようもないところがあっていただくだけが必要だから、先ほど話があったか立ち話起こるされてんのもちよっと今よくわからなかったんですけど、何か、どのように今後説明されようとしていますか。
0:48:59	日本原燃のサカモリでございます。今タジリさんがおっしゃったようにですね確かにイタによって持つ役割っていうのはちよっと使い分けられているところがございますので、その辺をきちんと整理してですねちよっと資料にきちんと記載して御説明のほうさせていただきたいと思っております。以上です。
0:49:20	規制庁の田尻です揉まに関しても説明いただきたいなど、あと先ほどネットの話で内バイト外回りの話もしたんですけど、ビブロなんで重ねとつけたりしているところもあると思っていてよあの普通だから様子見のところに固定するような形でつけているのが基本だと思うんですけど。
0:49:38	一部に関しては要するにまでネット延ばしてなくてその部分部分で補いますよみたいな話を書いてあってなると、その部分で、要はどの国がお金ですけど、この場所の部分ない形になると思うんですけどそこをすべて評価同じっていうふうに思っているのかのようなの。
0:49:56	代表どれととって説明しているのかよくわからないところがあって、すべからく同じ構造なっちゃうんだったらその代表性値の説明できる気がするんですけど、何か、場所によって何かいろいろなつけ方があるような気がするんですけどそのあたりっていうのはどっかにされてるんですけど。
0:50:19	これ、
0:50:30	日本原燃田中でございます。ご指摘のありました通りと防護板等の設置の途絶えて来につきまして等、各場所でちよっと収まった小政党大小なり違いがございますので、通知についての代表説明性については今現在、記載はないというものになっております。こちらについても修正いたします。
0:50:55	次調達先なんですけど基本的に1例だけ書いていてそれを見れば他も同じような5日からっていう形だと思っているので、
0:51:05	どこまで同じ温度必要説明できればちよっとずれ見なきゃよくわからんところがあるんですけど、波蝕台等の評価解体しなきゃいけないところがあるとか一番

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	弱い顕在するときその説明がないと駄目だとかって話があるのであれば、ちゃんと説明をいただきたいと思うんですけど。
0:51:21	今なんで一部今整理されるのかもしれないです。よろしくお願いします。
0:51:25	日本原燃田中です。了解しました。
0:51:38	日本原燃のサカモリでございます。ちょっとすいません補足させていただくとです、防護ネットっていうのは基本的に飛来物を受けとめるプロセスっていうのはどこにあってもですね、基本的には一緒でございます、タカハシ足で処理が違うっていうところで確かに例えばそれをワイヤーロープ上に飛来物が負ってきたらどうすんの。
0:51:58	そういったお話が多分イレギュラーといいますかそういうところに対して、この説明が必要かなと今考えてございますので、そういうところをちょっと
0:52:10	資料のほうにですね充実させていきたいと思っております以上です。
0:52:17	規制庁の田尻です。今言われたネットのほうの話もそうなんですけど設定値健康疫学作って、いや枠でちゃんと要するに固定して役員四辺固定したような形になってると思うんですけど、原燃のやつって、要はそのそば購入付ける形になってると思うんですけど。
0:52:34	今、学校の隅の部分だけ途中部分に多分フィルタか何かうち検定それからネット張ってるような構造になってると思うんで、学校としての評価とかに関して影響を受けてないのかっていうところも含めて説明いただければと思いますよ
0:52:47	いろいろ合わせ技でいろんなことをやられてしまっているんで、それぞれ造語にどう影響してるのかっていうのがよくわからないので、特殊な岩石やるところが多々あるのであればそこんところの説明はしっかりいただきたいというところですよ。
0:53:09	補足ですけど、タジリさん言われているのって 14 ページの
0:53:14	下の右側、左側の二段下から 2 段目のところの話とかと思えばいいんですか、聞いたりですそうです。
0:53:25	了解しました。
0:53:32	ちなみにこれはなんでこうしてるんですか。
0:53:35	コサクですけど。
0:53:36	日本原燃のサカモリでございますすいませんちょっと事実を確認させていただきたいんですけども給与ページの下のほうの図でしょうか。
0:53:49	地下のほうの図の下から 2 段目にオオハシです。
0:53:53	緑で斜線が入っている箇所ですかね。
0:53:59	8000 かちょっとその黄緑色としか言いづらいんですけど、規制庁コサクですけど、それは質問される前にそちらからこのページのこういうところは、UDなきや

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いけないところなんですけど、申し訳ございません、この日本原燃のサカモリでございますこの下の段でございますけれども右左あと上の張り出し部員面って書かれて、
0:54:19	ところはですね、防護ネットではなく、防護鋼板が設置された箇所となっております。この図で等防護ネットが設置されているのはサヤマな勢いだからといって、そこ痛手何でこのところたりするんだネットじゃなくてって聞かれてるんですよ。
0:54:37	そもその質問の意味がわかってます。
0:54:39	日本原燃のサカモリでございます。申し訳ございません。ここはですね裏の冷却水配管までのたわみの離隔距離がちょっと確保できなかったという観点で、防護板のほうを設置してございます。申し訳ございませんでした。以上です。
0:55:00	規制庁コサクですけど、だったら、
0:55:03	ほかと一緒に何でここ学校の様子見の分全部をいたにしなかったんですか。
0:55:19	全部。
0:55:21	日本原燃の田中です。ただいまの質問は当然面をなぜ板に入っていないかっていう質問だと理解してお答えしますけれども、そこらについてそこにつきましては、冷却性能に影響与える影響を与えてしまったため、冷却性能にあって、
0:55:37	却性能に影響を与えないようえーとね搭載をしてございます。
0:55:47	規制庁コサクですけど8ですけど、この1面だけでも流量が足りなくなるっていうことなんですか。
0:56:11	規制庁ですけど即答できないならいいです。整理をしていただいて、
0:56:17	まず最初のタジリの質問のように、この状況で構造的に持つということで問題ないとかっていう説明があればそれはそれでいいんですけど、両方からの問題点があるので、もうそういうことを認識してまとめていただければという。
0:56:34	以上です。
0:56:36	日本原燃田中です。申し上げられませんか整理して、資料に反映いたします。
0:56:42	規制庁田尻です。ちなみになんですけど、県の方だと防護があると思って前に別途学校の高騰してると思うんですけど、これ。
0:56:52	南のほうのやつっていうのはいただければいいんですかね。
0:56:56	今後、何かこうじゃないかもちょっとずれた分別が蒸気できてなくて、
0:57:19	経常たりですというわけで、全体的に整理して説明いただければいいのそれぞれで構造が違うのかどうかとか是が張られて何かいろんな図にはなってるんですけど正直わかりづらいEC高度化も正直よくわからんところがあるので、わかりやすいように書いていただければと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:38	日本原燃田中です。修正させていただきます。
0:57:48	規制庁コサクですけど、
0:57:51	ここの緑の枠の内側の部分に書こうかおそくないだろうという想定でお話をすると。
0:57:59	ほかだと四隅のところに、
0:58:02	家具がつくので内側に引っ張られるという荷重に対しては、
0:58:10	四角の形、さらにブレースがあればブレースもということで力を分担するところが1本のはりでぐっと曲げられるような形で1からわかるということなので、学校の方の教徒指定或いは変形として大丈夫かと。
0:58:28	言ったようなことのお話があるというふうに思っていますので、
0:58:34	今学校の大きな話ですけど、局長の話でいうと、他がその溶接でくっついてるのに対して、ボルト固定だということで名前がちょっと資料を開いてないんじゃないですけど固定ボルトでしたかね。
0:58:52	いうものがあって、実際にそのボルトが幾つかある中でどういうふうにその荷重が、
0:59:00	受け持っておられて、評価に繋がるのかといったようなこともここよくわからないところがあるので、多分そういうのを一連全部
0:59:10	まとめておいてくださいっていうのが、先ほどタジリからコメントがあったところだと思ってますので、自分たちがやって、最終的に評価した場所だけではなくて、全体として整理をしてください。よろしくお願いします。
0:59:27	日本原燃の田中です了解しました。
0:59:38	規制庁コサクです。でもそれで言うそうですね、
0:59:42	今の一般的なところにもなると思うんですけど枠をつけたところの
0:59:50	の強度評価っていうのもちゃんとまとめてもらわなきゃいけないかなと思ってるんですけど。
0:59:57	基本は取り入れ荷重を受けると思うんですが、
1:00:06	飛来物が当たったときには、Ci圧材で受けますということにはなっているんですけど。
1:00:14	この固定ピンとかには
1:00:20	影響はないんですかとかですね。
1:00:24	そこら辺の全体の状況がよくわからないんですけどそこはもともと持ってますか。
1:00:41	日本原燃田中でございます。資料としてはまとまっていない状態ですので、そちらも対応いたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:52	低調コサクですよろしくお願いします。特にこれだと動かす時等を固定した時当たったときと、いろいろなペースで荷重の受け方が違うと思うんで、評価漏れがないように一通り見てまとめておきください。よろしくお願いします。
1:01:13	日本原燃支持力を合わせましてしまうので、規制庁多岐に若干関連してなんですけど、このままの運用の話とかも何ヶ所か書かれて担保されるんですかね今、過去には許可の時点では特に想定しなかったもんだと思うんですけど、竜巻迫ってきたらここは開けませんよとか当たり前の話が当然なるんですけど、何か運用面での管理もここされるんですか。
1:01:45	日本原燃田中です。
1:01:50	夏に
1:01:53	ものとしては、中にある冷却塔のメンテナンスのために使えますのでえと設置以降は定期的にメンテナンスの都度えと開閉はいたします。そのペースそん時の確認する条件としても、と竜巻の途中や行動等出てないことを確認して開け閉めするというようなことを想定しております。
1:02:15	規制庁田尻です。これがどれぐらいであけ閉めに行けるものがいまいちよくわかっていないんですけど、要は、基本的に管理しながらや蒸気管行けるような状態にならないように管理されるということで認識しておけばいいですか。
1:02:29	基本的には通常用がなければ運用ということになっております。ちなみにゲート開閉につきましては維持二分程度。
1:02:39	そういうふうな数分程度であることです。はい。
1:02:45	これでとりあえず迫ってきてすぐ閉めるっていうのは認識したので、
1:02:59	規制庁コサクです。せっかくなので、お聞きするところがずっとトロリでつり下がってる状態っていうことでいいんですか。
1:03:11	日本原燃タナカですとその通りでございます。
1:03:19	わかりました。そうすると自重はトロリで受けて
1:03:23	飛来物が来たときのある意味この垂直面にかかるような荷重はシェアつう材で受けてという位置決めとして固定ピンであって固定ピンには基本荷重がかからないと。
1:03:36	いう発想で作られてるってことですね。
1:03:41	日本原燃の田中です。はい、その通りでございます。
1:03:46	規制庁コサクです。わかりました。そそういうところを全体の前提として押さえた上で、先ほど言ったところで果汁いろいろと考えて強度評価をまとめていただければと思います。よろしくお願いします。
1:04:02	日本原燃田中です。了解しました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:18	規制庁田尻です。この行動の資料でどこまで示されようとしてるかわかんないんですけど、垂直面にはっきりネットとか水平に張ってるみネットがある場合ってために重要な考え方は先行で分けているところがあったりしたり、いろいろと中説明全部されてるのかどうかわからんところがあるので、必要な事項と、
1:04:38	今後補っていただければと思います。
1:04:45	日本原燃田中です。基準の取り扱いについて了解しました。
1:04:53	規制庁田尻ですあとちなみになんですけど今日説明されないと思うんですけど、ほかに何か幾らか治療ついてるかと思うんですけど、ネット直接学校に取りつける形になっているので、要は
1:05:06	学校から若干はみ出るような形でネットが張られている形になってると思うんですけど、オフセット衝突とか考えるときって、先行炉っていうのが、その1項中にあるから、要は99というか、その真下一行は行けませんみたいな説明を確かした気がするんですけど、御社もそこは同じだと思っていいんですけど
1:05:26	日本原燃タナカですね、そちらについてはAと同じでございます。
1:05:32	軽重タジリ率なんか勘定するものがあまりないような気がするんですけどそれ以上行かないっていう説明があるんですけど
1:05:50	日本原燃田中でございます。当玄海オフセットを超えますと前と外に出してしまう飛来物が出てしまうので、枠のありなしにかかわらずそこは変わらないです。
1:06:09	規制庁田尻です。
1:06:11	違ってるだけで1項ではっきりはわからない人たち定置孔みたいな形になってて、若干ワイヤがその中に入り込むような形になっているので、そっちの方向以上にはネットは解消ネット等その1個の部分が干渉できませんよみたいな説明に近かったような覚えがあるんですけど。
1:06:28	御社の場合は巻くっていうな公民館がちょっと配慮したところにタカハシれている構造だと思ってたんで、そこ以上に入れちゃいませんかっていうところがちゃんと考慮されてますけど直接学校にやるような形の構造とられてると思うんで、他を基本一緒になるとか一緒になるとかと思ってるんですけど、ほかにも検討された上で同じになるという説明されているという理解でいいですか。
1:06:52	日本原燃田中ですねそちらについては、やはりその通りでございます。
1:06:58	規制庁立ちつつあるの。
1:07:00	ベースに書かなきゃいけないものっていうのもそんな多くないかもしれないですけど、必要に応じて資料の記載ぶり系のあったら教えていただければと思

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	います。ちなみに今日説明なかった資料が5個ぐらいあると思うお話いただいた資料は5個ぐらいあると思うんですけど、ここら筋が広すぎて、
1:07:16	図に行ってみると思うが途中で切れていたりとか何か言葉自体が変だったりするやつが結構あるので、別に説明を求めないんですけど、資料としては掲載はちゃんと精査いただければと思います。
1:07:28	日本原燃のハラダです。申しわけございませんでした。今度からの提出、今までも確認していたつもりですけれども寄り添うの確認チェックいたします。
1:07:44	規制庁田尻です。ちなみにこの資料の22日にもう1回ヒアリングできると思っていますか。
1:07:51	日本原燃のエビナです。本資料はですね
1:08:00	設計コンセプトを説明した上でイレギュラーな部分持って網羅的についでいうのになるとなかなか22%と厳しいと考えているんですが、今回の特に主題である。その枠がありなしに関わってどういうふうな
1:08:19	それでも大丈夫だっていう話とかですねそれに関わってあと、先ほど内張りピン外張りという話がありましたけども、ちょっとそういうふうな部分を鋭意に優先的にですね市会合資料とかに修正する形にしてですね。
1:08:35	22もう一度提出させていただければなというふうに考えてございます。
1:08:41	規制庁ビジネス以上認識共有しておきたいんですけど、こちらに沿ったばかりであるとかがゆ着瀬戸内とかっていうのは1例でしかなくて、今日先ほどニヒラの話がされたと思うんですけど、エリアの設計コサク保持確認しなきゃいけないところにはなっていて、
1:08:58	いや最後に説明した後にぼろぼろぼろぼろなんかヒアリングが出てこられても正直困るところがあるので、今回は最低限もうこれ以上出でこないんだろうなっていうところの確認依頼をしておきたいんですけどもしくはそういったところもあり得ますっていうふうな説明を受けるかどちらかだと思ってるんですけど、どういった説明になる予定ですか。
1:09:22	表現のエビナです。
1:09:26	浅部出せるといいんですが、なかなかこっち側がイレギュラーだと思ってないとかっていうケースもあるかもしれませんので、認識の違いでですね、そういったものもありますんで、まずは、こういった
1:09:43	考え方を説明してそのレート提示としてですねまずは
1:09:50	今度の会合では説明をさせていただくという形でお願いしたいと思います。
1:09:58	規制庁新しい施設を説明された関係タムラしないというところで理解しました。ただ、この必要な事項というのはこちらから指摘しようと思っているので出せる資料に関してはタケダしていただければと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:12	はい。日本原燃涙です承知いたしました。
1:10:17	時生徒たちなんですけど、資料の体裁で一応聴きしておきたいんですけど、今ちょうど階建ての緊急時示されていると思うんですけど、全般に竜巻防護設計の基本方針に関するってというような言葉がありと補足説明資料の対等に出されたんですけど、これ何でしたっけ、基本方針っていうのは基本設計方針でもないですよ。何をされた実績、
1:10:49	日本原燃のエビナですが、こちらはですね補足説明資料の作成街道のルールの中にあつた話でヒアリングのスケジュールに記載したのからタイトルを持ってきていますんでこういった形になった。
1:11:08	でございます。表現をここでございませんちょっとコミュニケーションが悪くて、個々の失敗とら修正させていただきますし、
1:11:20	それ以上先をだっこ意味が取れば何でもいいんですけど、基本方針に関するっていったときに、まだ詳細設計のタイミングで基本方針基本方針においてもいっばいって何させるのかがわからないといけなくて置き換えるとか意図があるんであれば検討いただければいいと思うんでよろしく願いますねオオクボでございます。はい、適切な
1:11:39	タイトルに修正させていただきます。
1:11:42	規制庁コサクですけど、タイトルもそうなんですけど、質問資料の位置付けとしては、
1:11:50	それぞれ1ポツの概要のところまで書かれていてってということなんですけど、今回の資料全部強度計算の方針強度経産省の補足ということになっているんですけど。
1:12:05	そもそもの設置の考え方みたいなのは、強度計算の前段の自然現象。
1:12:15	どう対処に関する説明書でしたっけ。そちらのほうでやるべきところもあるんじゃないのかなって感じがしてですね。
1:12:24	ちょっと特に今日のロジックの前半部分の何かそういう部分が多いので、そこも含めてちょっと
1:12:32	考えてまとめてもらう必要があるかなと思ってます。一番最初にロジックペクをちゃんとまとめてくださいねといったところとのセットで考えていただければと思います。
1:12:43	で、
1:12:44	もう一つ、これは強度のほうの話になるんですけど、16の資料の27ページでですね。
1:12:53	これまでの実用炉との違いですけど固定金具のつけ方を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:59	6. から 2. に変えると 2 点に集約したほうが引張荷重が相殺されていいんだと。
1:13:08	いうことの説明なんですけど、この資料見ると相殺するといっても、1 枚目と 2 枚目で引っ張り合うってことなので、
1:13:20	別の資料で言うと 1 番目と 2 枚目では聴力が違うと。
1:13:24	いうことがあって相殺し切るわけじゃないと思うんですね、／そういったと航路を踏まえたときに、この取付金具の所或いはワイヤーの端部のところの影響評価っていうのはどういう荷重で考えているんでしょうか。
1:13:49	日本原燃の田中です。こちらについては、と確認させていただきます。
1:13:56	規制庁コサクですよろしくお願いします。そういったところも含めて全体として添付書類に書いていただくという必要があるので、私自身はちょっと細かくまでまだ見てないんですけど、
1:14:10	認識をせず補足でまとめるということで対応をお願いします。以上です。
1:14:17	影響タジリです。若干関連してなんですけど、今みたいになんか相殺するみたいなやつの記事が所々はほか違う表現の中ではっきりするんですけど、評価で期待してるものがどれだけグレーは雪見てるだけなのかというのはちょっと正直よくわからなくて、その評価で期待をしないけど、そういう可能性があると言っているだけのものなのか。
1:14:35	評価において期待するっていうんだったらどの程度期待値しているのかっていう整理をしていただきたいと思っているので、記載の意図っていうのがわかるようにしていただければと思います。
1:14:46	日本原燃タナカですねと記載について整理いたします。
1:14:54	規制庁コサクですけど、具体的にですね私も懸念してるのは、当初のときからそうなんですけど、この休みのところワイヤー巻いていくわけですけど。
1:15:08	滑るので巻き方が変わっても関係ありませんというふうには言われているものですね。
1:15:16	たわみのところのときには、この 1、
1:15:19	端部のところは伸びを考えませんと言ってみたり、
1:15:23	しているので、実際のところどうい
1:15:28	特にすべるのか、それによってどういう荷重がそれぞれ受けるのかといったこと、実態等、あと評価とといったことをよく分けしながら、考え方を整理するということが必要で、
1:15:43	滑りが変わってくればおのずとの端部に
1:15:48	分担されてるはずのものが固定金具側に来たりとかですね、荷重分担が変わってくる可能性があるんで、よく求めてみてください。よろしくお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:04	日本原燃の田中です。了解いたしました。
1:16:12	規制庁タケダです。その他(2)ん事項ある方はいらっしゃいますでしょうか。
1:16:23	よろしければ、この資料における化等修正事項ですかね宿題項目みたいなものがありましたら、まとめのほうで願います。
1:16:35	はい、日本原燃のハラダでございます。内竜巻の注 6 番の資料でございますけれども、まず何で内張りなのかも含めてですね、そもそも先行で同じような同じとまらない部分をまず理由も含めて、
1:16:52	整理するということをいたします。そうした上で、代表はどれとりでと。
1:17:01	あとイレギュラーな部分はどれとどれとイレギュラーな部分も一つ一つ評価をしていくといったことにしているかということを確認しました。その辺を終了に織り込みますそれからあと防護いった関係もですね、こういった仕様のものの大きさのもの。
1:17:20	どっかどこにつけるとか、そういった部分も明確にした上で評価をすると、特に貫通の評価が
1:17:31	違ってくるのかどうなのかも含めてですねその整理をしていくといったことをいたします。
1:17:38	パパ等、それですね。
1:17:41	あと加工に直接ボルトでとめていますけれども、
1:17:46	その辺の評価ですね。それとがどう受けとめているとなっていくかというところも整備します。
1:17:54	はい。
1:17:55	はい、ちょっとそんなところでしょうか。
1:18:02	規制庁タケダです。はい、ありがとうございます。
1:18:06	S2 本に官の方からヒアリングは 19 時までで切り上げるように問うというお達しがあったんですけども、
1:18:16	説明資料としてはまだ
1:18:19	残った計器はたりですね先ほどお伝えした通りほかは御説明なくてもいいけど僕とかが非常に直してくれていただけなんで別に説明要らないです。
1:18:31	はい、ありがとうございます。
1:18:34	それでは説明しますが必要な資料が一通り済んでいるということで、誤字等は再度確認の方をお願いします。
1:18:45	ということで本日のヒアリングを異常等をさせていただきたいと思います。日本原燃の方から何かございますでしょうか。
1:18:58	日本原燃の久保でございます。日本原電の方からは特にございません。
1:19:03	はい、ありがとうございます。規制庁側でよろしいでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:08	コサクですけど、
1:19:11	同じですが、審査会合資料の
1:19:14	最後 3 ページにわたってこんな話がありますけど、今日議論を秋お話をしたようなことについてのロジックの説明ぐらいはできるようにしていただきたいと思ってます。またその細かな話については先ほどと同じで、補足説明資料をつけるでも構いませんので、
1:19:33	争点と考えるとまた木曜日のヒアリングに臨んでください。よろしく願います。
1:19:41	はい。日本原燃のエビナです。招致いたしました。
1:19:50	規制庁タケダです。それでは本日のヒアリング以上とさせていただきます。お疲れ様でした。
1:19:58	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。